武蔵野市子ども生活実態調査報告

平成 15 年3月

生涯体験活動振興協会
武蔵野市子ども生活調査委員会

ま え が き

この調査は武蔵野市教育委員会の委託により実施されたもので、調査の構想、設計に当たっては同教育委員会が教育施策立案の重点とする「身体・言語・自然」に観点をおいて検討をしてきた。

新しい時代における公立学校づくりを進めるとき、児童・生徒の生活や意識の現状を分析し保護者の願いや要望を把握することは欠かすことのできない基本的な手続きである。この調査はその一端を担うものであるとの認識に立って、私達調査委員会は調査項目、質問事項を検討設定し、武蔵野市立小中学校の児童・生徒の生きる力の現状を捉えることを主眼にして設問の構成を図った。

設問は、学校の 1 単位時間である 45 分ないし 50 分以内で回答できる分量に収め、児童・生徒間の比較ができるように内容を精選した。その上で、保護者の皆さんから見た子どもの生きる力にかかわる様子や学校改革の現状についての考え・要望を伺う保護者対象の設問の構成と内容を決定した。

調査結果の分析に当たっては、児童・生徒間、児童・生徒と保護者間や他の類似調査との対比、各問の間の関連(クロス集計)を行って、データの読み取りを数量的な説明に終わらせずできるだけ多面的に捉えるよう努めたが、調査設計、実施、データ処理、データ分析の一連の作業を短い期間で行わなければならなかったため、今後さらに検討を必要とする余地や補充調査の残ったことを予めお断りしておきたい。

最後になったが、本報告書をまとめることができたのは、学年末の日程が窮屈な状況にもかかわらず各学校から全面的なご協力をいただき、また保護者の皆さんからも真摯なご回答を多数いただくことができたからであり、調査委員会を代表して心から感謝を申し上げる。

平成 15 年3月

生涯体験活動振興協会
副会長・調査受託者　涌 井 澄 夫

武蔵野市子ども生活調査委員会　委員名簿　(50 音順)

氏　　名	所　　属
青 木 朋 江	千葉大学　非常勤講師
岩 城 孝 次	帝京大学　教授
斎 藤 哲 瑯	川村女子学園大学　教授
清 宮 宏 文	府中市立教育センター　指導員
堀 越 幾 男	足立区教育委員会係長(社会教育主事)
横 山 武 士	生涯体験活動振興協会　常任幹事
吉 澤 良 保	東京純心女子大学　教授
涌 井 澄 夫	生涯体験活動振興協会　副会長

Ⅰ　調査の目的および調査設計

1．調査目的

武蔵野市立小中学校に在学する児童･生徒の生活行動と意識の現状及び同保護者の学校教育に関する考えや要望を把握し、武蔵野市の学校教育にかかわる施策の立案に資する基礎資料を得る。

2．調査設計

（1）調査項目の設定

『学校教育と生涯学習、家庭、地域社会における学び、生活体験、社会体験、自然体験などが相まって 21 世紀に通用する生きる力がはぐくまれます。そして、これからの教育においては、「身体･言語･自然」を大事な要素として一層重視していく必要があります。』（きょういく武蔵野 86 号　2002.7.15.）

この考えに基づき、困難に打ち勝って疲れない粘り強さをもった生きる力は、第一に身体活動【体力、気力、技能、心身の健康】、第二に言語活動【人間関係、コミュニケーション技能、学習技能】、第三に自然体験【自然との関わり、自然に対する畏敬の念、感動体験】を通してはぐくまれ、第四に生活習慣・生活意識に生きる力は現れると捉え、この 4 つを調査項目として設定した。

調査項目	質問事項	設　問	
		児童生徒用	保護者用
1. 身体活動	体力･気力･技能･心身の健康	問 5･7･8･9･10	問 7
2. 言語活動	人間関係･コミュニケーション（聞く話す･読む書く）の技能･学習技能	問 11･12･13･17･18･19･20･21	問 9･10
3. 自然体験	自然との関わり･感動体験･怖さの体験	問 22･23･24･25	問 11･12
4. 生活習慣・生活意識	家庭での過ごし方･居場所	問・26・27・28・29･30･31	問 3･5･6･7･8･17
	学校生活	問 14･15･16･32･33･34	問 14･15･16
	将来の希望と現在の生活	問 4･5･6･35･36･37	問 4･7･13･17

（2）質問事項と設問

上記の調査項目にかかわる児童・生徒の生活及び意識は多面的であり多様な要素を含んでいるが、調査目的に基づき、また調査日程が短期であることを考慮して、学校教育のあり方に関連する事項に「質問」を絞ることとした。絞る観点を、現在の子どもの問題 －心身の健康・コミュニケーション・学習意欲等の低下、自然体験を始めとする体験不足－ に置き、質問事項を上の欄のように選択した。

質問の回答は、多面的･多様な内容をもつ児童・生徒の生活・意識を捉えるため多肢選択方式を取り、各質問間のクロス集計によって隠れた実態を探って浮き彫りにすることができるよう配慮した。

（3）調査の対象

武蔵野市立小学校１２校全校の４年生、６年生、及び同中学校６校全校の２年生と、その保護者を対象とした。

（4）サンプルの抽出

＊学級を単位にして抽出。但し、中学校は２年生の全学級。

＊小学校の３学級学年からは２学級、2 学級学年と 1 学級学年からは１学級とし、サンプル学級の選定は各学校に一任。

小学校４年生－２６学級中 *１５学級*。　同　６年生－２９学級中 *１７学級*。

＊保護者は、サンプル学級の児童・生徒の保護者。

（5）調査方法

＊質問紙によるアンケート調査。

＊児童・生徒については学校で回答を記入し、回収。保護者については児童・生徒が持ち帰った質問紙（封筒入り）に在宅で回答を記入し、学校を経由して回収。

（6）調査実施日　　平成１５（2003）年３月上旬

Ⅱ　調査票の回収状況等

1．回収状況

（1）小学校の回収数

	4 年生児童	4 年生保護者	6 年生児童	6 年生保護者	児童合計	保護者合　計
合　計	481（499）	（411）	492（510）	（415）	973	849
回収率	96.4%		96.4%		96.4%	84.1%

＊　　児童欄の（　）内は在籍数　＊児童･保護者の回収率は在籍児童 1009 名に対する割合。

＊　　４年生、６年生の保護者欄の括弧内数は学年不詳の２３を除いた数。

（2）中学校の回収数

	2 年生	2 年生保護者
合　計	648（682）	509
回収率	95.0%	74.6%

＊　　生徒欄の（　）内は在籍数

＊生徒･保護者の回収率は在籍生徒 682 名に対する割合。

2．家族構成（同居家族の人数）

－保護者の有効回答による－

	小学生		中学生		合 計	
2 人	17	2.0	6	1.2	23	1.7
3 人	121	14.3	58	11.5	179	13.3
4 人	404	47.8	242	48.1	646	47.9
5 人	208	24.6	123	24.5	331	24.6
6 人以上	95	11.2	74	14.7	169	12.5
合 計	845	100.0	503	100.0	1348	100.0

3．父母の市内居住年数

有効回答

	父		母		小学生保護者		中学生保護者		合 計	
1～ 5年	15	13.5	213	17.5	166	19.7	62	12.4	228	17.0
6～10年	19	17.1	319	26.3	229	27.2	117	23.4	346	25.8
11～15年	28	25.2	284	23.4	200	23.8	113	22.6	313	23.3
16年以上	49	44.1	399	32.8	246	29.3	208	41.6	454	33.9
合計	111	100.0	1215	100.0	841	100.0	500	100.0	1341	100.0

Ⅲ． 調査結果の分析

Ⅲ－1－【ジャンル 1】子どもの心身の健康

このジャンルでは、日頃のスポーツとの関わり（問 5)、体力についての自信（問 7)、体調（問 8)、悩みと身近な相談相手（問 9・10）の状況を把握して、「生きる力」を支える子どもの心身の健康や体力の問題を探った。

その結果、以下のような状況が明らかとなった。

(1) スポーツへの参加と体力に対する自信

① 地域のスポーツクラブやスポーツ教室への参加

> 男子は野球やサッカーを通して体力を増進しているが、女子はスポーツを通して体力を増進するようには育てられていないのではないか。

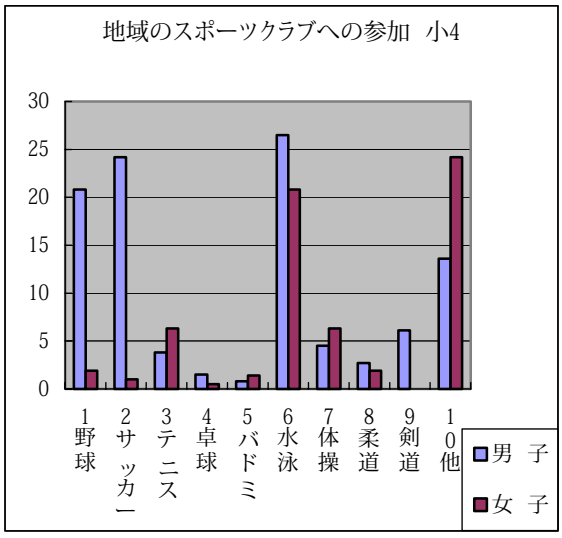
小 4 男子は多い順で水泳、サッカー、野球、その他のスポーツ、6 年生男子は野球、サッカー、水泳、その他のスポーツ、そして中 2 男子は野球、サッカー、その他のスポーツに参加している。男子は、日頃、スポーツに親しむ中で自然に心身を鍛えている様子がうかがえる。

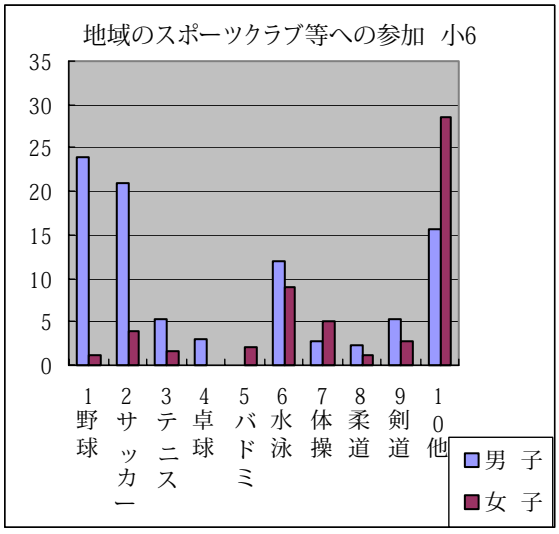
以下に示す小学 4 年生、6 年生，中学 2 年生のグラフに共通していえることは、女子に比べて圧倒的に男子が多いことである。

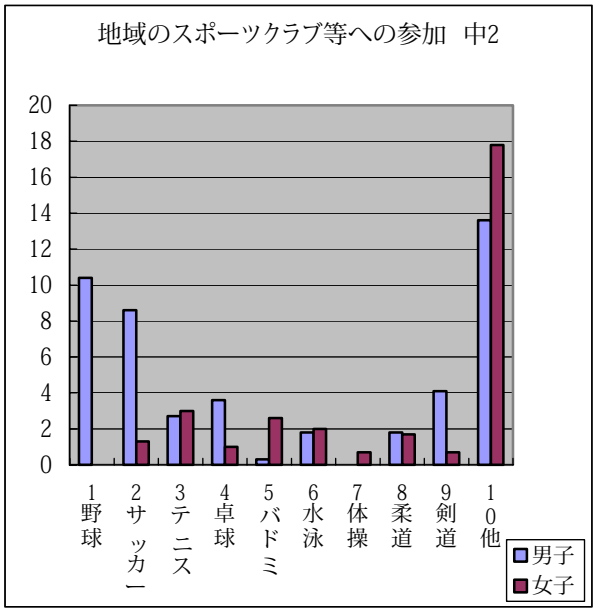
小学 4 年生の水泳クラブや教室への女子の参加者は 20.8％いるが、6 年生では 9％になり、中学生では 2％しかいなくなる。

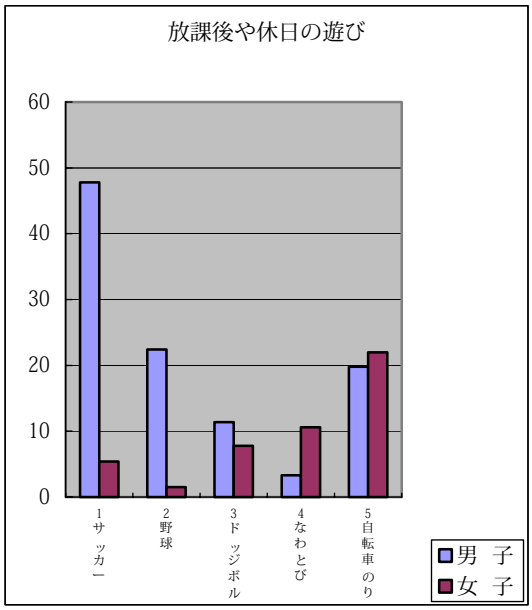
つまり男子は野球やサッカーを通して体力を増進しているが、女子はスポーツを通して体力を増進するようには育てられていないことを意味しているとはいえないであろうか。

男女共同参画型社会の構築が目指されている現在、考えてみるべき課題がありそうだ。







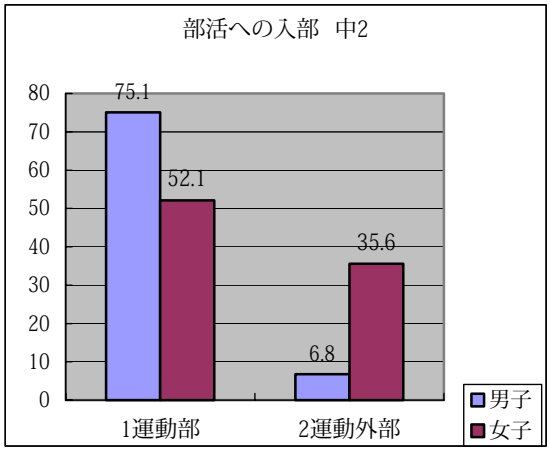


② 日頃のスポーツ活動－放課後や休日の遊び･部活動

子どもに体力をつけるものとして身体を動かす遊びがある。その視点で問 4 の放課後や休日の運動関係の遊びと、中学生になってからの部活動（中学生問 3）の運動部について調べてみた。

ここでも男児の 47.8％がサッカーを、22.4％が野球を楽しんでいる。そして中学生になると、部活の運動部に男子生徒は 75.1％が加入しているのに対して女子は 52.1％である。やはり、総じて男子は女子より体力がつくように育てられているといえるだろう。

こうした状況下で子どもたちは自分の体力にどの程度の自信をもっているのだろうか。

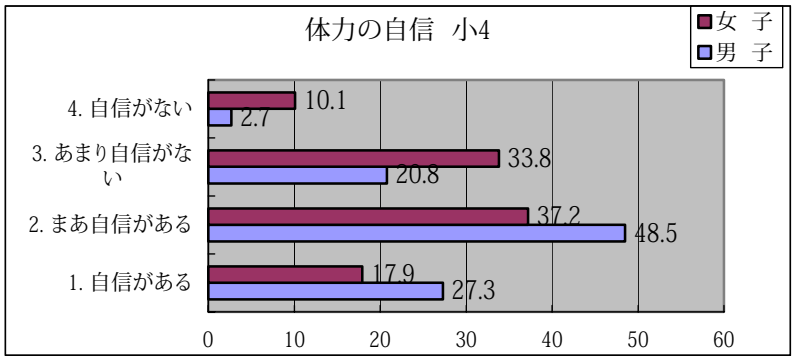


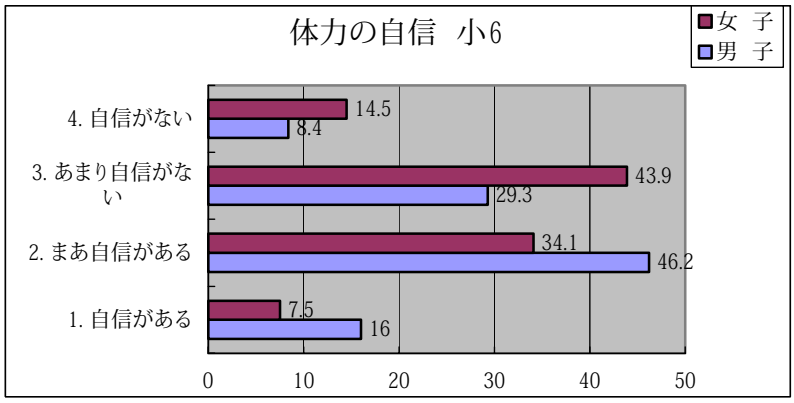
③ 自分の体力の自信

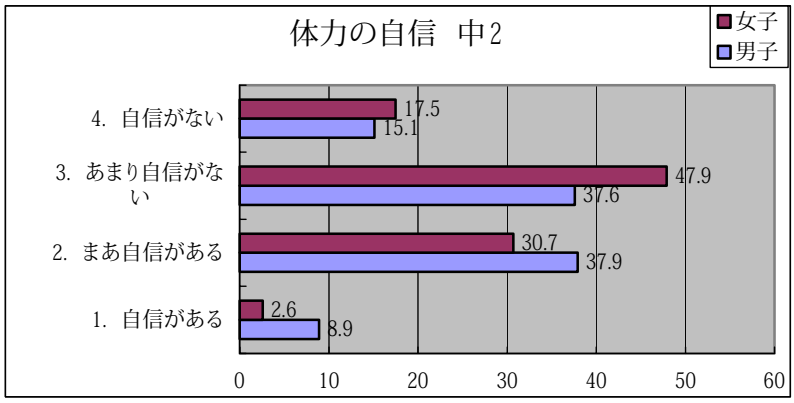
子どもたちは学年が上がるにつれて自分の体力に自信を失っている。中 2 女子の「自信がある」「まあ自信がある」は 33.3％しかいないことが明らかとなった。

「体力に自信がある」、「まあ自信がある」のは小 4 男子 75.8％、同女子 55.1％である。それが小 6 男子では 62.2％、同女子 41.6％に減少し，中 2 になるとさらに減って男子 46.8％、女子は 33.3％と 3 分の 1 にまで落ちる。

「体力に自信がない」子どもは、男子が小 4 で 2.7％、小 6 で 8.4％、中 2 が 15.1％と増え、女子も小 4 で 10.1％、小 6 で 14.5％、中 2 で 17.5％というように、学年が上がるにつれて自分の体力への自信を失っていくさまが明示された。特に、女子の自信のなさは小学校時代から一貫しており、生活全体のあり方にも影響するのではないかと懸念される。







（2）気になる子どもたちの心身の健康状態

①　体調の様子

小学生の 40.4％、中学生の 52.5％が「疲れ」を訴え，小学生の 22.7％、中学生の 41.4％が「やる気が起きない」など学年が上がるにつれて増えている。特に、「疲れる」は中 2 男子が 44.1％，同女子が 62％にも達しているのが注目される。
また、「体調」と「体力の自信」の間にはっきりとした相関が認められた。

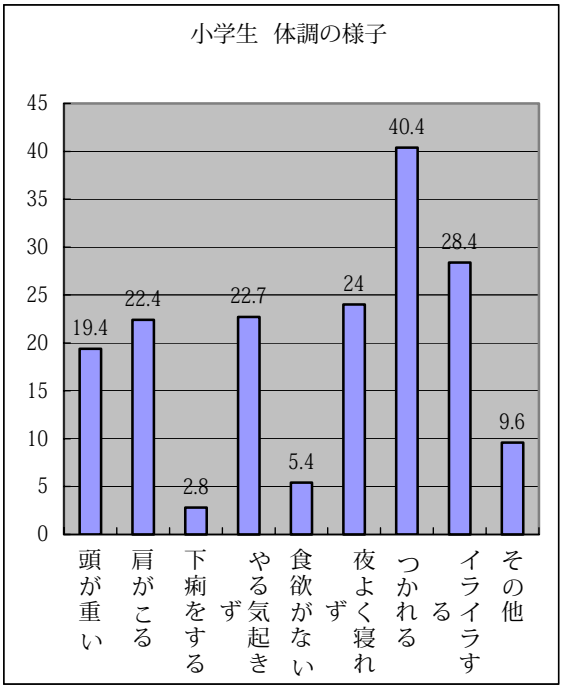
小学生の 40.4％が「疲れ」を感じ、28.4％が「イライラ」し，22％以上の子どもが「やる気が起きない」、「肩がこる」などの不調がよくあるという調査結果である。

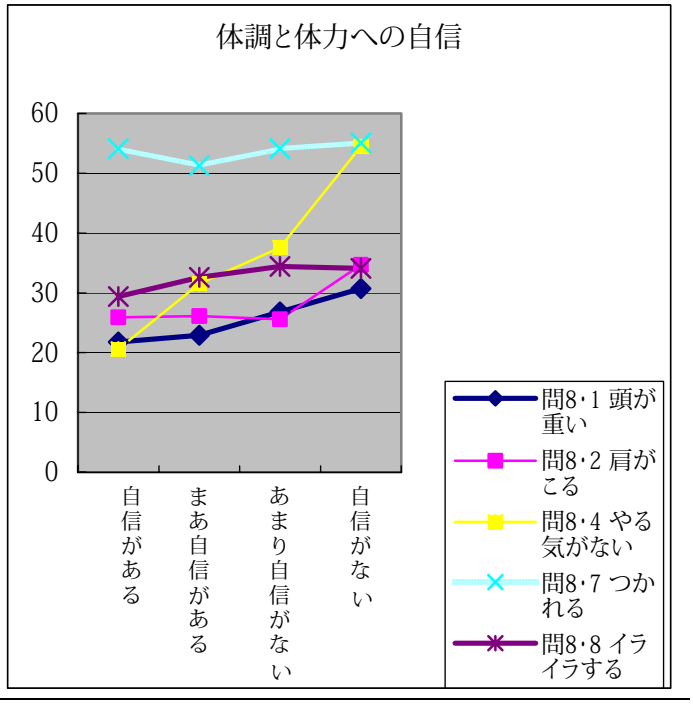
中学生になるとこの傾向はさらに強まり、52.5％が「疲れる」，41.4％が「やる気が起きない」ことがよくある。小 4，小 6，中 2 と学年が上がるにつれて明らかに増えている。特に注目されるのは、下記のグラフに明らかなように中学生の体調の自覚には男女の差がかなり大きいこと

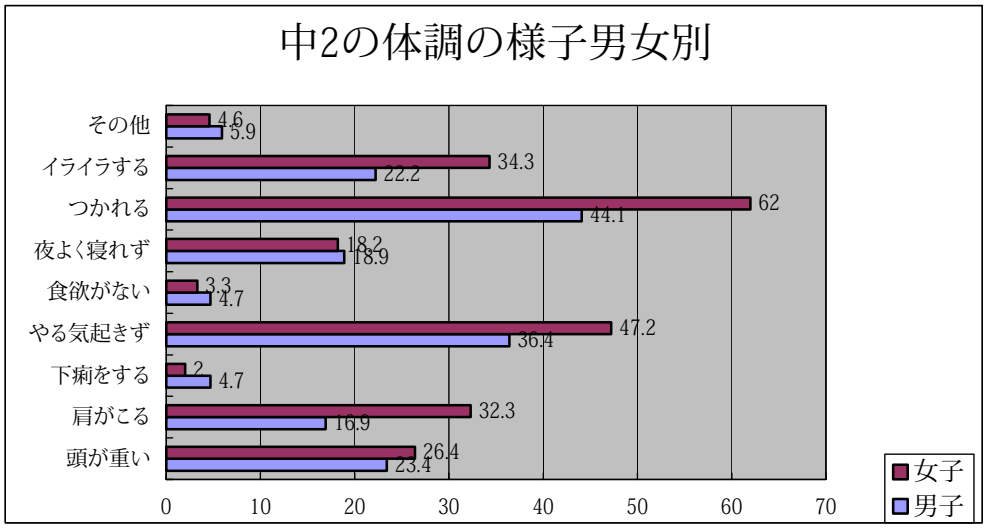
である。「疲れる」男子 44.1%、女子 62%、「やる気が起きない」男子 36.4%、女子 47.2%、「肩がこる」男子 16.9%、女子 32.3%、「イライラする」男子 22.2%、女子 34.3%というように、不調の自覚が女子中学生に多いのである。

この中学生の上位 5 つの不調について体力の自信との相関について調べてみたところ、「やる気がおきない」と体力の自信の間にはっきりとした相関が見られ、「肩がこる」にも若干の相関が見られた。

こうした状況について保護者はどう見ているのであろうか。保護者調査の問 7「日常の家庭生活でとくに心配していること」で 14 項目の中から 3 つ選択で聞いた結果をみると、小中学生の保護者全体で「勉強しない」32.7%、「朝なかなか起きない」30.4%、「言葉遣いが悪い」21.5%、「根気がない」20.3%が上位で，「体力がない」12.3%は 7 番目であった。疲れている，起きない、根気がないなどの状況を現象としては把握していてもこれを体力、気力の問題として捉える認識はなさそうである。





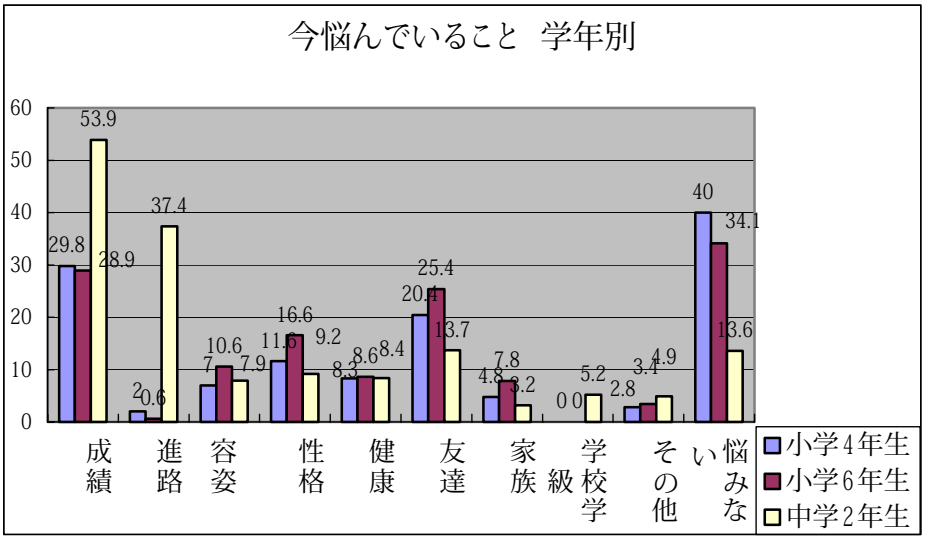


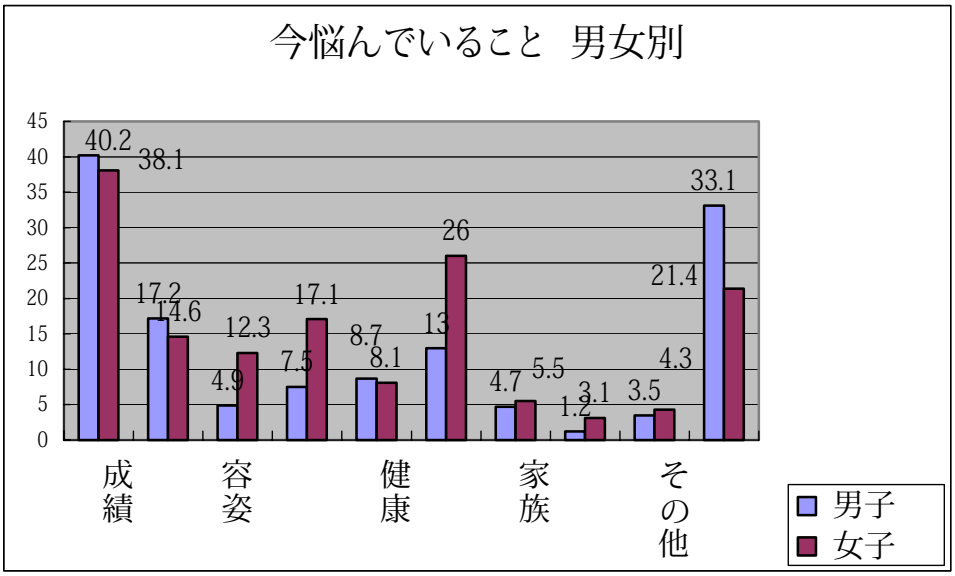
② 子どもの悩み

中学生の悩みの第 1 は「成績」(53.9%)で第 2 は「進路」(37.4%）である。小学生の第 1 位は「悩んでいることはない」（小 4 は 40%，小 6 は 34.1%）で、第 2 位に 29%前後の小学生が「成績」を挙げている。
ここでも悩みにはかなりの性差が見られ、女子は「友達関係」や「性格」で悩んでいる子どもが多い。

中学生の悩みとして第 1 は「成績」で 53.9%で、第 2 は「進路」の 37.4%である。第 3 位，第 4 位はぐっと下がって，「友達関係」13.7%，「悩んでいることはない」13.6%となる。小学生も第 1 位は「悩んでいることはない」（4 年生 40%、6 年生 34.1%）であるが，第 2 位は 29%前後の小学生が「成績」を挙げている。

また、子どもたちの悩みにはかなりの性差が見られる。小中学生全体で男女とも第 1 の悩みは「成績」であるが、男子第 2 位の「悩んでいない」33.1%に対して女子のそれは 21.4%であり、一方女子第 2 位の「友達のこと」が 26%に対して男子のそれは 13%しかない。その他にも女子は「性格のこと」（17.1%、）や容姿（12.3%）などで悩んでいる子どもが多い。





③　困ったときに一番よく相談する身近な人

小 4 ではよく相談する相手は父母 53.7%であるが、その数値は年齢が上がるにつれて減り，中 2 では 30.0%に落ち、相談相手が友達に変わっていく。そして、「相談する相手がいない」が全体で 18.8%に対し中 2 では 22.4%に増える。

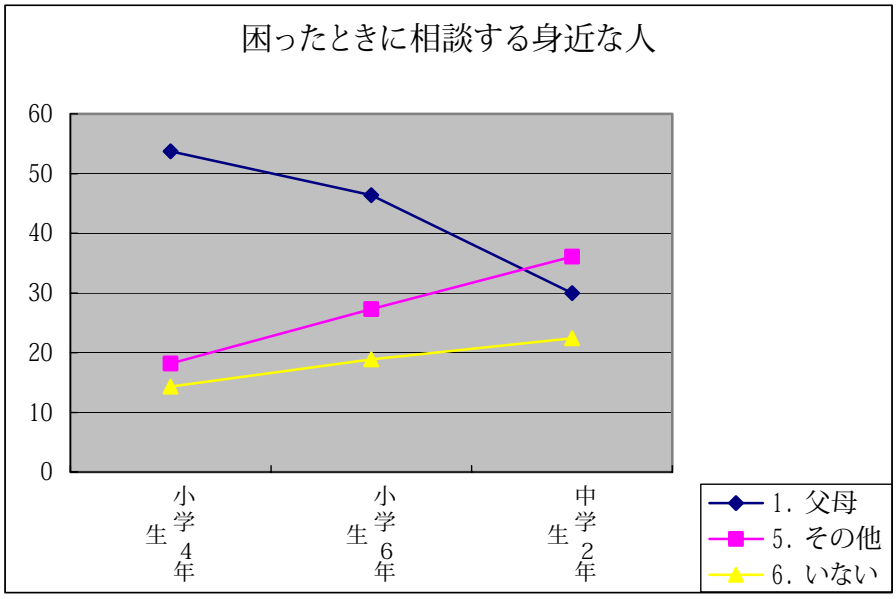
よく相談する相手は小学校 4 年生では父母が 53.7%、6 年生では 46.4%、そして，中学 2 年生では 30.0%と激減する。それが子どもの自立を意味するのか、親の自立への促しを意味するのか，相談の場の喪失を意味するのかは今回の調査では分からない。

ただ明らかなことは，相談相手をその他の人と回答した子どもたちは小学 4 年生が 18.2%，6 年生が 27.3%，中学 2 年生が 36.1%と年々その数を増すが、その内訳はほとんどが友達である。

ただ、大変気になるのは「相談する相手がいない」と答えている子どもが全体で 18.8%もいることだ。それも小 4 が 14.3%，小 6 が 18.9%，中 2 が 22.4%とその数は増える。

中学生 4，5 人のうち 1 人は相談相手がいないと感じている割合であるから，何らかの対応が求められているということであろう。

	小学 4 年生	小学 6 年生	中学 2 年生	合計
1．父母	53.7	46.4	30.0	42.1
2．きょうだい	10.1	5.9	10.5	8.9
3．祖父母	2.6	0.8	0.8	1.3
4．おじ・おば	1.1	0.6	0.2	0.6
5．その他	18.2	27.3	36.1	28.2
6．いない	14.3	18.9	22.4	18.8
合計	100	100	100	100



Ⅲ－1－【ジャンル 2】子どもの言語活動

このジャンルでは、小学生、中学生が言葉を通して家族及び地域の人々とどのようにかかわり、つながっているのか（コミュニケーションの実態）について、３つの視点で分析した。

第１の視点は、身近な人々、友人との「あいさつ・相談」である。分析は「家族とのあいさつをしているか（問１１）」「近所の人とのあいさつをしているか（問１２）」「相談ごとがあるとき、友達と話す手段をどう工夫しているか（問１７）」について行った。

第２の視点は、言語生活をより豊かにしていく上で参考となる「言語環境」である。分析は「人の助けなしに使用できる機器はあるか（問１８）」「マンガでない物語や伝記などの本の読書をしているか(問１９)」「本に分からない文字や言葉があった際にどうしているか(問２０)」「家で文章を書いているか（問２１）」について行った。

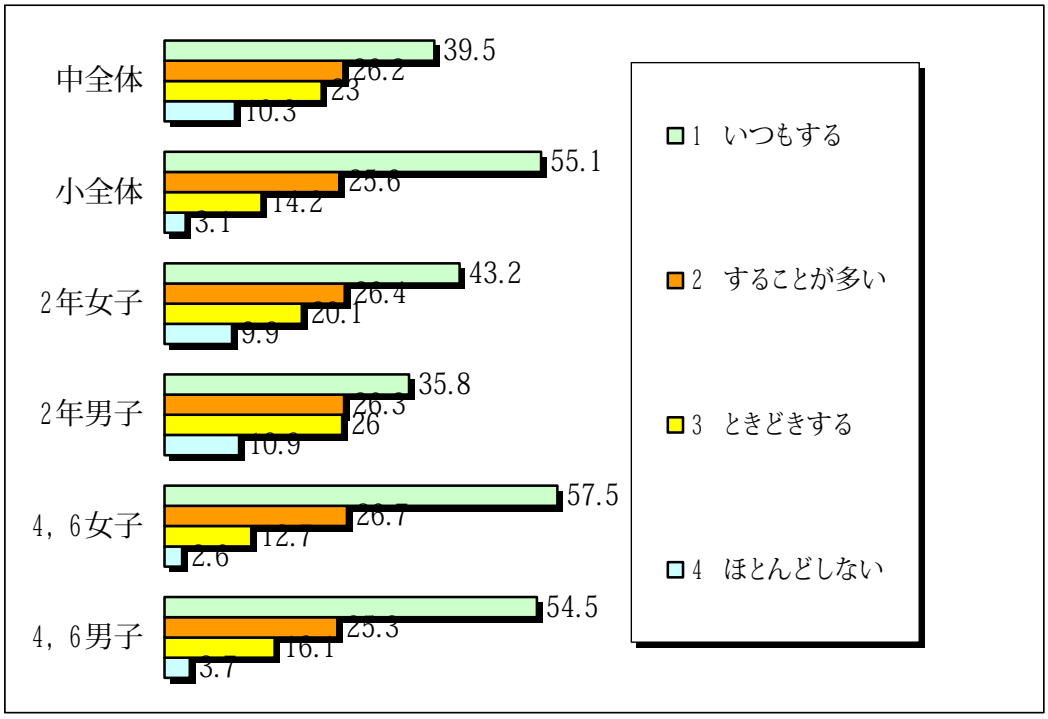
第３の視点は、ことばの「習慣」である。小学生については「声を出して本を読むこと(問１３)」、中学生については「乱暴な言葉遣いをする（問１３）」を分析した。

(1) 第 1 の視点【あいさつ・相談】

①　家族とのあいさつ

図Ⅱ―１にみるように「おはようございます、いただきます、お休みなさいなどの家族とのあいさつ」については、小学生全体では「いつもする、することが多い」と回答したのが 80.7%、中学生全体で 65.7%であり、発達段階に伴い減少している。さらに男女別では、小４・６女子が 84.2%（同男子 79.8%）、中 2 女子が 79.6%（同男子 62.6%）であり、中学生よりも小学生、男子よりも女子の方が家族とのコミュニケーションを図っている。一方、「することが多い」では小中別、男女別に関係なく 25～26%台である。また「ときどきする」は小学生よりも中学生、女子より男子に多くみられる傾向であり、「ほとんどしない」中学生(10.3%)が小学生(3.1%)の 3 倍へと増加している。

図Ⅱ―１　家族とのあいさつ　　（%）

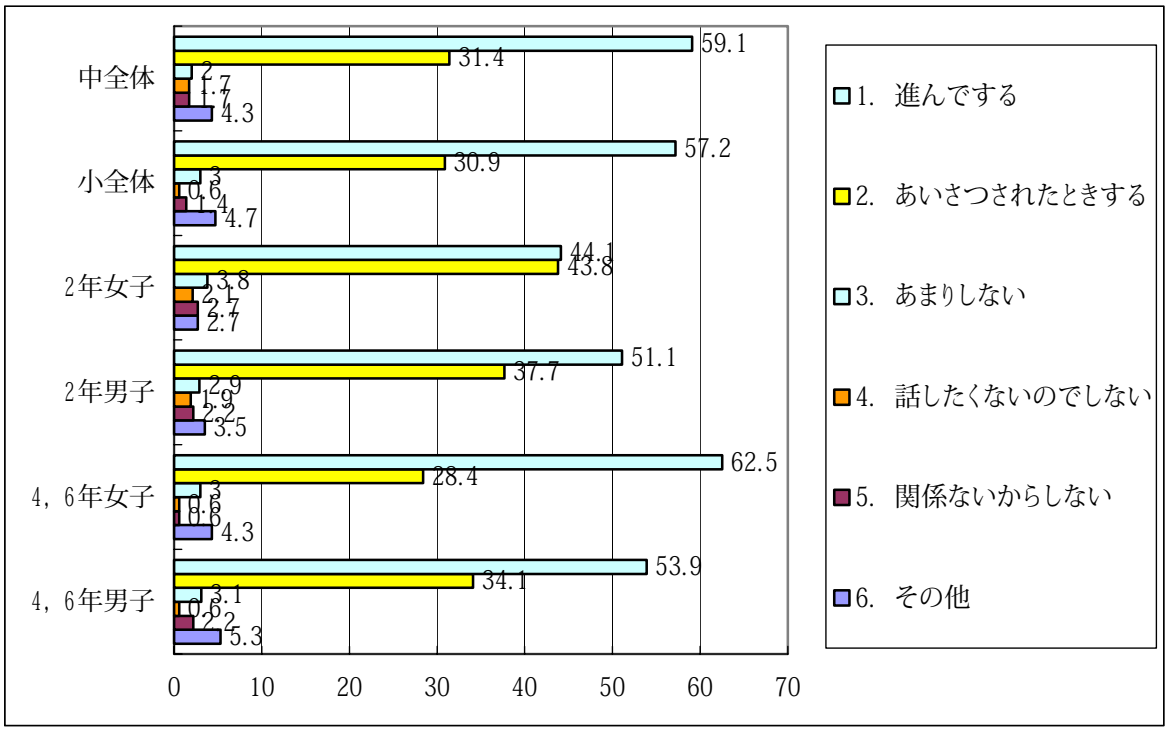


② 近所の人とのあいさつ

「近所の人に会ったときあいさつをするか」についてみると、「自分から進んでする」が小学生全体で 57.2%、中学生全体で 59.1%、「あいさつされたときはする」小学生が全体で 30.9%、中学生が全体で 31.4%である。以上、「進んでする」「されたときはする」を合わせると 9 割前後になる。性別でみると中学生では女子と比べて男子に「あいさつは自分から進んでする」がやや多く、小学生では男子と比べて女子に「自分から進んでする」割合が多い。

しかし、「恥ずかしいのであまりしない」という消極的な小学生が全体で 3%、中学生が全体 2%、「話したくないのであいさつしない」「近所の人だといっても関係ないからあいさつしない」と否定的な回答をした小学生が 2%、中学生 3.4%いることも分かる。

図Ⅱ－2 近所の人とのあいさつ （%）



③ 友達とのコミュニケーションのとり方

友達に相談するときは「直接会って話す」とした割合が最も多く、小学生の 65.2%、中学生の 58.5%である。また、この直接会って話すコミュニケーション手段・方法は男子よりも女子、中学生よりも小学生に多くみられる全体的な傾向である。

第二の手段・方法として、友達に相談するときは「家の電話をかける」とした小学生、中学生が共に全体で 28%程度と上位を占めている。その一方で相談する際に「手紙を書く」と回答した小学生が全体で 12.5%、中学生が全体で 21%であることが知れる。

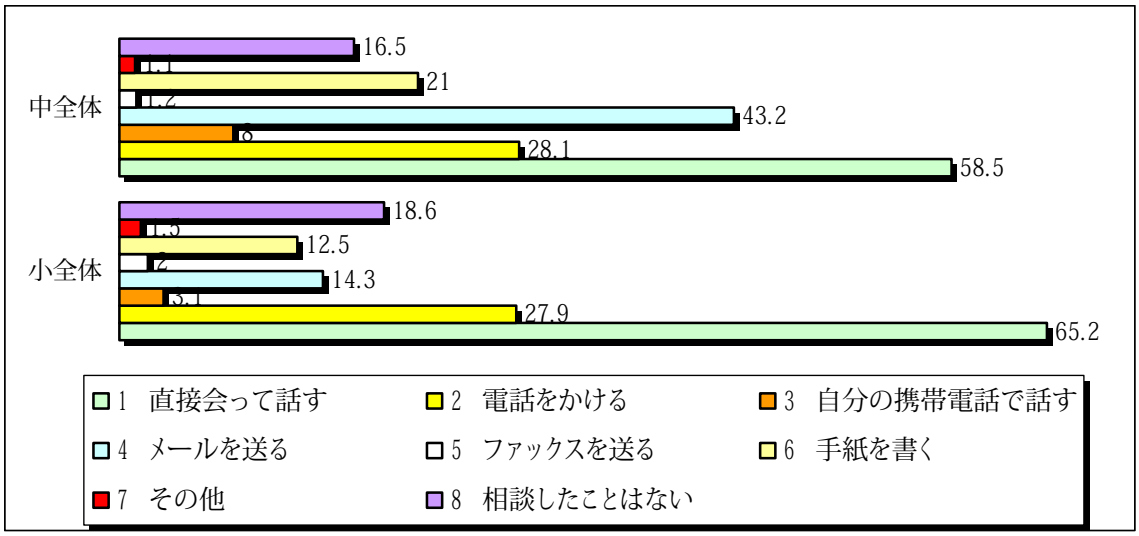
では、小学生、中学生は最近急速に普及している携帯電話、メール、ファックスをどのように相談事に活用しているのだろうか。

回答をみると、パーソナルコンピュータや携帯電話で「メールを送る」が中学生で 43.2%、特に女子生徒の 55.4%が「メールでチャット」をしている実態が浮かび上がってくる。

次に、「自分の携帯電話で話す」が中学生全体で 8%、小学生が 3.1%と専用の携帯電話を所持し、相談のコミュニケーションをとっていることが分かる。また、ファックスの活用はかなり少ないことも知れる。

その一方で、男子では小中学生共に「相談したいと思うことはない」と回答した割合が 25%前後もあり、友達とのコミュニケーションをとることに消極的な傾向もある。

図Ⅱ－３　友達に相談する手段・方法



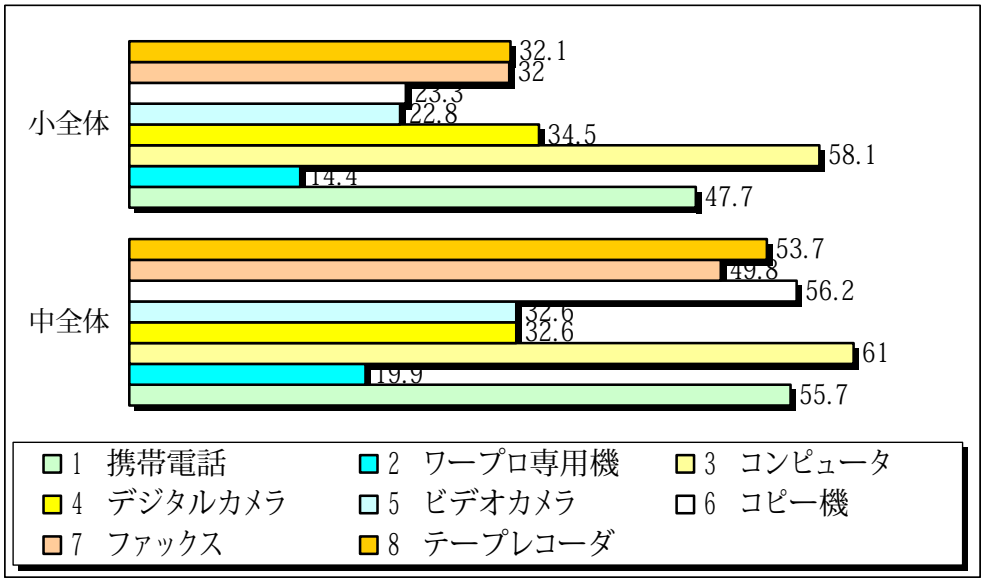
（2）第２の視点【言語環境】

①　コミュニケーション手段の利用

友達や教師、家族のサポートなしで使用できる言語での表現活動を豊かにする機器については、コンピュータを自分で操作できる、と判断している小学生が全体で 58.1%、中学生が全体で 61%に達していることが分かる。そしてコンピュータ操作ができる男子児童（62.2%）、女子生徒(64%)の割合が高いことも分かる。

一方、携帯電話は小学生、中学生の５割程度が一人で操作できそうであるが、コピー機は小学生には難しそうである。また、ワードプロセッサーは小学生、中学生にとって最も操作が難しい機器であることが知れる。

図Ⅱ－４　コミュニケーション手段の利用　(%)



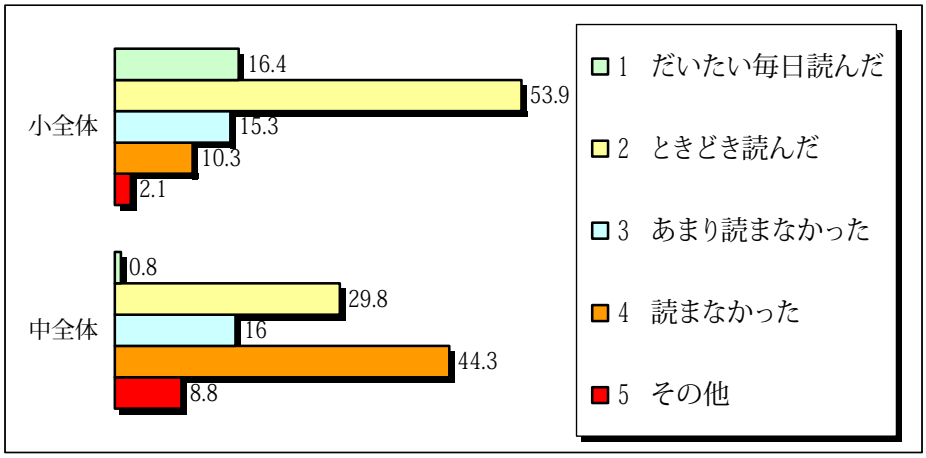
②　読書の習慣

伝記や物語といった漫画以外の本を「あなたは１月から今日までに家で読んでいるか」という設問に対して「だいたい毎日読んだ」と回答した小学生は全体で 16.4%、中学生は全体で 0.8%

とかなり少ないことが分かる。また、「読みたい本などがあったときにときどき読んだ」という回答が小学生全体で 53.9%、中学生全体で 29.8%とやはり中学生の読書が少ないことが知れる。

一方、「あまり読まない」「読まない」という回答は小学生全体で 25.6%、中学生全体で 60.3%であることも分かる。内訳をみると、小学校男子(12.7%)に比べ、中学校男子(6.5%)の「だいたい毎日読んだ」割合が減少し、「あまり読まなかった」男子生徒の割合が 12%から 35.8%と急増していることでも分かる。

図Ⅱ－５　マンガ以外の本の読書傾向　　（%）

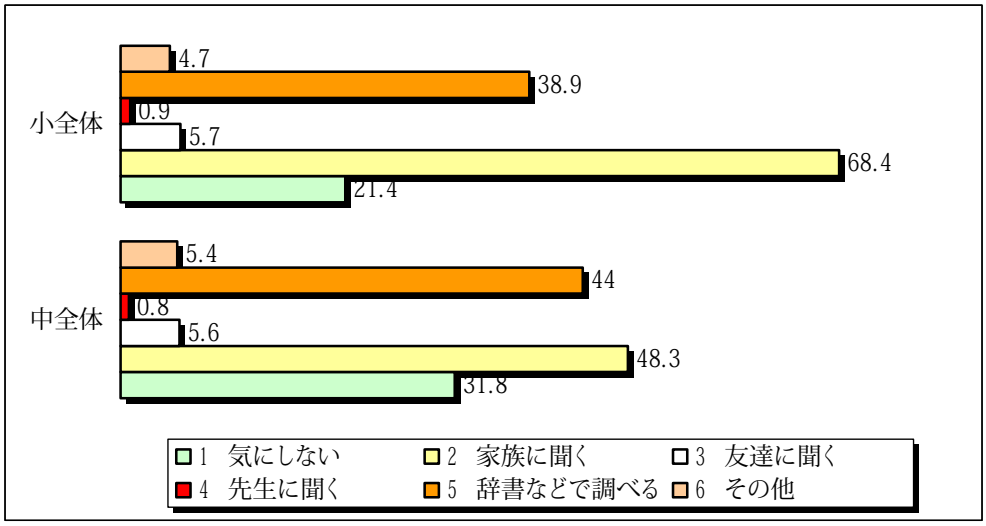


＜わからない文字があったとき＞

本を読んでいて分からない文字があった時、どうするかについての回答をみると「親や家族に聞く」「辞書などで調べる」が小学生全体でそれぞれ 68.4%、38.9%、中学生全体で 48.3%、44%に達している。とくに、分からない文字を親や家族に尋ねる割合が小学生の場合は全体の７割、中学生では５割弱に達しており、「学校で先生に聞く」と回答したのは小学生全体 0.9%、中学生全体 0.8%と少ないことから、学習への興味や関心を高める上で身近な「親や家族の役割」の大きさが改めて注目される。

その一方で、「分からなくても気にしない」という小学生が全体で 21.4%、中学生全体で 31.8%もいることや、「友達に聞く」（小学校全体 5.7%中学校全体 5.6%）が非常に少ないことなど、学校での指導上留意が必要な状況が認められた。

図Ⅱ－６　わからない文字があったときの対応　　（%）

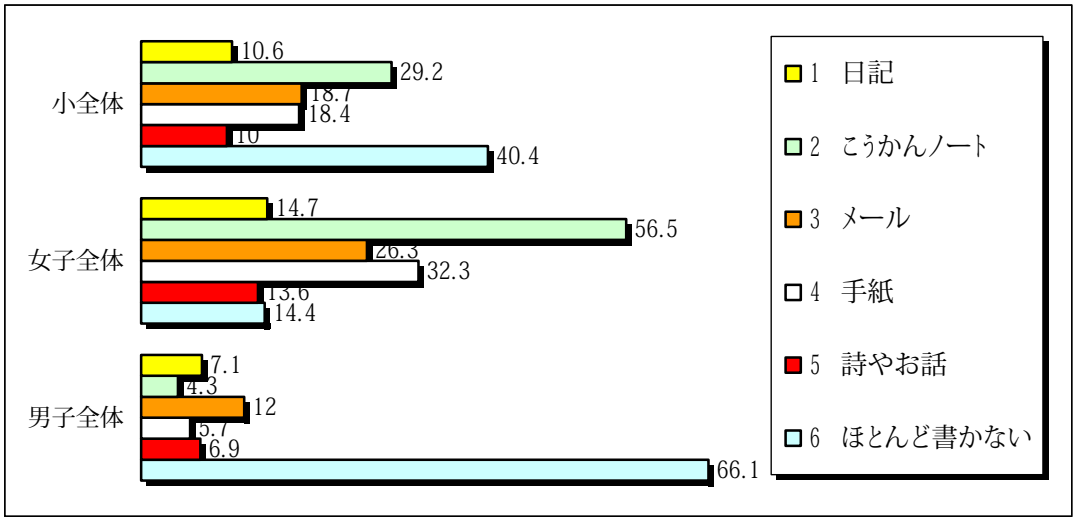


③　日頃の表現活動

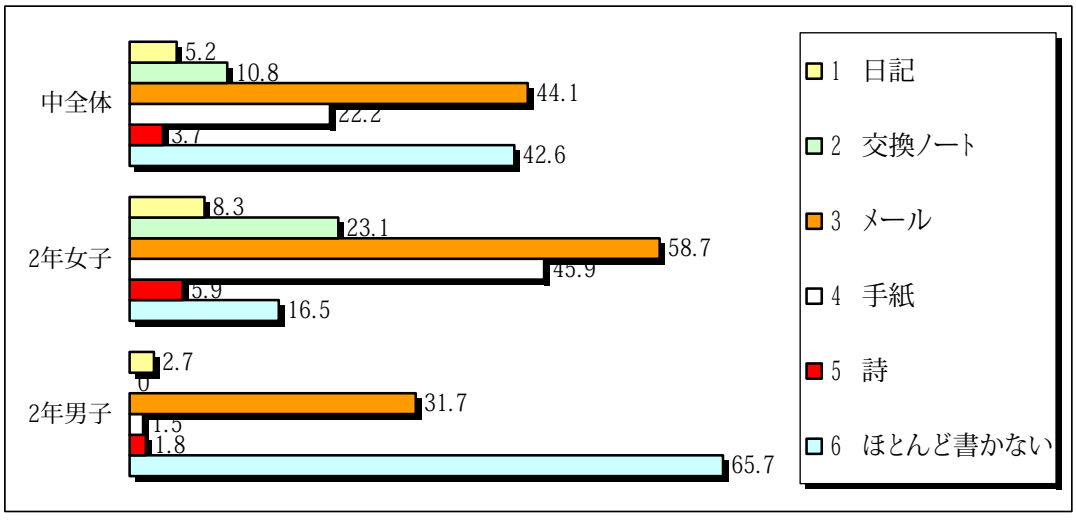
学校で書く作文のように「家でよく書く」ものは何か、という設問に対しての回答（２つまでの選択可）をみると、小学生の場合は「ほとんど書かない」が 40.4%と圧倒的に多く、特に男子は 66.1%もいることが分かる。しかし、女子は 56.5%が交換ノートを書き、32.3%が手紙を書き、メールの交信も利用されていて日頃の表現活動が活発であることがうかがわれた。

また、中学生も「ほとんど書かない」が全体で 42.6%、とりわけ男子は 65.7%にも及び、女子の 16.5%と大きな開きのあることが分かった。「書く」については、メールの利用が女子の 58.7%には及ばないが 31.7%と 3 分の 1 近くまで広まっている実態が判明した。しかし、自分で文字を書く交換ノートや手紙はほとんどなく、日記も 7%に止まり、日頃の表現活動の低調ぶりが心配される。

図Ⅱ－７　家で書くもの（小学生）　（%）



図Ⅱ－８　家で書くもの（中学生）　（%）



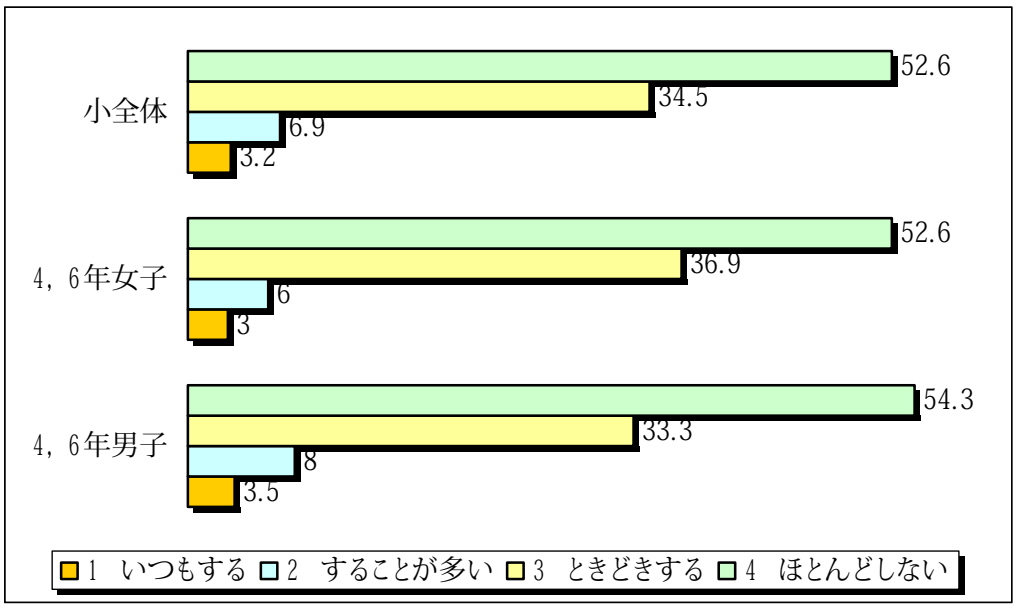
（3）第 3 の視点【ことばの習慣】

①　音読（小学生）

「あなたは家で教科書や本を読むときに声を出して読むか」という小学生に対する設問に対して「いつも声を出す、声を出すことが多い」という回答は全体で 10.1%、また、「ときどき声を出す」は全体で 34.5%である。本を読むときに「ほとんどしない」といった回答は全体で

52.6%であることが分かる。また、男女別でも差異はほとんどない。

図Ⅱ－９　小学生の 音読　　（%）

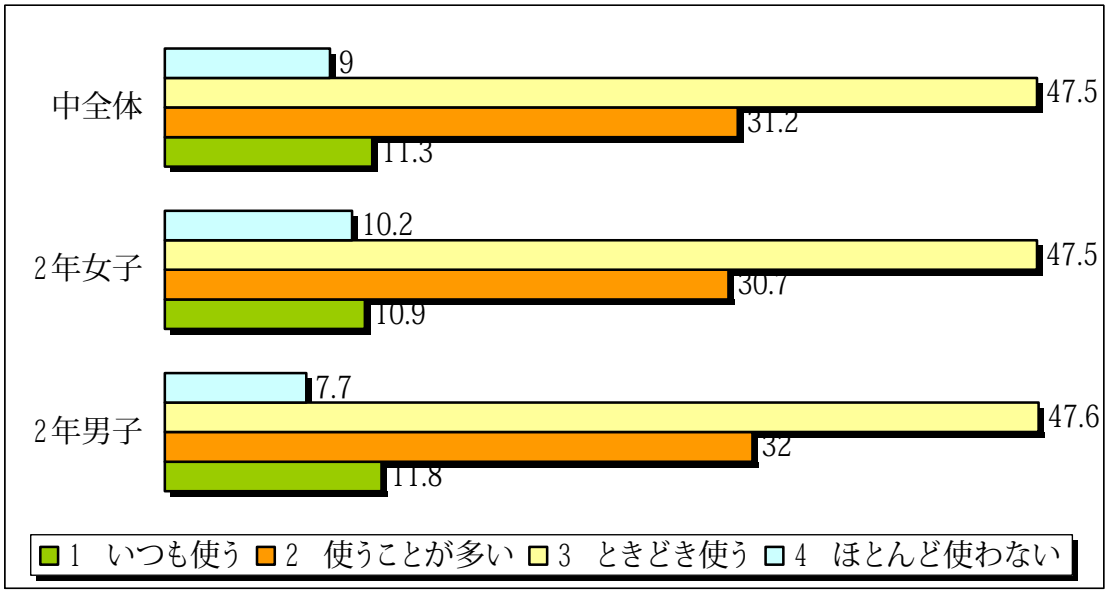


② 乱暴な言葉遣い（中学生）

「あなたは乱暴な言葉遣いや汚い言葉をつかうことがありますか」という設問に対しての回答をみると、「いつも使う」と「使うことが多い」を合わせると 42.5%,「ときどき使う」が 47.5%であり、「使う」生徒が９割を超えている。また、男女別にみてもこの傾向はほぼ同様であることが分かる。

子どもの言葉遣いについて保護者にも聞いたが、全体の 42.5%が「マスコミやテレビの影響が大きい」と答え、「家庭で注意することが大切」とする考えが 64.4%と 3 分の 2 近くを占めていた。しかし、「友達の間で流行る一過性のもの」（37.4%）の認識もあり、集団生活中心の学校での指導と家庭･保護者の指導が連携する必要性も示唆されている。

図Ⅱ－１０　中学生の言葉遣い　　（%）



（ジャンル 2　おわり）

Ⅲ－1－【ジャンル 3】子どもの自然体験

このジャンルでは、小中学生の心に残った自然体験や自然との関わりの実態を通して、体力・気力・調和のとれた心身の健康等、「生きる力」の基礎を培う自然体験のあり方を探った。

(1) 心に残った自然体験

① 体験の思い出

自然体験を思い出にあげる割合は中学生より小学生に多い。その内容を総体的に見るとレクリエーション的な活動が主になっている。

自然の中での活動の思い出を下の表 1 で見ると、小 4･6 の過半数があげたものは「海や川で遊んだ」61.9%、「山登りをした」52.9%、「夜空の星座を見た」51.9%、「キャンプをした」49.1%である。中 2 では一番多いものでも「霜柱をふんだ」49.8%、「夜空の星座を見た」48.3%がかろうじて半数という状況であった。「飯盒炊さん」の思い出が小中学生共に 30%台に止まり、「雪だるま」が小学生 45.5%、中学生 40.3%と比較的多いことから、総体的にみると自然体験の思い出は主としてレクリエーション的な活動によるものと言える。

自然の美しさや神秘さに触れる体験の思い出も、「夜空の星座を見た」は小学生 51.9%、中学生 48.3%と半数を占めたが、「虫や鳥の声に聞き入る」や「夕日朝日に照らされた山や海を見た」「日の出、日の入りを眺めた」は小中学生共に 17、8%にとどまっている。

しかし、昭和 62 年調査では「霜柱」を何度も踏んで歩いた小学生が 81%で中学生は 22%と少なかったが、今の中学生の冬の思い出の多さは都市化が進んだ環境の中でも自然に対する感受性が育っていることを事実として示しているのではなかろうか。自由記述の「その他」（小学生 16.3%、中学生 11.9%）の中に「セカンドスクール」が小 19 名、中 5 名で一番多かったことは注目される。次に多いのは「旅行」(国内・外国)の小 14 名、中 4 名で、セカンドスクール以外に自然体験といえるものはほとんどなかった。

表 1　思い出に残っていること　　複数回答　%

	小 4		小 6		小学校	中学校	中 2	
	男子	女子	男子	女子	合 計	合 計	男子	女子
海や川で遊んだ	64.8	66.7	60.9	59.6	61.9	25.2	23.4	26.7
山のぼりした	54.5	53.1	56.9	50.2	52.9	－	－	－
キャンプをした　＊	53.0	46.4	58.2	42.0	49.1	36.0	36.7	35.3
飯ごうでご飯を炊いた	28.0	31.9	39.1	36.5	33.2	37.0	37.3	36.6
重い荷物を背負って歩く	－	－	－	－	－	25.0	22.8	27.7
原っぱを走り回った	25.4	20.3	27.1	21.6	23.4	20.7	21.6	19.5
虫をつかまえた	30.3	15.0	29.8	16.1	22.7	18.2	21.6	14.2
夜空の星座を見た	47.3	57.0	53.3	53.7	51.9	48.3	43.8	53.8
虫や鳥の声に聞き入った	21.2	18.4	20.9	12.9	18.1	19.0	20.1	17.5
夕日朝日の山や海を眺めた	20.1	20.3	17.3	17.6	18.7	－	－	－
日の出・日の入りを眺めた	－	－	－	－	－	19.3	21.0	17.2
雪だるまをつくった	47.0	55.1	32.9	49.8	45.5	40.3	36.7	44.6
霜柱をふんだ	34.8	33.3	27.1	31.0	31.2	49.8	47.6	53.1
その他	17.8	20.8	12.4	15.7	16.3	11.9	12.4	11.2

＊中 2 の「ｷｬﾝﾌﾟ」は「テントを張って寝た」／－印は回答選択肢がなくデータ不在。

② 自然体験と怖い思い

「真っ暗な夜道」を歩いて怖い思いをしたが全体で４０％以上あり、「風雨の中を歩いた」と「おぼれそうになった」は 20％前後。

怖い思いをしたことを多い順に見ると、下の表２のとおり小 4・6、中 2 ともに 1 位は「真っ暗な夜道を歩いた」で女子は 50％を越している。次が「風雨の中を歩いた」と「溺れそうになった」で 20％前後であった。これらの体験は、「ヘビに出あった」や「ハチに追いかけられた」怖さよりも、それに耐え、のり越えたときに生まれる自分への自信は「生きる力」を強める働きが大きいと言える。その意味から、「怖い思いをしたことがない」子どもたち（小６女子 7.8％～中２男子 17.8％）よりも自然の中で怖い思いをした子どもたちのほうが多いのは、むしろ望ましいことと考えることもできる。

ただし、「木から落ちた」怖さの体験が女子に少なく、「真っ暗な夜道を歩いた」怖さの体験が女子に多いことには日頃の遊びや生活における性差の影響がうかがわれるので、「生きる力」をはぐくむ野外活動における性差や未知の体験への慎重なチャレンジを検討することが必要であろう。因みに今回の保護者対象調査の結果をみると、体験活動から得た感動は心を豊かにすると考える保護者が 70%以上に及ぶが、子どもの自然体験を充実する方策として「市内の自然環境保護」等子どもの身近なところの自然を豊かにする要望が小中ともに約 50％を占め、厳しい「チャレンジ」よりソフトに感性をはぐくむことを望んでいるようである。「チャレンジ」に対する考え方を確かめることが自然体験の計画に当たっては必要である。

「その他」が小学校 21.4％中学校 11.9％あるが、実数の多いものをあげると、小学生は階段等の高いところから落ちたときの怖さ（26 名）が一番多く、不審者に出会った（14）、おばけの夢や映画（12）、ハチにさされた（11）、骨折等のケガ（10）、自動車事故（6）、カラスにねらわれた（6）があり、中学生も階段等の高いところから落ちたときの怖さ（12 名）がやはり一番多く、おばけの夢や映画（12）、不審者に出会った（9）、自動車事故（7）等の日常生活での怖さをあげ、自然体験での怖さはほとんどなかった。

表２ 怖い思い　　複数回答 %

	小４		小６		小学校合計	中学校合計	中２	
	男子	女子	男子	女子			男子	女子
真っ暗な夜道を歩いた	36.4	39.1	41.3	54.5	42.4	43.8	37.6	50.5
風雨の中を歩いた	20.5	22.7	25.3	28.2	23.9	22.5	23.4	22.1
おぼれそうになった	25.0	23.2	22.7	20.8	22.5	18.8	23.1	14.5
ヘビに出あった	18.6	17.4	26.7	17.6	19.6	15.9	15.1	17.2
ハチに追いかけられた	19.3	12.6	20.0	14.5	16.5	15.4	16.9	13.9
木から落ちた	17.8	9.7	16.0	8.2	12.8	12.8	17.2	7.9
雷が近くに落ちた	9.1	10.6	11.6	12.9	10.8	12.2	12.4	11.9
坂道を転げ落ちた	9.1	5.3	9.8	9.8	8.5	7.7	9.5	5.9
野山で道に迷った	7.2	4.3	8.9	4.3	6.1	7.3	7.4	6.9
落石にあった	1.9	0.5	0	0.4	0.7	1.5	3.0	0
その他	19.3	24.2	21.8	22.4	21.4	16.0	13.9	18.8
こわい思いしていない	17.4	13.5	14.2	7.8	13.0	14.5	17.8	10.9

（2）自然体験の機会

①　山登りをどんなときに体験したか

山登りはセカンドスクール以外にも、その他の学校行事、地域行事、家族行事等の多様な機会に安全に行われている。

小４はセカンドスクールでの山登りの体験がないが、小６と中 2 はセカンドスクールで山登りを体験しているので学年間の差が大きくなっている。

セカンドスクール以外での山登りは、小学校では「地域の行事等」50.9％、「他の学校の行事や授業で」47.5％、「家族で」45.8％が多く、中学校も小学校よりやや低いが「地域の行事等」47.2％、他の学校の行事や授業で」37.8％、「家族で」37.3％がある。いずれの機会も安全面に配慮が行き届いているので､子どもたちは登山からどの程度の厳しさに耐える体験を得ているのか、生きる力をはぐくむ観点からの精査が求められよう。

表３　山登りの体験　　複数回答　％

	小　4		小　6		小学校合　計	中学校合　計	中　2	
	男子	女子	男子	女子			男子	女子
1　セカンドスクールで	2.3	0	90.7	88.6	45.0	91.2	89.6	93.8
2　他の学校行事や授業で	49.2	47.8	42.2	52.9	47.5	37.8	34.9	40.6
3　地域の行事等で	48.9	45.4	58.2	54.1	50.9	47.2	42.3	53.5
4　友達同士で	4.2	5.3	5.8	6.3	5.3	6.8	9.8	3.6
5　家族で	43.9	51.7	49.3	42.7	45.8	37.3	37.9	37.3
6　土曜学校で	0	1.0	0.4	0	0.3	0.6	0.3	1.0
7　その他	13.3	17.9	12.0	9.0	12.6	5.4	4.4	6.3
8　したことがない	5.3	3.9	0.4	0	2.4	0.8	1.5	0

②　農作業をどんなときに体験したか

子どもたちはセカンドスクールや学校の行事や授業での農作業体験の他に、家族や地域行事でも行っている。小 4 では体験したことがない者が３０％以上いる。

都市の子どもたちにとって農作業体験は自然の恵みによる食料の獲得や自然の保全を知る上で貴重だとされる。武蔵野市の小６と中２はセカンドスクールで農作業体験を行っているが、小４にはセカンドスクールがないことが影響して「農業体験をしたことがない」が男子で 41.4％、女子で 30.9％に及んでいる。しかし、「他の学校の授業や行事で」22.9％、「家族で」19.6％「地域の行事で」13.5％等の機会に体験した者が半数以上もいる。

中学生の農業体験は､小学生よりもセカンドスクール以外の学校行事･授業や家族とのものが少なく、特に「地域の行事」に参加しての体験が 6.2％と非常に低い。中学生の場合、セカンドスクールの存在が一層大きくなっているが、生涯体験活動振興協会の｢都市小中学生の農業･農村体験の教育的価値に関する調査」（㊗ 10 年）でも、都市小中学生の農業体験の機会は 70％以上が学校行事によるもので、その体験日数は中学生の場合 93％が 1～5 日であり、したがって体験内容がほとんど苗植えまたは収穫作業に限定されるという問題が指摘されていた。年間を通した農業体験には、家族や地域行事で補うことが有効なので、家族で農業体験をしているが小学生に 19.6％、中学生に 15.０％あるのを推奨することもセカンドスクールの教育的効果を高めるために必要であろう。

表４　農作業の機会

	小４		小６		小学校合　計	中学校合　計	中２	
	男子	女子	男子	女子			男子	女子
セカンドスクールで	0	0	75.6	80.8	38.8	87.7	87.7	88.4
学校行事や授業で	22.7	21.7	27.1	22.0	22.9	17.3	17.8	16.2
地域の行事で	15.2	17.9	11.6	11.0	13.5	6.2	5.3	7.3
友達同士で	2.3	6.8	2.2	1.6	3.0	2.0	1.5	2.6
家族で	18.6	25.1	16.0	20.8	19.6	15.0	14.8	15.5
その他	9.8	14.5	7.1	4.7	8.7	6.2	3.8	8.9
したことがない	41.7	30.9	8.4	5.5	21.7	4.6	4.1	5.0

（ジャンル３おわり）

Ⅲ－1－【ジャンル４】家庭・地域での子どもの生活

家庭や地域での生活体験や習慣を調査し、活力のある生きる力をはぐくむ体験や場がどのような機会や場所にあるのか、「家庭での生活」「家庭での学習」「地域での過ごし方」の視点から分析した。

総じて武蔵野市立小中学校の子どもたちは、家族的雰囲気の中で生活し、学年が進むにつれて行動範囲は広がっていくが個人または限られたグループで行動する傾向がうかがわれる。

（１）家庭での生活

家庭での家事・手伝いや朝食・夕食のとり方は、家庭での子どもの位置付けや家族との結び付き、また、子どもの成長・発達、体力、気力のもち方などと関連がある。

昭和62年調査で「家事の手伝い」について中2を対象に調べているので、比較検討してみた。

①　家でよくやっている家事・手伝い

家事・手伝いは「食事の準備や後片付け」を特によくやっている。全体的に日常生活の身近なことについては小4・6、中2ともによくやっている。

選択率が高いものを下の表4－1に示したが、4～5割以上の小4・6、中2が「食事の準備や後片付け」をよくしていると答えている。特に女子は半数以上が「食事の準備や後片付け」をあげ、どの学年でも女子の方が男子よりよくやっている率が高く、学年が上がるにつれ男女差も広がって女子の6割以上がよくやっている。

次に多いのは「買い物やお使い」「ふろ場の掃除」で、小4・6、中2ともに30%～40%あげている。「買い物やお使い」は女子が多いが、「ふろ場の掃除」と「ゴミの分別・運び出し」は男子が多い。「ゴミの分別・運び出し」は男女ともに中2（21.1%）より小4・6（31.0%）の方がよくやっている。「洗濯物の整理」は女子に多く、学年が上がるほどよくやる率は高くなっている。

「食事の準備や後片付け」「買い物やお使い」「ふろ場の掃除」「ゴミの分別・運び出し」は、日常の家庭生活を維持するのに不可欠な家事なので、これらが生活習慣化していることは家庭生活のなかに生きる力をはぐくむ基盤ができていると言ってよい。

表4－1　よくやる家事手伝い　　複数回答　%

	小　4		小　6		小4・6	中　2		
	男子	女子	男子	女子	計	男子	女子	計
食事の準備や後片づけ	45.5	51.7	50.2	64.3	52.1	42.6	62.7	52.0
買い物やお使い	34.8	41.1	39.1	36.9	37.2	31,7	32.0	31.9
ふろ場の掃除	37.9	32.4	48.0	35.7	37.9	37.3	37.6	37.2
ゴミの分別・運び出し	37.5	23.7	36.4	27.5	31.0	23.7	15.8	20.1
洗濯物の整理	13.6	29.0	15.1	32.5	22.0	17.2	41.3	28.4

なお、昭和62年調査と対比してみても、次ページの表4‐2のとおり、今回の調査と同様に「食事の準備や後片付け」は「毎日のようにやる」が多かった。しかし、「ゴミを捨てに行く」や「洗濯物を取りこむ」は現在の方がはるかによくやられて、家庭生活における子どもの参加状況が向上している様子がうかがわれる。

表4－2　家の手伝い　　%

	毎日のようにや	週2～3回	今までに数回	一度もしない
食器を並べる	28.0	18.3	21.3	7.1
食器を流しに運ぶ	57.1	13.0	11.2	4.0
料理を手伝う	7.4	15.6	28.9	15.6
ゴミを捨てに行く	6.0	14.8	34.4	8.4
洗濯物を取り込む	5.7	12.4	30.9	13.8

② 朝食のとり方

朝食を「かならず食べる」が 小4・6で８割弱、中２でおよそ７割いるが、中２では「食べない」と「食べないことが多い」を合わせて1割を超える。

朝食を「かならず食べる」がおよそ小4・6に78％、中2に70％いるものの、全然「食べない」が 小4・6に0.6％、中2に4.0％いるが、同学年の男女の差は少ない。

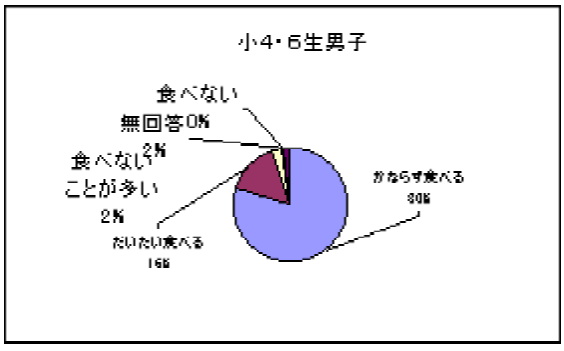
「食べない」は、小4の男子0％、女子0.5％と極めて少ないが、学年が上がるにつれて増加し、中2男子が3.8%、中2女子は4.3%とかなり高くなる。

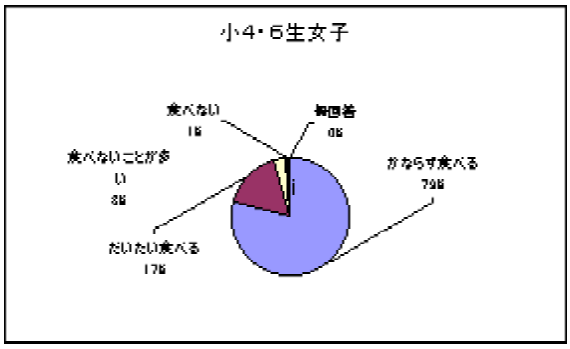
朝食をとることは「1日の活力の源」になり、活力ある生きる力をはぐくむうえで大切な要素である。したがって、「食べないことが多い」と「食べない」を合わせると小4・6の3.3%に対して中２が13.4％とおよそ4倍も多くなっていることは精査して対応する必要があることと受け止めなければならないであろう。

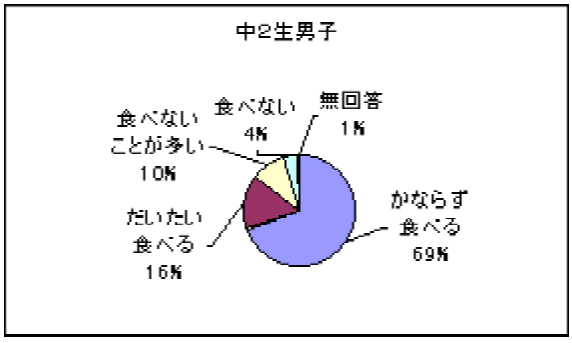
表4－3　朝食のとり方　　%

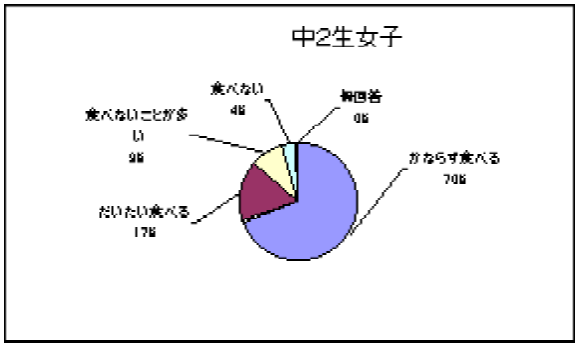
	小 4		小 6		小4.6	中 2		
	男子	女子	男子	女子	計	男子	女子	計
かならず食べる	81.1	82.1	77.3	75.7	77.8	69.8	69.3	69.4
だいたい食べる	14.0	16.4	17.8	18.0	16.2	15.7	17.2	16.4
食べないことが多い	2.3	1.0	2.7	4.7	2.7	10.1	8.9	9.4
食べない	0	0.5	0.9	1.2	0.6	3.8	4.3	4.0
無回答	2.7	0	1.3	0.4	2.7	0.6	0.3	0.8

図４－１　朝食のとり方（%）









「朝食のとり方」(問27A)と「疲れる」(問8　体調の様子)、及び「やる気が起きない」（同問8）の関連（クロス集計）をみたのが下の表４－４・５である。これは小４・６と中２の全体についてであるが、「朝食を食べない」３２名のうちの59.4％、「食べないことが多い」８７名のうちの51.7％が「疲れる」と答えている。しかし「かならず食べる」「だいたい食べる」でも45%が「疲れる」と答えていて、「朝食を食べない」ことと「疲れる」ことの間に明らかな関連があるとは認められなかった。「やる気が起きない」との関連も同様で、「疲れる」や「やる気が起こらない」の要因や背景は朝食をとる、とらないの他のところにもあることがうかがえる。

表4－４　「疲れる」×「朝食のとり方」　（無回答を除く）

	かならず食べる	だいたい食べ	食べないことが多	食べない	計
	1204人	263	87	32	1586
「疲れる」	543 45.1％	119 45.3	45 51.7	19 59.4	726 45.8

表4―5　「やる気が起きない」×「朝食のとり方」　（無回答を除く）

	かならず食べる	だいたい食べる	食べないことが多い	食べない	計
「やる気が起きな	328人 27.2％	98 37.3	45 51.7	14 43.8	485 30.6

③ 夕食のとり方

８割以上の小4・6、中２が家族的雰囲気の中で夕食をとる。しかし、「一人で食べる」が中２では約１割に及んでいる。

「家族と話しながら」と「家族とＴＶを見ながら」を合わせると、小4・6の9割近く、中2の8割近くが家族団らんの雰囲気の中で夕食をとっている。

「一人で食べる」割合は学年が進むにつれ多くなる傾向がみられ、中2になると10%を越し小4・6の2.5%の4倍近くになる。夕食を食べるときは、一日のうちで一番くつろげるひとときであり、家族との会話も弾み、家族の情報交換が行われる時でもあるが、「ほとんど黙って食べる」が小4・6で3.7％、中２で6.5％ある。人数は、小4男子9名、同女子6名、小6男子16名、同女子5名、中2男子26名、同女子16名で全体的には少ないものの、家族と一緒に食べながら「ほとんど黙って食べる」のはしつけか、本人の性格か、別の要因なのかを更に調べてみる必要がある。

表4－6　夕食の摂り方　%

	小４		小６		小４・６ 計	中 2		
	男子	女子	男子	女子		男子	女子	計
家族と話しながら食べる	37.9	43.5	36.4	38.0	38.2	20.4	28.7	24.4
家族とTVをみながら食べ	50.4	51.7	52.0	54.9	51.5	57.7	56.1	56.8
ほとんど黙って食べる	3.4	2.9	7.1	2.0	3.7	7.7	5.3	6.5
一人で食べる	3.0	1.0	2.7	3.1	2.5	10.4	9.2	9.7
無回答	5.3	1.0	1.8	2.0	4.1	3.8	0.7	2.6

④ 家にいて心が休まるとき〔問31〕

「お風呂に入っているとき」を 小4・6では二番目に多く選び（54.7%）、中2では
一番目に多く（59.9%）選んでいる。

小4・6では、「友達と遊んでいるとき」55.0％、「お風呂に入っているとき」54.7%、「友達とおしゃべりしているとき」42.9%、の順になる。

中2では、「お風呂に入っているとき」59.9%、「友達と遊んでいるとき」54.0%、「友達とお

しゃべりしているとき」50.8%、「ぼっとしている時」49.2%を挙げている。
　自分が好きなことをする時間も欲しいが、何かをしなければならない状況から心身ともに開放される時間を求めている様子がうかがわれる。

図４－1　家庭生活の中で心が休まるとき（小４・6）　　人数

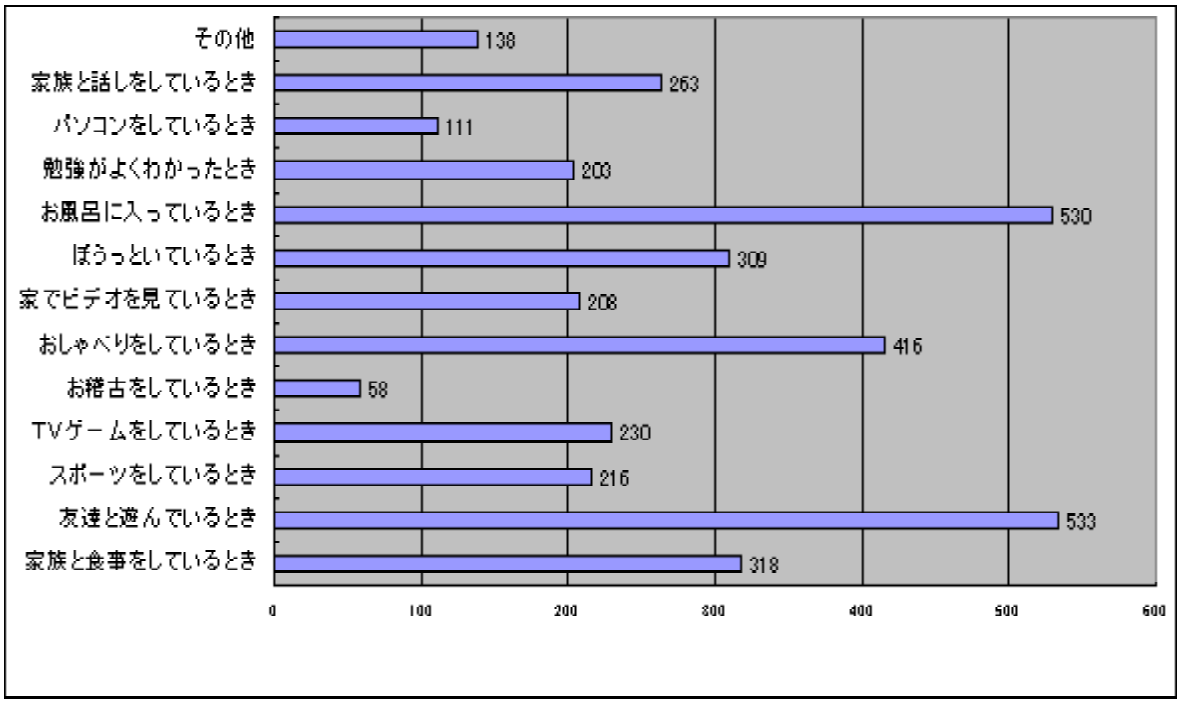
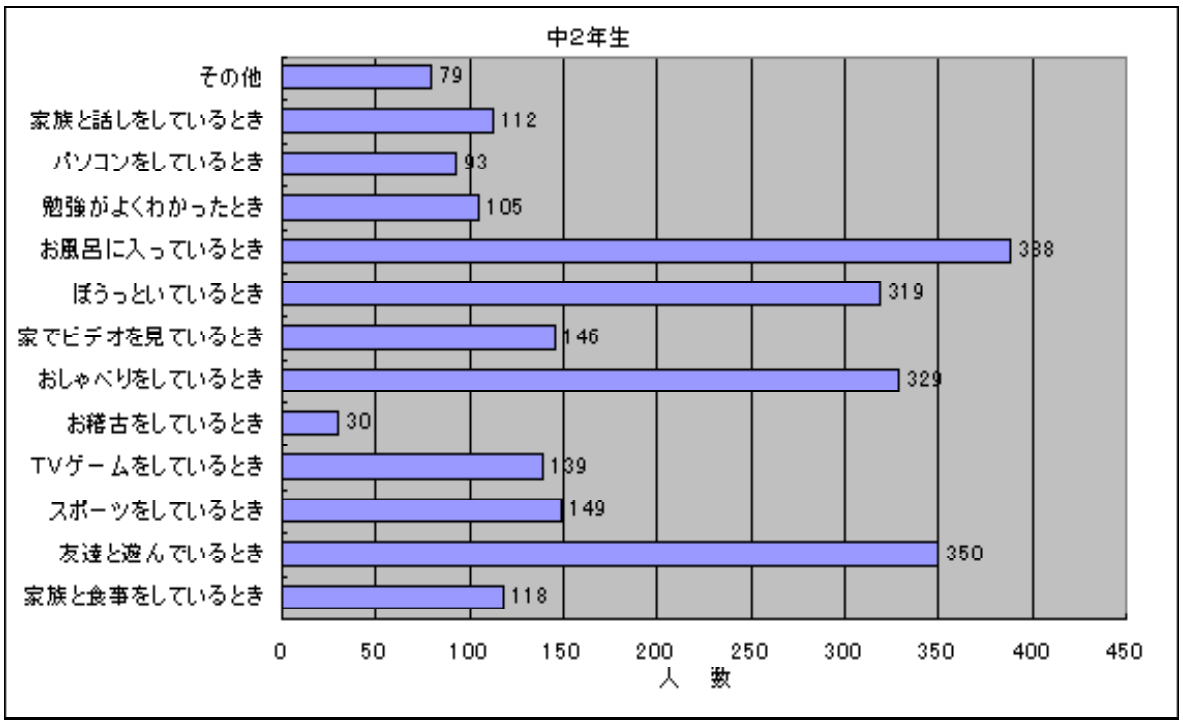


図４－２　家庭生活の中で心が休まるとき（中2）　　人数



（２）　家庭での学習

中2になると、帰宅後の勉強が学習塾などの他力に頼りがちになる。

帰宅後、学習塾で勉強する小4・6がおよそ３割だが、中2男子は70％に及んでいる。

「自分で予習復習する」「外部の教材で勉強する」を合わせた、自分の力で勉強するを選んだ小4・6は22%（640人）、中2は15%（302人）となる。逆に「塾で勉強する」「家庭教師に教えてもらう」「家のひとに教えてもらう」を合わせた他力に頼る勉強は、小4・6が23.3%（678人）、中2が29.5%（574人）で中2が増えている。

表　4－7　学校から帰宅してからの勉強　　複数回答 %

	小４		小６		計	中２		
	男子	女子	男子	女子		男子	女子	計
自分で予習、復習する	39.0	49.1	43.2	55.3	43.2	34.6	38.3	36.3
塾で勉強する	34.1	34.1	33.5	32.9	33.5	69.2	64.0	66.5
家庭教師に教えてもら	2.2	2.2	2.2	2.4	2.2	4.7	6.3	5.4
外部の教材で勉強する	22.7	23.7	22.8	25.1	22.8	7.1	13.9	10.3
家の人に教えてもらう	31.0	37.7	33.7	35.7	33.7	12.4	21.1	16.7
友達と勉強する	3.5	11.4	7.2	9.4	7.2	6.2	5.9	6.2
その他	12.0	11.0	11.4	9.8	11.4	7.7	11.9	9.6
無回答	5.7	1.1	5.0	0.8	5.0	3.0	3.3	3.4

（3）地域での過ごし方

地域の教育力が今一層求められているが、土・日曜日どんな場所へ行って、どんな過ごし方をしているのだろうか。

①　土・日曜日によく行くところ

「コンビニ･スーパー・デパート」が一番多く，小4・6は「公園・広場」、中2が「友達の家」と続く。小4・6は自宅近くで、中2は少し遠方に足をのばす傾向がみられる。

小4・6は「コンビニ・スーパー・デパート」（37.7%）が一番多く、「近くの公園・広場」、「友達の家」と3割の児童が選んでいる。

中2は「コンビニ・スーパー・デパート」（42.4%）が一番多く、「友達の家」「本屋、レコード店」と3割の生徒が選んでいる。小・中学生ともによく行くところは「コンビニ・スーパー・デパート」で、男子より女子の方がかなり高い。

「ゲームセンター」の遊技場は、小4・6は5.4%だが、中2になると20.1%と大幅に増えている。特に中2女子のおよそ３割が選択していることが目立つ。

「コミュニティセンター・児童館」は小4・6、中2ともに10%の子どもが選んでいる。男女差があるのは、そこでの活動内容によるのであろうか。

表4－8　　土・日曜日によく行くところ　　複数回答　%

	小 4		小 6		中 2	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
友達の家	27.7					20.8
近くの公園、広場	39.4					7.6
ゲームセンター	4.2					29.4
コンビニ、デパート	23.5					54.8
塾・お稽古	17.4					25.4
コミセン、児童館	10 6					4.6

②　　土・日曜日の過ごし方

何もしない「睡眠・休養」が小4・6でおよそ22%、中2で50%いる。疲れているのか、一緒に遊ぶ友達がいないのか、場所がないのか。

小4・6では群れる遊びの「スポーツ」32.0%、「友達と遊ぶ」47.7%、中2では「スポーツ」25.6%、「友達と遊ぶ」55.4%となり、友達と遊ぶ機会が多くなっている。特に、中2では「部活動」（30.7%）も多くは運動部であり、スポーツと合わせれば、かなり身体を動かしていると言えそうである。

小4・6では「友達と遊ぶ」「テレビゲーム」「テレビ・ビデオ」が上位をしめ、あとの項目は大体散らばって選択されているが、中2では「友達と遊ぶ」「睡眠・休養」「部活動」が上位をしめ 、他の項目と開きがある。

表４－９　土曜日や日曜日の過ごし方　　複数回答　%

	小４		小６		中２	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
友達と遊ぶ	③38.4	①44.0	①56.4	①54.7	①52.4	① 59. 4
睡眠・休養	11.4	18.8	22.2	③35.3	②41.1	① 59. 4
テレビゲーム	①48.9	20.3	②49.8	16.9	③40.2	7. 6
スポーツ	②45.1	17.9	③46.2	19.2	37.6	12. 2
自分の趣味	12.9	③27.1	20.9	②37.2	18.3	③ 35. 3
勉強	24.2	②39.6	21.3	19.2	20.7	20. 8
テレビ・ビデオ	27.3	22.7	21.3	29.8	14.5	28. 4
パソコン	8.0	16.4	12.9	18.0	10.1	14. 9
家の手伝い	11.7	19.8	8.4	13.7	3.0	4. 6
地域の行事や活動	0.8	1.9	1.3	2.7	0.6	0. 3
ボランティア活動	0.8	0	2.2	0.8	1.5	0. 3
部活動	―	―	―	―	3.4	28.4
その他	9.8	1.4	11.0	0	2.1	5.6

＊　丸数字は、学年別、男女別毎の選択率が高い順番を表わす。

男女別・学年別の傾向を見ると、「友達と遊ぶ」は、小4男子以外ではどの学年の男女ともに最も高い選択率である。「テレビゲーム」はどの学年も男子が多い。中2女子ではかなり少ないが、問29で「ゲームセンター」の選択率が高いこととの関連があるかも知れない。

「睡眠・休養」は、学年が上がるにつれて増加し、中2では半数に達するほどであり、次第にストレスが加わる状況を反映している結果と言えるのではないか。

「自分の趣味」はいずれの学年とも男子よりも女子が多く選択しており、女子の一定数は継続的に趣味に取り組んでいることが推察される。

「地域の行事や活動」「ボランティア活動」を選択した児童生徒は少数である。子どもが、増えた休業日を地域の中での体験的な活動に主体的に参加することが望まれているが、4つまで選択できる中に入ってこない実態は、子どもたちの家庭・地域での生活に時間的・心理的にゆとりが十分でないことを想像させる結果と言えよう。

（ジャンル4おわり）

Ⅲ－1－【ジャンル 5】子どもの学校生活

このジャンルでは、授業参加の様子（問 14.15.16）と学校生活への適応の様子（問 32.33.34）を捉え、子どもの学習力、生活力、社会参加力をはぐくむ重要な基盤となる学校生活での問題を探ってみたが、その結果次のことが明らかになった。

（1）授業参加の様子

学習の成果は授業への参加の仕方によって大きく変わる。授業に集中するには『おしゃべり』は邪魔になり、分からないことは『質問』によって解決の見通しが立ち、クラスで自分の考えたこと思ったことを『発表』することは学校での存在感を高める。この観点から調査結果を分析した。

① 授業中のおしゃべり［問 14］

中２男子のおしゃべりは４０％以上、小 4･6 は 1／3 以上

「授業中のおしゃべり」を「いつもする」が小学校４年生（以後、小 4 と略す）、小学校６年生（同、小 6）、中学２年生（同、中 2）ともにそれぞれ男子は 13％前後、女子は 9％前後であった。これに「することが多い」を含めた『おしゃべり群』（よくおしゃべりをする）は、下の表 1 のとおり男子が小 4・37.9％、小 6・34.2％で３分の１を超え、中 2 が 43.8％にも及んでいる。女子は小 4・24.2％、小 6・34.5％で、中 2 は 29.7％と男子よりやや低くなっている。

この割合を 30 人規模の学級に当てはめると、小 4、小 6 では一クラスに 8 人以上、中 2 では 10 人以上が授業中によくおしゃべりをしていることになる。おしゃべりの声の大きさや前後左右への振り向き動作の回数によっては授業への集中度が教室全体として低下する恐れがあり、実態の観察が必要な状況と言えよう。

表 1　授業中のおしゃべり　　無回答を除く％

		いつもする	することが多い	おしゃべり群	時々する	ほとんどしない
小 4	男	14.0	23.9	37.9	38.3	21.6
	女	9.2	15.0	24.2	44.4	30.0
小 6	男	12.9	21.3	34.2	51.6	12.9
	女	9.4	25.1	34.5	47.1	18.4
中 2	男	13.3	30.5	43.8	40.8	14.8
	女	8.6	21.1	29.7	47.5	22.8

② 授業中の質問〔問 15〕

中 2 女子の「ほとんど質問しない」が４６％
質問もおしゃべりもしないが小中ともに５０％以上

「授業中の質問」は、次ページの表 2 のとおり「いつもする」が小中ともに女子より男子に多いが割合は低く、一番多い小 4 男子でも 10.2％に止まっている。そして小 6、中 2 へと学年が上がるにつれてさらに少なくなり、中 2 女子は僅か 2％に過ぎない状況である。

「（質問）することが多い」を合わせた『積極群』をみても、やはり学年が上がるにつれて低下している。 その様子は、男子が小 4・31.8％、小 6・21.8％、中 2・17.7％、そして女子が小 4・27.5％、小 6・20.8％､中 2・13.6％であり、男女ともに学年進行に伴う低下率が大きい。これに連動して「ほとんど（質問）しない」が大きく増え、中 2 女子では 46.5％にも及んでいる。小学生も女子の「ほとんど（質問）しない」が多くなって小 4 女子が 29.0％、小 6 女子が 38.8％を占め、分かる授業のあり方として質問への配慮が特に女子に対して必要と考えられる状況である。

表 2　授業中の質問　　無回答を除く％

		いつもする	することが多い	積極群	消極群	時々する	ほとんどしない
小4	男	10.2	21.6	31.8	65.6	41.7	23.9
	女	8.2	19.3	27.5	71.5	42.5	29.0
小6	男	8.0	13.8	21.8	75.2	52.5	22.7
	女	5.5	15.3	20.8	78.4	39.6	38.8
中2	男	5.0	12.7	17.7	82.0	50.0	32.0
	女	2.0	11.6	13.6	86.1	39.6	46.5

さらに、「授業中の質問」と「授業中のおしゃべり」の関連(クロス集計)を見ると、下の表 3 にあるとおり、「質問しない・おしゃべり」が小 4･6 合わせて 23.2％、中 2 は 31.3％で３分の１に近い。そして、「おしゃべりも質問もしない」（沈黙群）が小中ともに 50％を超しており授業参加の状況に潜む不安定な要素をうかがわせている。

表 3　授業中の質問×おしゃべり　　無回答を除く

	小 4･6		中２	
質問しない・おしゃべり	215	23.2％	201	31.3％
質問する・おしゃべり	94	10.1	39	6.1
質問する・おしゃべりしない	151	16.3	64	10.0
質問もおしゃべりもしない	468	50.4	338	52.6
合　計	928	100.0	642	100.0

③　クラスの話し合いでの発言 [問 16]

意見発表も質問もしないが中２で７８％、小４・６で４６％
中２女子の『ほとんど発表しない』が５1.８％の過半数

「意見の発表」も、「質問」と同じく「いつも発表する」は学年が上がるにつれて低下し、小中ともに女子のほうが低くなっている。一番多い小４男子が 16.3％でその他は一桁である。特に中 2 女子の「いつも発表する」は 1.7％の低さで目立ち、「ほとんど発表しない」が 51.8％と過半数を占める状況であった。

「いつも発表する」「発表することが多い」を合わせた『意見積極群』（次ページ表４）と『質問積極群』（上の表３）を比べると、男子の『意見積極群』が小４で 6％多く 38.3％、小６では 16％も多くなって 37.4％を占め、学級の活動への参加がその他の授業への参加より積極的であることがうかがわれる。中 2 男子は 4％減って 13.4％に止まり、「ほとんど発表しない」が 47.3％を占め、51.8％を占める女子と同じく学級の活動への参加は全体として消極的、あるいは受動的である状況が示されている。

表 4　クラスの話し合いでの意見発表　　無回答を除く％

	いつも発表する＊	発表することが多い	積極群	時々発表する	ほとんど発表しない

小4	男	16.3	22.0	38.3	37.1	23.1
	女	9.2	16.9	26.1	47.8	25.6
小6	男	9.8	27.6	37.4	40.9	21.3
	女	7.1	14.1	21.2	48.6	30.2
中2	男	3.6	9.8	13.4	38.2	47.3
	女	1.7	9.8	11.5	37.6	51.8

＊小学生の回答選択肢は、「いつもいう」「いうことが多い」「ときどきいう」「ほとんどいわない」

さらに、「クラスでの意見発表」と「授業中の質問」の関連（クロス集計）をみると、下の表５にあるとおり「意見発表も質問もする」（積極的参加）は小４・６が 15.５％、中 2 は 6.2％に過ぎない。これに連動して「意見発表も質問もしない」（消極的参加）は小４・６が 58.2％、中 2 は 78.1％にも及んでいることが分かった。

表 5　クラスでの意見発表×授業中の質問　　無回答を除く

	小 4･6		中 2	
意見発表も質問もする	144	15.5％	40	6.2％
意見発表をするが質問しない	145	15.5	38	6.0
意見発表しないが質問する	101	10.8	62	9.7
意見発表も質問もしない	544	58.2	500	78.1
合　計	934	100.0	640	100.0

以上の学級の活動や授業への消極的ないしは受動的と見られる状況の背景にあるものを探ると、問 33「学校が楽しい理由」（表 7）にあるとおり、小中学生の学校生活への期待は友達･放課後の遊び･部活動に向いていて、「調べたり、実際にやってみたりする授業」や「クラスや児童会･生徒会でいろいろな活動ができる」への関心が相対的に低いことが分かった。これと関連して「学校が楽しくない理由」（表８）のうち「好きなこと、やりたいことができない」、「学校が終わるまで忙しくて、ゆっくりできない」の選択率が小 6 女子（18％）以外は 30～40％に及んでいることが注目される。

学級における存在感に結び付く「意見の発表」の低調さと学校生活・授業のあり方との関連についてさらに検証する必要があろう。

（2）学校生活への適応

> 武蔵野市の小中学生の８０％以上が「学校は楽しい」と思っている。これは全国水準を超えている。

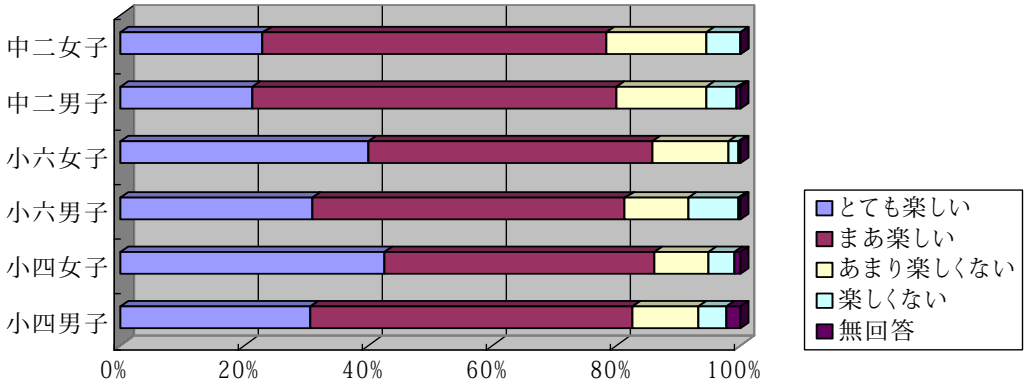
小中学生は、学校週５日制になっても長期休業中以外は月曜日から金曜日まで一日の３分の１近くを学校で過ごしている。学校生活が楽しいかそうでないかは子どもの生活感情や生活行動に大きく影響する。そこで問 32 を設け「学校は楽しいか、どうか」を聞いた結果が次ページの図 1 と表６である。

「とても楽しい」が小 4、小 6 では 36％あり中 2 より 14％も多くなっている。「とても楽しい」と「まあ楽しい」を合わせると、小 4、小 6 は 85％にも及び中 2 もやや少ないものの 79％を占めて、武蔵野市の大多数の公立小中学生は楽しく学校生活を送っていることが示されている。

国立教育政策研究所の教育課程研究センターによる全国調査(平成１３年)の結果では、「（学校が好きだと）そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」が小５・75.7％、中２・65.5％であるから、武蔵野市の小中学生の「学校は楽しい」８０％はかなり高い水準にあるということ

ができる。

図１　学校は楽しいか［問 32］



15年前に比べ、中学生の『楽しい』群が僅かに増え、小学生の『楽しくない』群は6～9%増えた。

今回の調査結果を 15 年前の武蔵野市「子どもの生活実態調査」（昭和 62 年）と比べると、下の表 6 のとおり「とても楽しい」「まあ楽しい」を合わせた『楽しい群』は小 4 が 6.2%、小 6 が 5.0%減り、その反対の現象として『楽しくない群』の小 4・6 が 6～9%増えているのである。そして、今回の調査では「楽しくない」の割合が小 4 で 14.4%、小 6 で 15.9%、中 2 で 20.3%と学年が上がるにつれて増える傾向が現れており、わずかながら注意の必要な変化が認められたのである。

表 6　学校は楽しいか　－昭和６２年調査との比較－

		とても楽しい	まあ楽しい	楽しい群	楽しくない群	あまり楽しくない	楽しくない
小4	今回調査	36.5	49.0	減少	増加	9.9	4.5
	対 15 年前	＋2.7	－8.9	－6.2	＋6.1	＋3.5	＋2.6
小6	今回調査	36.0	50.2	減少	増加	10.2	8.0
	対 15 年前	＋0.3	－5.3	－5.0	＋9.4	＋3.8	＋5.6
中2	今回調査	22.1	56.9	増加	減少	15.1	5.2
	対 15 年前	＋4.2	－2.1	＋2.1	－3.0	－0.6	－2.4

＊対 15 年前＝昭和 62 年実施の武蔵野市「子どもの生活実態調査」結果との比較。
＊昭和 62 年調査の回答選択肢「とても楽しい」「かなり楽しい」「少し楽しい」「あまり楽しくない」「ぜんぜん楽しくない」のうち「かなり」と「少し」を合わせて『まあ楽しい』にして比較をした。

以上の変化の内容を、今回の調査で聞いた「楽しい理由」「楽しくない理由」から探ると次のとおりである。

学校が楽しい理由の主なものを挙げると表 7 のとおり、最大のものは『仲のよい友達がたくさんいる』で 80～90%を占めている。次が「放課後、自由に遊べる」で小 4 が 30%台、小 6 は全体の半数を占めているが、中 2 は 10%台に止まっている。中２はこれに代わる理由として「部活動」をあげ、男子が 46%、女子が 35%を占めた。

このように「学校が楽しい理由」を大別してみると小 4・6 は「友達と放課後」に集中し、中２は「友達と部活動」が主になっている。この状況は学校での社会性、人間関係形成力の育成にとって好ましい条件だと言えるのだが、一方には「勉強がよくわかる」「調べたり、実際にやってみたりする授業が多い」「クラスや児童会・生徒会でいろいろな活動ができる」等の学校生活の重要な部分についてや、「先生が好き」「先生がなんでも相談にのってくれて安心できる」

等の教師への親近感についての選択率が一桁に止まっているという、精査が必要な状況もある点に留意する必要がある。

表 7　主な「学校が楽しい理由」

	小四		小六		中二	
	男子（218）	女子（178）	男子（183）	女子（219）	男子（270）	女子（237）
友達がたくさんいる	89.4	83.7	88.5	87.7	87.0	89.9
放課後、自由に遊べる	37.6	33.7	55.7	48.4	15.9	13.9
調べたり、実際にやってみる授業が多い	21.1	22.5	22.4	9.6	4.4	2.1
クラスや児童会･生徒会でいろいろな活動ができる	10.1	16.9	12.6	13.7	3.7	6.3
部活動がある	－調査項目なし－				46.7	35.0

＊男子女子欄の（　）内は回答者数。

また、「学校が楽しくない理由」の選択率を見ると、下の表 8 のとおり「家にいたほうがいい」40～53％、「（学校では）好きなこと、やりたいことができない」18～40％、「学校が終わるまで忙しくてゆっくりできない」18～35％と比較的に高い数値を示していて、学校生活の枠組みと武蔵野市の小中学生の意識や生活行動にずれのあることをうかがわせている。特に、学校よりも「家にいたほうがいい」は小中ともに 40％から 50%以上もあり注目される点である。その実数は小 4･6 が６５名（1 校平均 5.4 名）、中２が６４名（1 校平均 10.6 名）で、これが多いのか少ないのかは比較できるデータがないので判断できないが、1 校平均が 10 名を越す中 2 について問 4 の「家にいたほうがいい」と問 31『家にいてとても心が休まるとき』のクロス集計によると、次のような意味を含んでいることが分かる。すなわち、学校よりも「家にいたほうがいい」と答えた中 2 の 64 名は、その 57.8％が「ぼうっとしているとき」「お風呂に入っているとき」に「とても心が休まる」と答え、42.1％が「友達と遊んでいるとき」を選んでいて、さらに、問 30「土曜、日曜日の過ごし方」では 56.2％が『睡眠･休養』を選んでいるのである。このことから安楽な生活態度が学校生活を楽しめなくし、さらに学校生活への適応性を弱めているのではないかと推測されるのである。なお精密な調査が必要である。

表 8　主な「学校が楽しくない理由」

	小４		小６		中２	
	男子（40）	女子（27）	男子（41）	女子（35）	男子（66）	女子（66）
家にいたほうがいい	40.0	51.9	48.8	40.0	43.9	53.0
やりたいことができない	32.5	18.5	36.6	22.9	40.9	39.4
いじわるされることがよくある	35.0	29.6	1905	20.0	7.6	12.1
学校が終わるまで忙しくてゆっくりできない	35.0	18.5	29.3	20.0	33.3	31.8

＊男子女子欄の（　）内は回答者数。

（ジャンル 5 おわり）

Ⅲ－1－【ジャンル６】子どもの将来と現在の生活

このジャンルでは、(1) 子どもの将来と進路　(2) 学校生活をより充実させる活動　(3) 地域活動への参加状況　の三つを捉え、子どもたちが自分の将来をどのように切り拓いていこうとしているか、保護者はそれをどう支えているかを探ってみた。

その結果からは次の傾向が読み取れた。

①親子ともに基本的には高学歴志向である。

②小中学生ともに 80%以上が「学校が楽しい」と思い、中学生の部活動への参加率は高く、充実した学校生活を送っている。

③親子ともに地域活動に対する関心や参加の程度は必ずしも高くない。

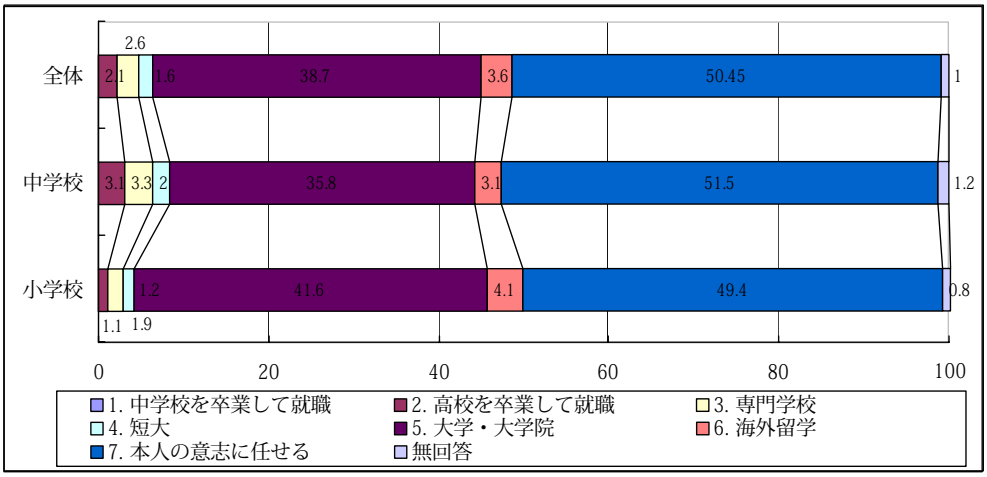
(1) 子どもの将来と進路

① 保護者・子どもの進路希望

子どもの進路は「本人の意思に任せる」が半数を占めるが、基調は高学歴志向である。

まず保護者の進路希望をみると、下の図 1 － 1 のとおり「本人の意思に任せる」が小学生保護者 49.4%、中学生保護者 51.5%でともに半数を占めている。具体的な志望先としては「大学・大学院」が圧倒的に多いが、小学生 41.6%に対して中学生は 35.8%と少なくなっている。

図 1 - 1　保護者の進路希望

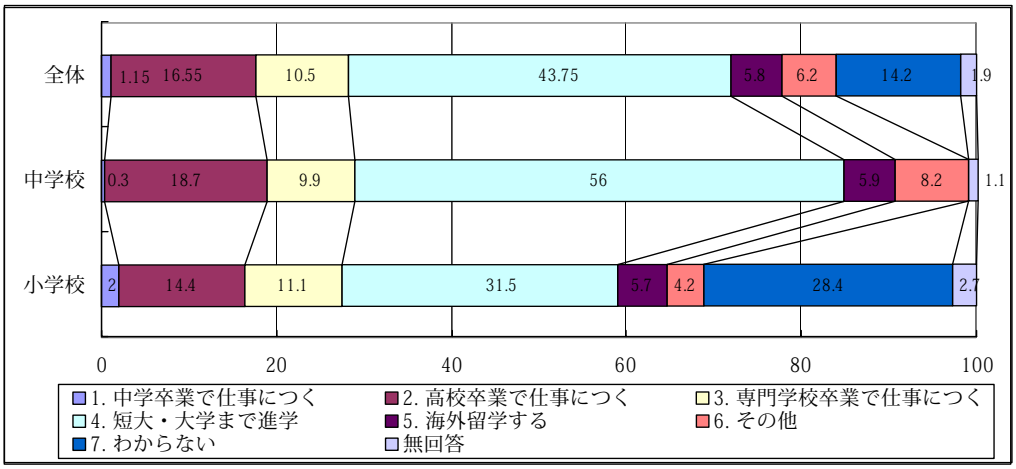


保護者の進路希望と子ども自身の進路希望（次ページの図 1－2）を比べると、小学生については一番多いのが「短期大学・大学まで進学する」31.5%、次に多いのは「高校卒業で仕事につく」14.4%で、保護者の高学歴志向とは違う状況が見られる。「わからない」が 28.4%で中学生に比べて多いことが目立つ。

中学生は、やはり「短期大学・大学」が 56.0%と圧倒的に多いが、男女別にみると、男子が 58.0%で女子は 54.8%と若干少なくなっている。そして女子の「専門学校卒業で就職」(13.9%) は男子より 7%多く、「専門学校」志向が認められる。

「その他」は小学生 4.2%、中学生 8.2%だが、ほとんどが「わからない」「きめていない」であり、中学生には特技や趣味を生かした具体的な進路がみられた。

図 1－2　子ども自身の進路希望



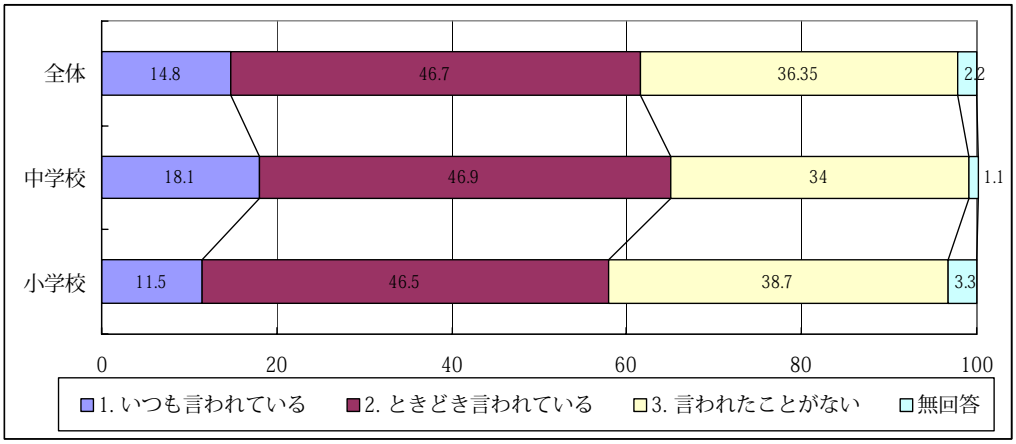
②　子どもの将来を支える保護者の励まし

子どもを励ます熱心な保護者が多い。

将来の進路希望や夢を実現するには努力が必要だが、保護者の励ましは大きな支えになる。その励ましの一つとして「今、苦しくても我慢してがんばるように」と家の人に言われたことがあるか【問 35】を聞いた。その回答は、小学生では「いつも言われている」が 11.1%で「時々いわれる」46.5%を含めると過半数が激励されている。「言われたことがない」が 38.7%を占めている。中学生は「言われたことがない」が若干減って 34.0%、「いつも言われている」は若干増えて 18.1%、「時々いわれる」は 46.9%で変わらない。

「いつも言われている」「時々言われる」を合計すると、小学生が 58.0%、中学生は 65.0%に及び、「今、苦しくてもがまんしてがんばろう」と子どもを励ます熱心な保護者の多いことがうかがわれる。

図２　将来の夢を実現するために家の人に励まされる状況



③　将来の夢の達成に対する構え

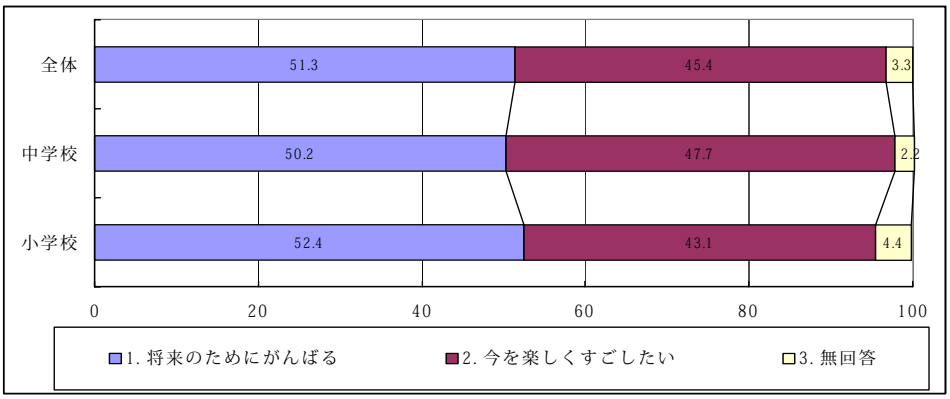
男子に「将来のためにがんばる」の未来志向派が多い。

保護者の励ましに対して子ども自身はどう考えているのか。「今、苦しくてもがんばる」のか「今の生活を楽しく過ごしたい」のかを聞いたところ、小 4･6 の全体では「将来のために、今、苦しくてもがんばる」52.4%、「今を楽しく過ごしたい」43.1%で、「がんばる」が過半数を占めている。これを学年別･男女別に見ると、小 4 男子の 54.2%に対し小 6 男子は 61.8%と大き

く増え、男子が女子より 4 年生で 5ﾎﾟｲﾝﾄ、6 年生で 13ﾎﾟｲﾝﾄ、上回っている。

中学生全体では「将来のためにがんばる」50.2%,「今を楽しく過ごしたい」47.7%であり小学生と大きな違いはなかった。「将来のためにがんばる」を男女で比較すると男子は 53.0%、女子 46.2%と男子の方が 7ﾎﾟｲﾝﾄ高くなっている。小・中学生に共通して男子の方が、「今の生活を楽しく過ごしたい」という現実派より「将来のためにがんばる」という未来志向派の数値が高い。

図 3　将来の夢を達成する考え方



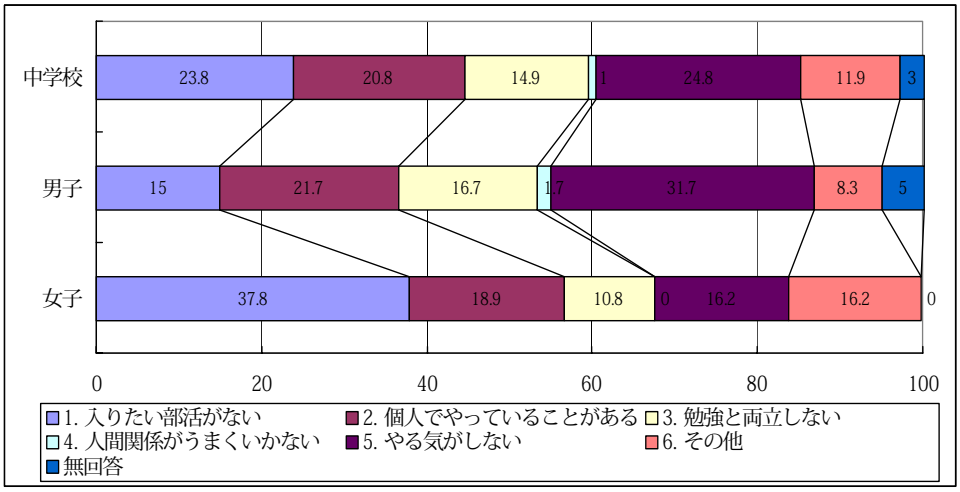
（２）学校生活をより充実させる活動

①　部活動（中学校）の状況

８割を超える生徒が部活動に参加し、中学校生活を充実させている。

中学生の部活動への参加状況は、運動部 63.7%、運動部以外の部 20.2%であり、83.9%の生徒が部活動に参加している。都内Ａ区で靱 13 年度に実施した調査では、運動部 61.0%、運動部以外の部 26.0%の参加率であり、学校数、教育環境等が異なるもののほぼ近い数字であった。

図 4　部活動に参加しない理由



一方、参加していない生徒（全体の 15.6%）に対する問いでは、「やる気がしない」24.8%、「入りたい部がない」23.8%、「個人でやっていることがある」20.8%の順であった。

不参加の理由には男女ではっきりとした差があり、女子は「入りたい部がない」37.8%、男子は「やる気がしない」31.7%が主な理由であった。おそらく、女子に人気のある新体操のような種目が部活動として存在しないのではないか。男子の「やる気がしない」は 3 割を超えており、精査が必要な問題と考えられる。

いずれにしても、学習面とともに部活動は学校生活の軸になるものであり、生徒の部活動需要に柔軟に対応することも必要と思われる。

②「学校週 5 日制」の活用

親子の触れ合いは増えたが、保護者は学力低下と学校生活にゆとりがなくなったことを心配している。

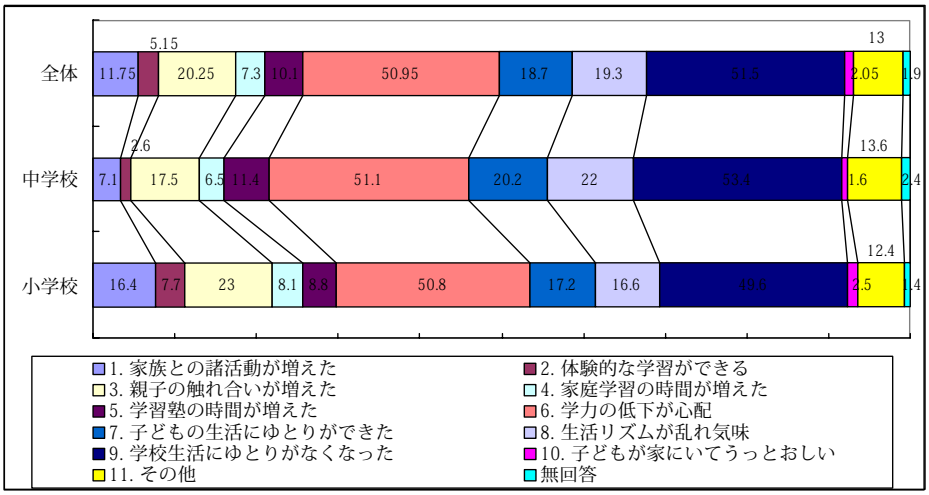
学校週 5 日制の完全実施によって、日々の過ごし方についての家庭や子どもの選択の範囲が大きくなった。これの効果的な活用は子どもの生きる力の育成に大きく影響すると考えられているが、保護者からみた学校週 5 日制の活用状況はどうだろうか。

小学生保護者が選んだ回答選択肢 11 項目のうちの多いものは「学力低下が心配」50.8％と「学校生活にゆとりがなくなった」49.6％であった。中学生保護者も同様に「学校生活にゆとりがなくなった」53.4%、「学力低下が心配」51.1％が多かった。

家庭生活の変化を見ると、「子どもの生活にゆとりができた」が小学生 17.2%、中学生 20.2%あり、これに伴って「親子の触れ合いが増えた」が小学生 23％、中学生 17.5％、「家族との諸活動が増えた」は小学生 16.4％に対して中学生は僅か 7.1％だが、総体的には「親子の触れ合い」が濃くなったと言える。しかし、「生活リズムが乱れ気味」が中学生について 20.2%、小学生にも 16.6%あって、保護者にとっては心配の種が増えた面もある。

「その他」には、小学生保護者 12%、中学生保護者 13.5%の回答があったが、内容は賛否両論かつ様々な記述であった。中には土曜学校の充実や子どもたちの居場所のなさを懸念する意見があった。

図 5　学校週 5 日制に対する保護者のとらえ方



（3）地域活動への参加状況

少子化に伴って子どもの生きる力をはぐくむ環境として「地域」の占めるｳｪｲﾄは大きくなっている。そこで小中学生はどのように地域と関わっているかを探ってみた。

①　放課後・休日の過ごし方

学年があがるにつれ家の中で遊び「コンピュータゲーム」に興じる傾向がある。

先ず小学生を見ると、小 4 男子では「サッカー」50.4%、「コンピュータゲーム」41.7%が特に多く、次が「かくれんぼ等」26.9%である。同女子は「おしゃべり」51.7%が半数を超え、「かくれんぼ等」38.2%,「コンピュータゲーム」25.1%と続く。小 6 男子では「コンピュータゲーム」が増えて 58.2%、「サッカー」44.4%、次が「おしゃべり」25.8%である。同女子は「おしゃべり」69.4%が断然多く、「コンピュータゲーム」「トランプカード」「自転車乗り」が 23%

台のほぼ同数で続く。

この結果から、時代を反映した「コンピュータゲーム」に興じる子どもの姿が浮かんでくる。健康面への影響等を指摘されながらもやはり面白いのであろう、学年・男女を問わず上位を占めている。

また、学年があがるにつれ、外遊びよりは、家の中の遊びに移っている。女子は、コンピュータゲームを除けば以前との遊びの質的変化はないといえる。男子では、ブームを反映して野球よりはサッカーが主流になっている。なお、「その他」の中に「ゲーム・テレビゲーム」5.8%、「バスケットボール」5.3%の回答があった。

小・中学生を男女別でみると、下の表のような状況である。

表　放課後の過ごし方（上位３位）

（男子）

	%
1. コンピュータゲーム	49.2%
2. サッカー	47.8%
3. おしゃべり	24.7%

（女子）

	%
1. おしゃべり	61.4%
2. コンピュータゲーム	28.9%
3. かくれんぼ	24.6%

② 地域スポーツクラブへの加入状況

女子よりは男子の方が多く参加し、小学生では「サッカー」の人気が高い。

小学生では、男子が、「サッカー」22.7%、「水泳」19.8%、「野球」18.6%の順であり、「参加していない」が 21.2%である。一方、女子は約半数の 47.4%が「参加していない」と回答している。次に高い数字は水泳の 14.2%である。

中学生ではさらに、地域スポーツクラブへの参加は少なく、「参加していない」が 60.0%である。しかし、男子で野球(10.4%)、サッカー(8.6%)と部活動種目でありながら、地域のスポーツクラブ等への参加もみられる。これは、硬式野球への参加やＪリーグの下部組織などより競技志向の高い活動への参加であろうか。女子では、際立った参加傾向を見出すことはできなかった。

その他の回答が小学生で 20.1%、中学生で 15.6%ある。このうち、小学生では、「合気道」1.9%、「バスケットボール」1.2%の数字があがったものの多様な領域にわたっている。一方中学生のその他には、「バスケットボール」1.5%が目立ったところである。

③ 地域のグループ活動への参加状況

地域活動に参加していないが小学生 65%、中学生 83%に及ぶ。

小学生では、「参加していない」65.1%が圧倒的に多く、「子ども会」「土曜学校」が 5%台である。自由記述の「その他」の回答が 20.2%あるが、そのほとんどが「参加していない」の範疇の回答である。

中学生の「参加していない」はさらに多く 82.9%にも及ぶ状況であった。「その他」でもほとんどが「特にない」など「参加していない」の範疇の回答であった。

（Ⅲ.調査結果の分析　おわり）

Ⅲ－２．子どもの生活や教育についての保護者の意識、要望

（１）通学日の子どもたちの朝食と夕食

「朝食を家族そろって食べる」は約半数（51.2％）、「夕食を家族そろって食べる」は約３割（29.0％）という結果である。

①　朝食の様子

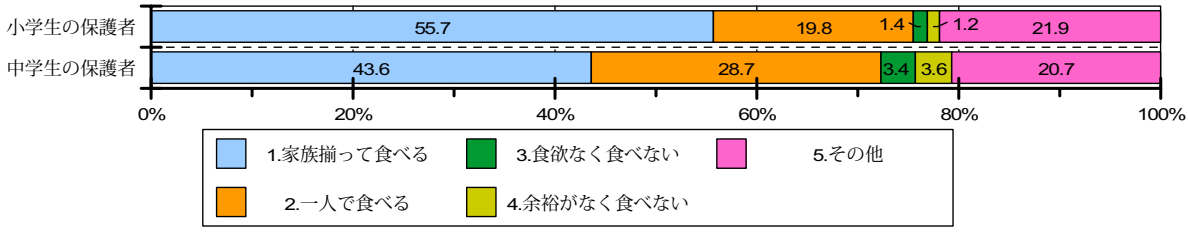
「朝食を家族そろって食べる」と回答した保護者は、小学生 55.7％、中学生 43.6％となり、家族がそろって食べる家庭は全体の約半数という結果である。「子ども一人で食べる」は小学生 19.8％、中学生 28.7％となり、２～３割の子どもは朝食を１人でとっているようである。中学生に比率が高い。

②　夕食の様子

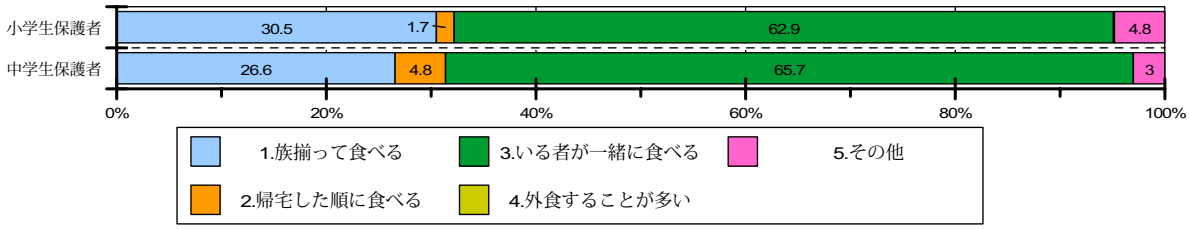
夕食については、「家族全員がそろって食べる」は小学生 30.5％、中学生 26.6％と約３割。「ある時刻に家にいるものが一緒に食べる」は小学生 62.9％、中学生 65.7％と答え、３分の２以上がこのパターンである。

「食」は、健康づくりとともに人間関係の基本にあると考えれられることから、もっと意識して家族が一緒に食事ができるような環境づくりに努める必要がある。

子どもたちの朝食のとり方（問５）



子どもたちの夕食のとり方（問６）



（２）子どもの日常生活の状況と心配ごと

①　子どもの家事・手伝い

家庭での家事・手伝いで最も多いのが「食事の準備、後片付け」55.1％で、その他の事柄については全体の３割以下と少ない。

＜保護者の回答＞

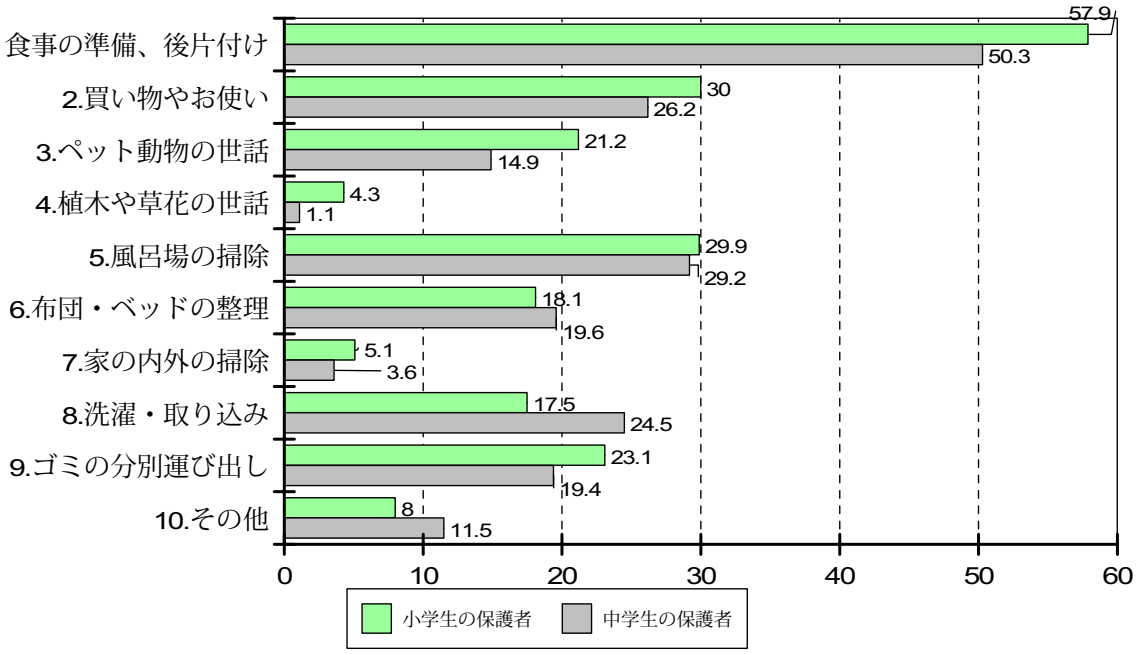
保護者の回答から「子どもの家事・手伝い」で比率の高い順に挙げてみると、「食事の準備、後片付け」55.1％（小学生 57.9％、中学生 50.3％）、「風呂場の掃除」29.6％（小学生 29.9％、中学生 29.2％）、「買い物やお使い」28.6％（小学生 30.0％、中学生 26.2％）などと答え、子

どもの家庭内における役割分担が少ないことが明白であり、特に、中学生に少ないことが言える。

＜子どもの調査との比較＞

保護者と子どもの数値を整理したのが下表である。両者を比較してみると、全体的には保護者よりは子どもに「行っている」とする回答値が高い傾向にあることが分かる。親の目から見て「やっていない」と判断しても、子ども自身は「やっている」という認識の違いと思われる。いずれにしても、「よくやっている」とは言えそうにない結果である。

子どもが特によくやっている家事・手伝い（問８）



子どもが特によくやっている家事・手伝い　（保護者と子どもとの対比）

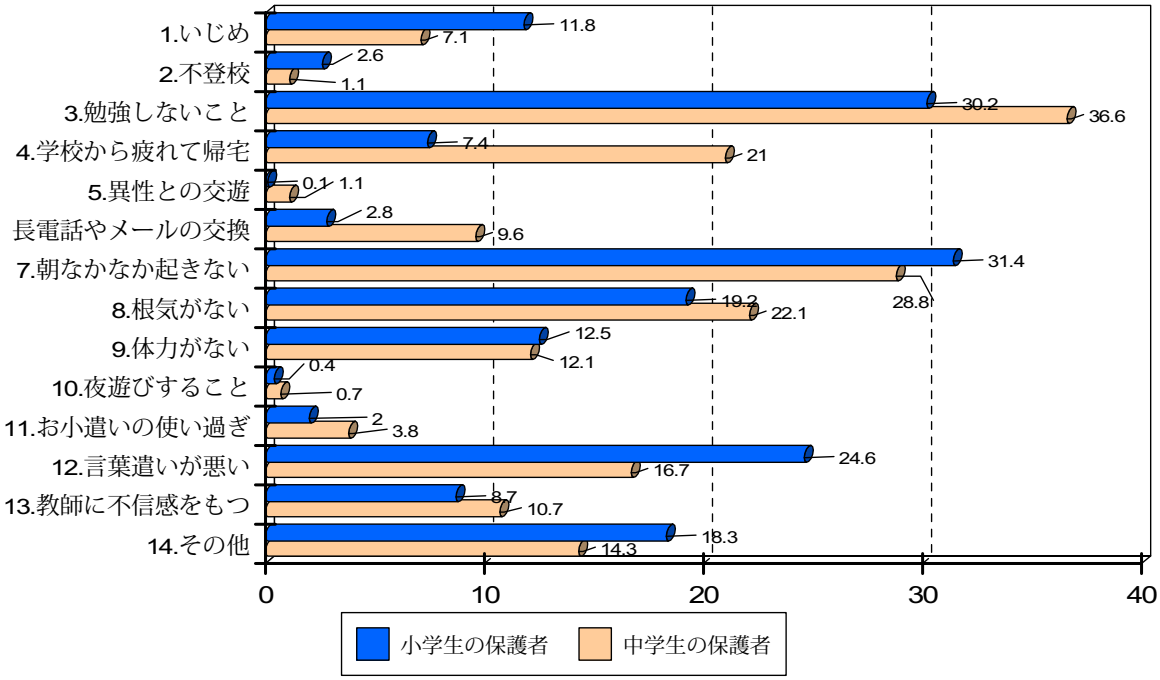
	保護者の回答			子どもの回答	
	小学	中学	合計	小学生	中学生
1. 食事の準備、後片付	57.9	50.3	55.1	52.1	52.0
2. 買い物やお使い	30.0	26.2	28.6	37.2	31.9
3. ペット動物の世話	21.2	14.9	18.9	19.7	19.3
4. 植木や草花の世話	4.3	1.1	3.1	5.8	4.5
5. 風呂場の掃除	29.9	29.2	29.6	37.9	37.2
6. 布団・ベッドの整理	18.1	19.6	18.7	23.3	23.3
7. 家の内外の掃除	5.1	3.6	4.6	12.8	11.0
8. 洗濯・取り込み	17.5	24.5	20.1	22.0	28.4
9. ゴミの分別や運び出し	23.1	19.4	21.8	31.0	20.1
10. その他	8.0	11.5	9.3	12.6	6.9

② 子どもの日常生活での心配ごと

保護者の心配ごとは、「勉強をしないこと」32.7%、「朝、なかなか起きないこと」30.4% の割合が高い。

保護者の目から見て、子どもに対する心配ごとで、２割を超えているものが４項目ある。なかでも「勉強をしないこと」32.7%（小学生 30.2%、中学生 36.6%）と「根気がないこと」20.3%（小学生 19.2%、中学生 22.1%）の２項目は中学生の比率が高く、「朝、なかなか起きないこと」30.4%（小学生 31.4%、中学生 28.8%）と「言葉遣いが悪い」21.5%（小学生 24.6%、中学生 16.7%）は小学生の比率が高くその違いがみられる。

子どもの日常生活で特に心配なこと（問７）



（３）家庭内のあいさつと子どもの言葉遣い

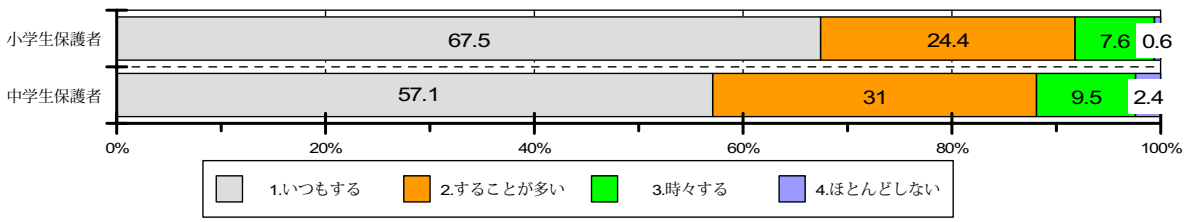
① 家族同士のあいさつ

「家族同士のあいさつ」は、保護者の９割を超えて「いつもする・することが多い」と回答している。「する」は中学生よりも小学生に多い。

＜保護者の調査結果＞

家族同士のあいさつを「いつもする」は全体の 63.6%、「することが多い」26.9%、「時々する」8.3%と、ほとんどの子どもは「あいさつをしている」と答えるが、「ほとんどしない」が 1.3%いることが明らかになった。

家族同士のあいさつ（問10）



＜子ども調査との比較＞

保護者と子どもの回答値を比較してみると、「いつもする」は親の比率が子どもに比べて高く、「ほとんどしない」は、子どもの比率が高い。特に、「時々する」「ほとんどしない」は親子の差が大きく子どもに比率が高いのが目立つ。

家族同士のあいさつ

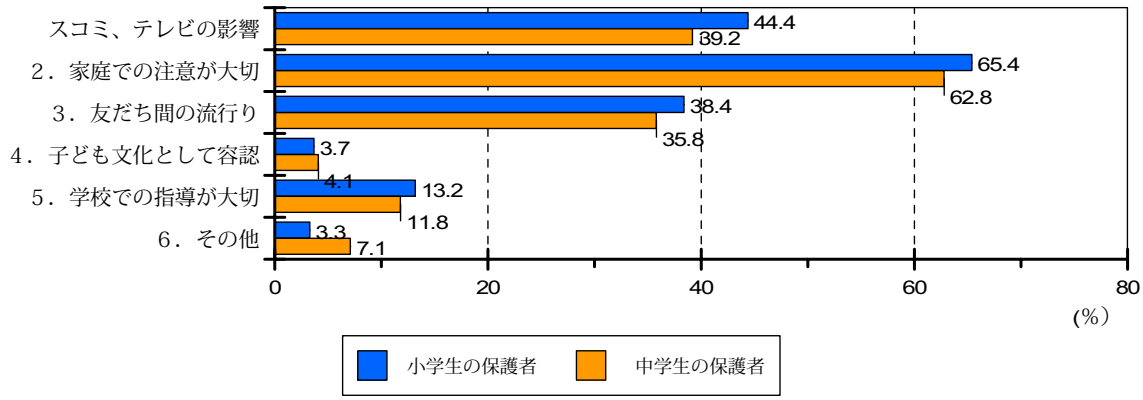
	保護者の回答			子どもの回答		
	小学生	中学生	合計	小学生	中学生	合計
いつもする	67.5	57.1	63.6	56.3	39.9	49.7
することが多い	24.4	31.0	26.9	26.1	26.5	26.2
時々する	7.6	9.5	8.3	14.6	23.2	18.1
ほとんどしない	0.6	2.4	1.3	3.1	10.4	6.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

② 子どもたちの言葉遣い

子どもたちの言葉遣いについて、「家庭での注意が大切」と答える保護者は全体の３分の２、「マスコミやテレビの影響」が42.5％である。

比率の高い順には、「家庭での注意が大切」64.4％（小学生 65.4％、中学生 62.8％）、「マスコミ、テレビの影響」42.5％（小学生 44.4％、中学生 39.2％）、「友達間の流行り」37.4％（小学生 38.4％、中学生 35.8％）がベスト３であるが、このすべてにおいて小学生に数値が高く、言葉遣いについては小学生の保護者の方が敏感な様子がうかがえる。

子どもたちの言葉遣い（問９）



（４）社会体験・自然体験に対する考え方

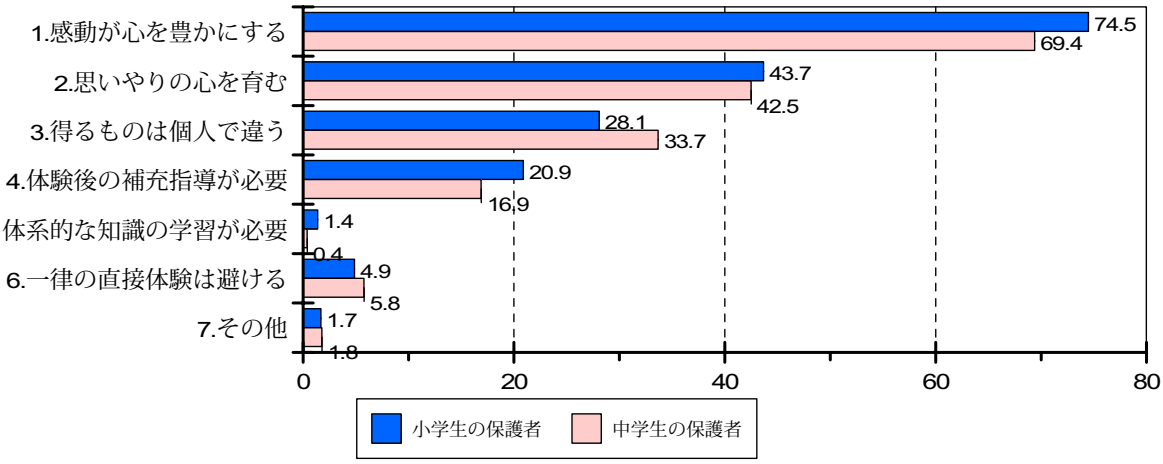
① 体験活動と子どもの心身の成長

体験活動の成果としては、「感動が心を豊かにする」（72.6％）が圧倒的に高く「思いやりの心を育む」（43.3％）がそれに続く。

体験活動のベスト３を挙げると、「感動が子どもの心を豊かにする」72.6％（小学生 74.5％、中学生 69.4％）、「体験活動は思いやりの心を育む」43.3％（小学生 43.7％、中学生 42.5％）、

「体験から得るものは個人で違う」30.2％（小学生 28.1％、中学生 33.7％）という結果となり、「感動が子どもの心を豊かにする」と回答する保護者が圧倒的に多い。また、「体験から得るものは個人で違う」「一律の直接体験は避ける」は中学生の保護者の比率が高いことが分かる。

体験活動と子どもの心身の成長（問12）

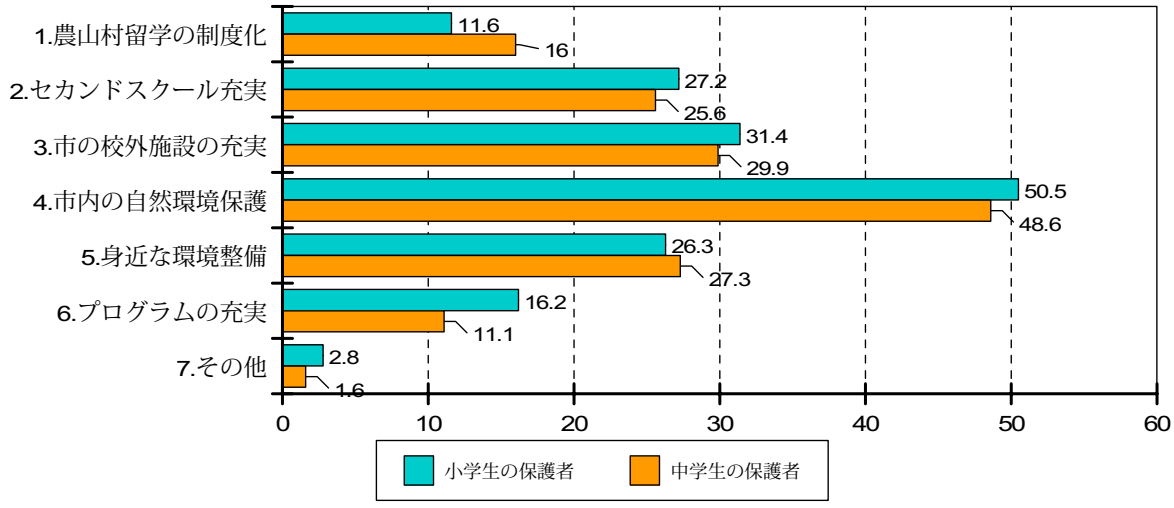


② 子どもの自然体験の充実策

子ども自然体験活動の充実策に対する希望では、「市内の自然環境保護」49.8％、「市の校外施設の充実」30.8％、「身近な環境の整備」26.7％、「セカンドスクールの充実」26.6％などが高い。

自然体験活動において希望する内容において全体の３割を超えているものは、「市内の自然環境保護」49.8％（小学生 50.5％、中学生 48.6％）、「市の校外施設の充実」30.8％（31.4％、中学生 29.9％）であり、保護者の多くは身近なところでの自然体験活動を希望していることが分かる。また、地域を越えた「農山村留学の制度化」は 13.2％と極めて少ない。

子どもの自然体験の充実策（問11）

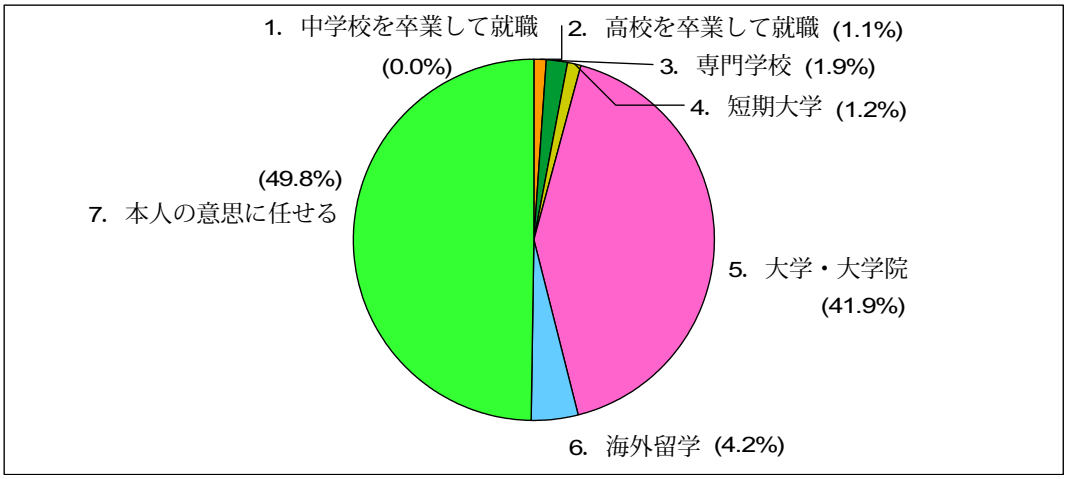


（5）保護者が望む子どもの進路

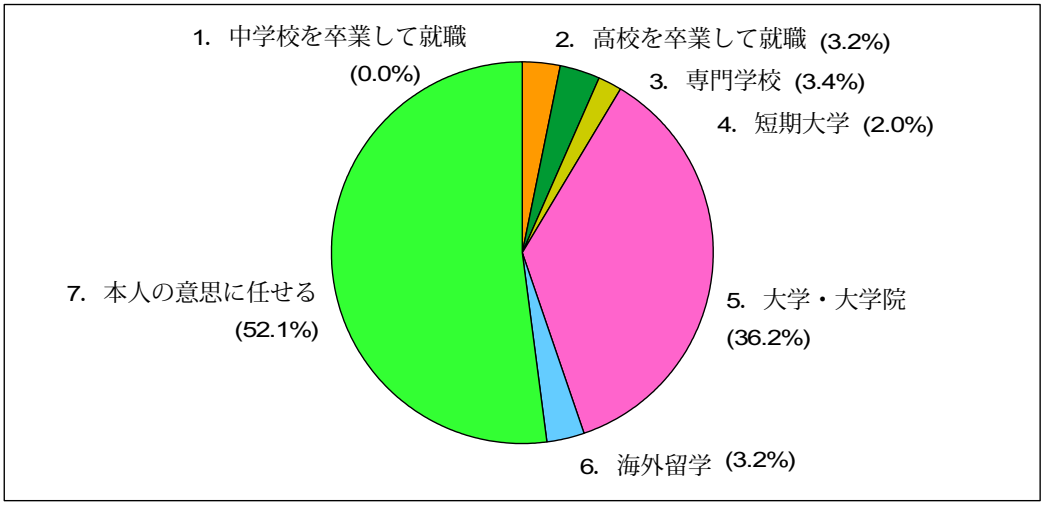
子どもの将来の進路についての保護者の希望は、「本人の意思に任せる」（50.6％）が最も多く、「大学や大学院」（39.8％）がこれに続く。

子どもの将来の進路については、小中学生の保護者には大差は見られないが、「本人の意思に任せる」は小学生 49.8％、中学生 52.1％と中学生の保護者に多く、「大学・大学院」は小学生 41.9％、中学生 36.2％と小学生の保護者の希望が高いことが分かる。

小学生の保護者が望む子どもの進路（問13）



中学生の保護者が望む子どもの進路（問13）



（６）学校や教師に望むこと

①　学校に望むこと

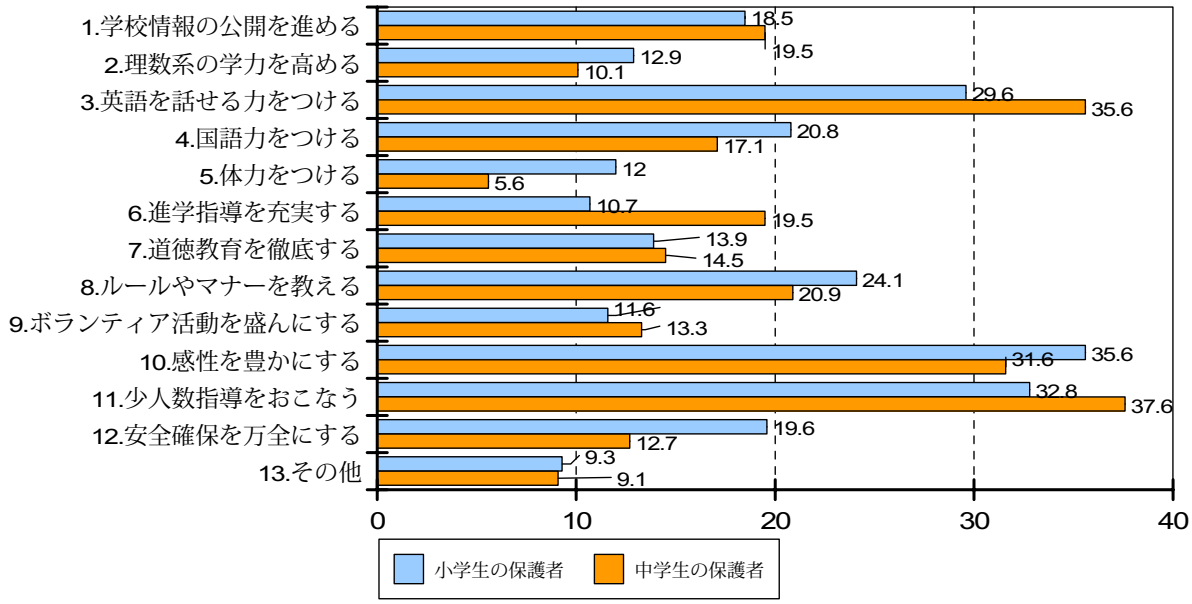
学校に望むことは、「習熟度別少人数指導」34.6％、「感性を豊かにする」34.1％、「英語の会話力をつける」31.8％などの希望が高い。それに対して、「理数系の学力を高める」11.9％、「道徳教育の徹底」14.1％、「ルールやマナーを教える」22.9％などは低い。

小中学生の保護者によって学校への希望には若干の違いがみられ、小学生の保護者は「感性を豊かにする」35.6 ％、「習熟度別少人数指導」32.8％、「英語の会話力をつける」29.6％な

どの順となる。中学生の保護者は「習熟度別少人数指導」37.6％、「英語の会話力をつける」35.6％、「感性を豊かにする」31.6％のように答えている。

ただ、「道徳教育の徹底」14.1％、「ルールやマナーを教える」22.9％など、社会性に関する内容等についての希望が低くなっている。

武蔵野市の学校に望むこと（問14）

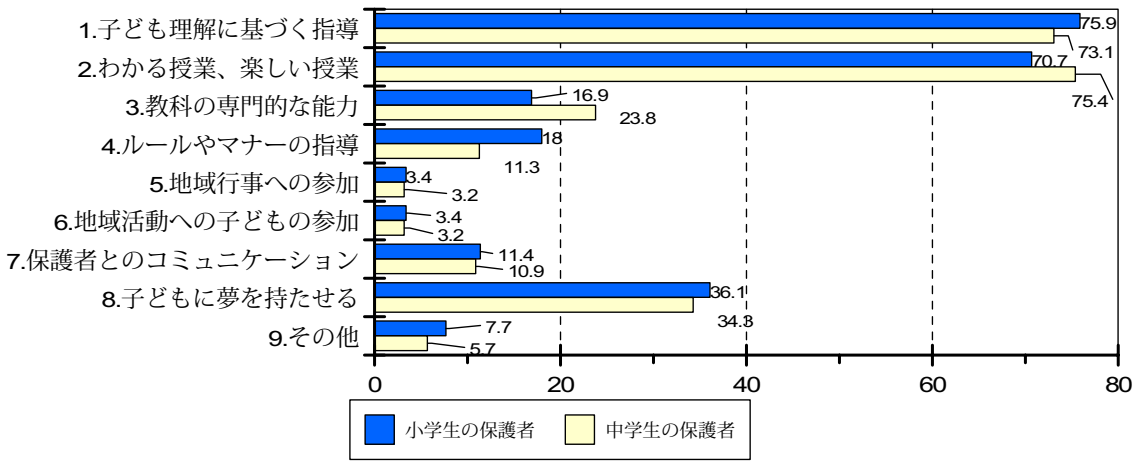


② 教師に望むこと

教師に対する要望は、「子ども理解に基づく指導」74.9％と、「わかる・楽しい授業」72.5％が圧倒的に多く、「子どもに夢を持たせる」がこれに続く。「教科の専門的な能力」を望む保護者は19.5％と少ない。

下の図からも分かるように、圧倒的に「子ども理解」と「わかる・楽しい授業」を教師に望み、小中学生の保護者にその差がみられずほとんど共通していることが特徴と言える。「地域行事に参加」3.4％、「地域活動への子どもの参加」3.4％など、教師の専門能力や、地域を意識した教育活動を望む保護者は少ない傾向にある。

教師に望むこと

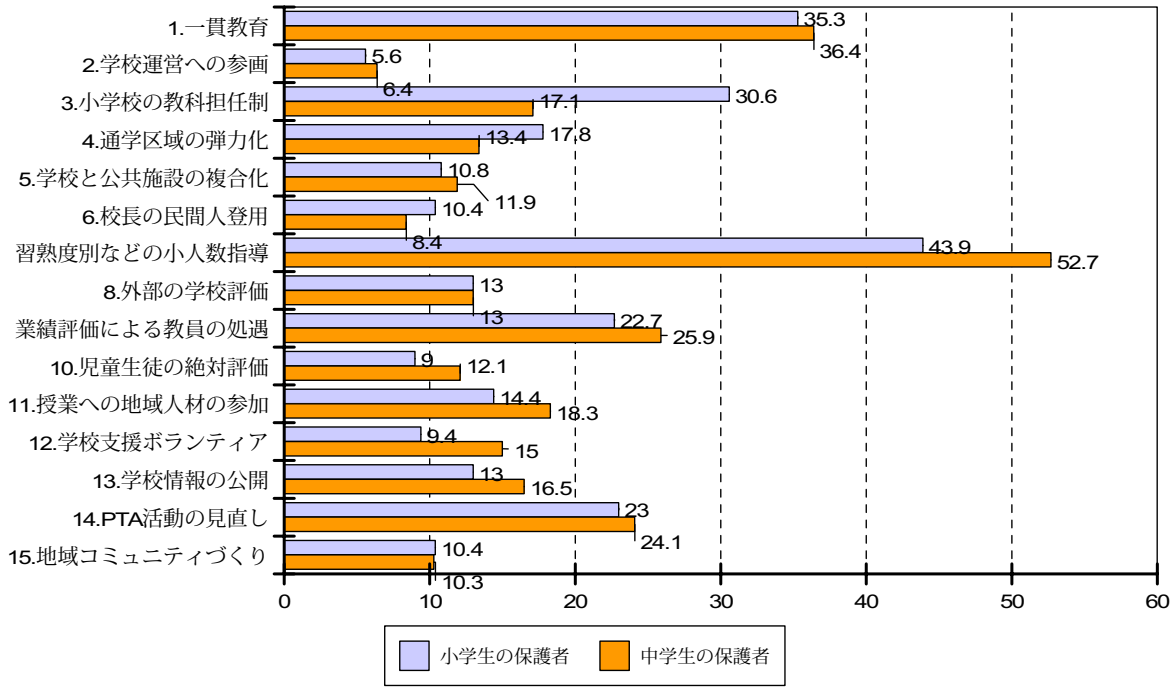


③　関心を持っている公立学校の改善充実策

公立学校の改善充実策については、「習熟度別少人数指導」47.2%、「一貫教育」35.7%、「小学校への教科担任制」25.5%のようになっている。

公立学校への改善策としては、小中学生の保護者ともに一位は「習熟度別などの少人数指導」（小学生 43.9%、中学生 52.7%）、二位は「一貫教育」（小学生 35.3%、中学生 36.4%）であるが、三位は小学生の保護者が「小学校への教科担任制」30.6%を希望しているのに対して、中学生の保護者は「業績評価による教員の処遇」25.9%を望んでおりその違いがみられる。

関心を持っている公立学校の改善充実策（問16）

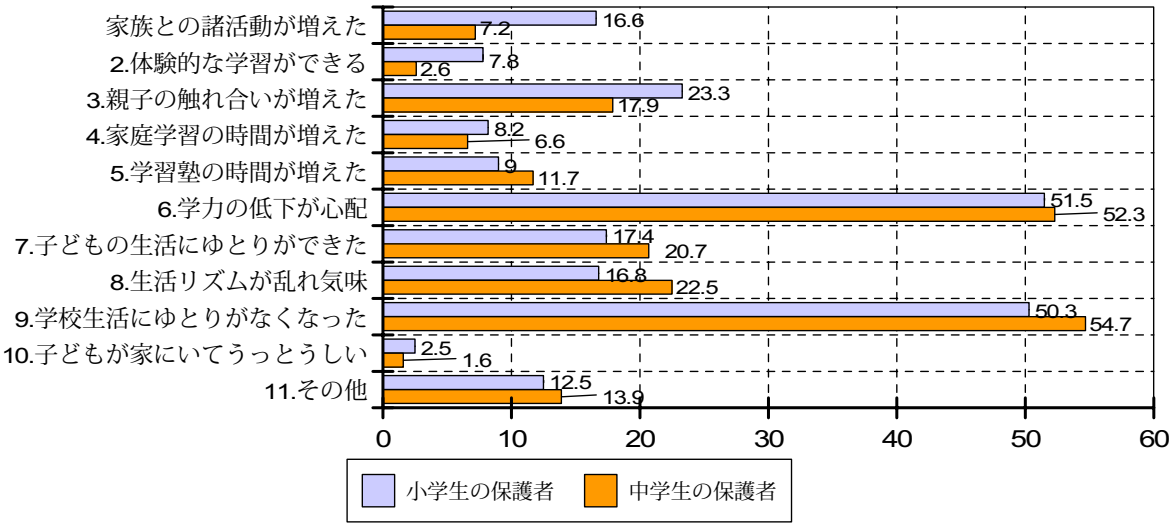


（７）学校週５日制の実施後の変化

学校週５日制実施後の変化については、「学校生活にゆとりがなくなった」51.9%、「学力の低下が心配」51.8%の二つが過半数に達し、３番目に「親子の触れ合いが増えた」21.3%が続く。

「学校生活にゆとりがなくなった」と「学力の低下が心配」の２項目については、小中学生の保護者ともに１位で両者に大差は見られないが、「家族との諸活動が増えた」については小学生 16.6%、中学生 7.2%と答え、両者間に違いがみられる。「体験的な学習ができる」は、わずか 5.8%である。

学校週５日制実施後の変化（問17）



Ⅳ　集計表･質問紙

小・中学生調査集計表

（上段：サンプル数、下段：%）

問３ 部活動への加入状況（中学生のみ）

	男子	女子	合計
１．運動部に入っている	254 75.4	158 52.1	412 64.4
２．運動部以外の部に入っている	23 6.8	108 35.6	131 20.5
３．以前入っていたが、今は入っていない	46 13.6	34 11.2	80 12.5
４．一度も入ったことはない	14 4.2	3 1.0	17 2.7
合　計	337 100.0	303 100.0	640 100.0

問４　部活に入っていない理由（中学生のみ）

	男子	女子	合計
１．入りたい部がない	9 15.8	14 37.8	23 24.5
２．個人的にやっていることがある	13 22.8	7 18.9	20 21.3
３．勉強と両立できない	10 17.5	4 10.8	14 14.9
４．人間関係がうまくいかない	1 1.8		1 1.1
５．やる気がしない	19 33.3	6 16.2	25 26.6
６．その他	5 8.8	6 16.2	11 11.7
合　計	57 100.0	37 100.0	94 100.0

問４．放課後や休日に友達と一緒に行う活動（小学生のみ）

	小学４年生	小学６年生	合計	男子	女子	合計
１．サッカー	146 31.2	112 23.6	258 27.4	234 48.3	25 5.4	259 27.4
２．野球	59 12.6	57 12.0	116 12.3	110 22.7	7 1.5	117 12.4
３．ドッジボール	46 9.8	46 9.7	92 9.8	56 11.6	36 7.8	92 9.7
４．なわとび	38 8.1	27 5.7	65 6.9	16 3.3	49 10.7	65 6.9
５．自転車のり	88 18.8	111 23.4	199 21.1	97 20.0	102 22.2	199 21.1
６．つり	2 .4	3 .6	5 .5	2 .4	3 .7	5 .5
７．虫とり	14 3.0	7 1.5	21 2.2	17 3.5	4 .9	21 2.2
８．散歩	28 6.0	34 7.2	62 6.6	24 5.0	38 8.3	62 6.6
９．かくれんぼやおにごっこ	150 32.1	91 19.2	241 25.6	108 22.3	134 29.1	242 25.6
10．スケートボード	9 1.9	4 .8	13 1.4	5 1.0	8 1.7	13 1.4
11．コンピュータゲーム	162 34.6	192 40.5	354 37.6	241 49.8	114 24.8	355 37.6
12．おしゃべり	170 36.3	235 49.6	405 43.0	121 25.0	285 62.0	406 43.0
13．トランプやカード	77 16.5	93 19.6	170 18.0	65 13.4	105 22.8	170 18.0
14．ビデオ	53 11.3	45 9.5	98 10.4	45 9.3	54 11.7	99 10.5
15．お絵かき	58 12.4	53 11.2	111 11.8	11 2.3	99 21.5	110 11.7

16. その他	147 31.4	18 38.2	328 34.8	139 28.7	191 41.5	330 35.0
合　計	468 49.7	474 50.3	942 100.0	484 51.3	460 48.7	944 100.0

問５．地域のスポーツクラブやスポーツ教室への参加状況

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
１．　野球	55 16.5	36 12.3	36 13.9	127 14.3	126 23.0	1 .3	127 14.3
２．サッカー	66 19.8	57 19.5	33 12.7	156 17.6	140 25.5	16 4.7	156 17.6
３．テニス	23 6.9	16 5.5	18 6.9	57 6.4	31 5.7	26 7.7	57 6.4
４．卓球	5 1.5	7 2.4	15 5.8	27 3.0	23 4.2	4 1.2	27 3.0
５．バドミントン	5 1.5	5 1.7	9 3.5	19 2.1	3 .5	16 4.7	19 2.1
６．水泳	113 33.8	50 17.1	12 4.6	175 19.8	103 18.8	72 21.3	175 19.8
７．体操	25 7.5	19 6.5	2 .8	46 5.2	18 3.3	30 8.9	48 5.4
８．柔道	11 3.3	8 2.7	11 4.2	30 3.4	18 3.3	12 3.6	30 3.4
９．剣道	16 4.8	19 6.5	17 6.6	52 5.9	42 7.7	9 2.7	51 5.8
10. 相撲	**0** **0.0**	**0** **0.0**	**0** **0.0**	**0** **0.0**	**0** **0.0**	**0** **0.0**	**0** **0.0**
11. ラグビー	6 1.8	1 .3	5 1.9	12 1.4	12 2.2	0 .0	12 1.4
12. 空手	17 5.1	12 4.1	6 2.3	35 4.0	27 4.9	8 2.4	35 4.0
13. その他	86 25.7	108 36.9	101 39.0	295 33.3	117 21.4	178 52.7	295 33.3
合　計	334 37.7	293 33.1	259 29.2	886 100.0	548 61.9	338 38.1	886 100.0

問６．市内のグループ活動への参加状況

	小学4年生	小学6年生	中学2年生	合計	男子	女子	合計
１．こども会	28 17.4	21 11.9	4 3.6	53 11.8	34 14.8	19 8.7	53 11.8
２．ボーイスカウト・ガールスカウト	5 3.1	12 6.8	7 6.3	24 5.3	17 7.4	7 3.2	24 5.4
３．青少年赤十字・交通少年団など	7 4.3	10 5.6	0 .0	17 3.8	4 1.7	13 5.9	17 3.8
４．合唱･絵などの文化クラブ	11 6.8	18 10.2	10 9.0	39 8.7	12 5.2	27 12.3	39 8.7
５．森林体験教室などの土曜学校	27 16.8	23 13.0	6 5.4	56 12.5	28 12.2	28 12.8	56 12.5
６．その他	91 56.5	105 59.3	85 76.6	281 62.6	148 64.6	132 60.3	280 62.5
合　計	161 35.9	177 39.4	111 24.7	449 100.0	229 51.1	219 48.9	448 100.0

問７．自分の体力

	小学4年生	小学6年生	中学2年生	合計	男子	女子	合計
１．自信がある	109 23.3	55 11.5	38 5.9	202 12.7	139 16.9	64 8.4	203 12.8
２．まあ自信がある	206 44.0	191 39.8	223 34.8	620 39.0	360 43.7	259 34.0	619 39.1
３．あまり自信がない	125 26.7	178 37.1	274 42.8	577 36.3	248 30.1	327 43.0	575 36.3
４．自信がない	28 6.0	56 11.7	105 16.4	189 11.9	77 9.3	111 14.6	188 11.9
合　計	468 100.0	480 100.0	640 100.0	1588 100.0	824 100.0	761 100.0	1585 100.0

問８．日頃感じる自分の体調

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
１．頭が重い・ぼうっとする	83 20.9	105 25.3	160 28.2	348 25.2	176 25.7	170 24.6	346 25.2
２．肩がこる	75 18.9	141 34.0	155 27.3	371 26.9	149 21.8	223 32.3	372 27.1
３．下痢をする	14 3.5	13 3.1	22 3.9	49 3.6	30 4.4	18 2.6	48 3.5
４．やる気がおきない	87 21.9	133 32.0	268 47.3	488 35.4	237 34.6	249 36.1	486 35.3
５．食欲がない	26 6.5	26 6.3	26 4.6	78 5.7	47 6.9	31 4.5	78 5.7
６．夜、なかなか眠れない	137 34.5	96 23.1	119 21.0	352 25.5	177 25.8	175 25.4	352 25.6
７．つかれる	171 43.1	219 52.8	340 60.0	730 52.9	326 47.6	402 58.3	728 52.9
８．イライラする	131 33.0	142 34.2	180 31.7	453 32.8	207 30.2	246 35.7	453 32.9
９．その他	52 13.1	40 9.6	36 6.3	128 9.3	72 10.5	55 8.0	127 9.2
合　計	397 28.8	415 30.1	567 41.1	1379 100.0	685 49.8	690 50.2	1375 100.0

問９．今、特に悩んでいること

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
１．勉強のこと	136 29.8	134 28.9	341 53.9	611 39.3	323 40.2	285 38.1	608 39.2
２．進学する学校が決められない	9 2.0	3 .6	237 37.4	249 16.0	138 17.2	109 14.6	247 15.9
３．スタイルや顔	32 7.0	49 10.6	50 7.9	131 8.4	39 4.9	92 12.3	131 8.4
４．性格のこと	53 11.6	77 16.6	58 9.2	188 12.1	60 7.5	128 17.1	188 12.1
５．健康のこと	38 8.3	40 8.6	53 8.4	131 8.4	70 8.7	61 8.1	131 8.4
６．友達のこと	93 20.4	118 25.4	87 13.7	298 19.2	104 13.0	195 26.0	299 19.3
７．家族のこと	22 4.8	36 7.8	20 3.2	78 5.0	38 4.7	41 5.5	79 5.1
８．学校・クラス（中学生のみ）	ー	ー	33 5.2	33 2.1	10 1.2	23 3.1	33 2.1
９．その他	13 2.8	16 3.4	31 4.9	60 3.9	28 3.5	32 4.3	60 3.9
10．悩みはない	183 40.0	158 34.1	86 13.6	427 27.5	266 33.1	160 21.4	426 27.4
合　計	457 29.4	464 29.9	633 40.7	1554 100.0	803 51.7	749 48.3	1552 100.0

問 10．困った時に相談できる一番身近な人

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
１．父母	251 53.7	219 46.4	189 30.0	659 42.0	357 44.0	303 40.1	660 42.1
２．きょうだい	47 10.1	28 5.9	66 10.5	141 9.0	60 7.4	79 10.5	139 8.9
３．祖父母	12 2.6	4 .8	5 .8	21 1.3	14 1.7	7 .9	21 1.3
４．おじ・おば	5 1.1	3 .6	1 .2	9 .6	7 .9	2 .3	9 .6
５．その他	85 18.2	129 27.3	227 36.1	441 28.1	172 21.2	270 35.8	442 28.2
６．いない	67 14.3	89 18.9	141 22.4	297 18.9	201 24.8	94 12.5	295 18.8
合　計	467 100.0	472 100.0	629 100.0	1568 100.0	811 100.0	755 100.0	1566 100.0

問 11. 家族間のあいさつの状況

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
１．いつもする	276 58.8	257 53.8	256 39.9	789 49.7	388 47.1	398 52.1	786 49.5
２．することが多い	120 25.6	127 26.6	170 26.5	417 26.2	213 25.9	204 26.7	417 26.3
３．ときどきする	61 13.0	77 16.1	149 23.2	287 18.1	167 20.3	120 15.7	287 18.1
４．ほとんどしない	12 2.6	17 3.6	67 10.4	96 6.0	55 6.7	42 5.5	97 6.1
合　計	469 100.0	478 100.0	642 100.0	1589 100.0	823 100.0	764 100.0	1587 100.0

問 12.　近所の人とのあいさつ

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1.　自分からすすんでする	283 60.5	270 56.6	331 51.5	884 55.7	413 50.3	469 61.3	882 55.6
２．されたときはする	140 29.9	158 33.1	244 37.9	542 34.1	315 38.4	227 29.7	542 34.2
３．はずかしいのであまりしない	17 3.6	12 2.5	19 3.0	48 3.0	28 3.4	20 2.6	48 3.0
４．話したくないのでしない	2 .4	4 .8	12 1.9	18 1.1	10 1.2	8 1.0	18 1.1
５．関係ないからしない	5 1.1	9 1.9	14 2.2	28 1.8	20 2.4	8 1.0	28 1.8
６．その他	21 4.5	24 5.0	23 3.6	68 4.3	35 4.3	33 4.3	68 4.3
合　計	468 100.0	477 100.0	643 100.0	1588 100.0	821 100.0	765 100.0	1586 100.0

問 13.　教科書や本を声を出して読むか（小学生のみ）

	小学４年生	小学６年生	合計	男子	女子	合計
１．いつもする	24 5.2	6 1.3	30 3.2	17 3.5	14 3.1	31 3.3
２．することが多い	44 9.4	23 4.9	67 7.1	39 8.0	28 6.1	67 7.1
３．ときどきする	189 40.6	145 30.6	334 35.5	163 33.6	171 37.4	334 35.5
４．ほとんどしない	209 44.8	300 63.3	509 54.1	266 54.8	244 53.4	510 54.1
合　計	466 100.0	474 100.0	940 100.0	485 100.0	457 100.0	942 100.0

問 13. 乱暴な言葉や汚い言葉を使うこと（中学生のみ）

	男子	女子	合計
１．いつも使う	40 11.9	33 11.0	73 11.5
２．使うことが多い	108 32.2	93 30.9	201 31.6
３．ときどき使う	161 48.1	144 47.8	305 48.0
４．ほとんど使わない	26 7.8	31 10.3	57 9.0
合　計	335 100.0	301 100.0	636 100.0

問 14.　授業中のおしゃべり

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
１．い つもする	56 12.1	53 11.1	71 11.0	180 11.4	111 13.6	70 9.2	181 11.4
２．することが多い	94 20.3	112 23.5	170 26.4	376 23.8	214 26.2	159 20.8	373 23.6
３．ときどきする	193 41.8	236 49.5	283 43.9	712 45.0	356 43.6	356 46.6	712 45.0
４．ほとんどしない	119 25.8	76 15.9	120 18.6	315 19.9	136 16.6	179 23.4	315 19.9
合　計	462 100.0	477 100.0	644 100.0	1583 100.0	817 100.0	764 100.0	1581 100.0

問 15. 授業中わからないことがあれば質問するか

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
１．いつもする	44 9.5	32 6.8	24 3.7	100 6.3	63 7.7	37 4.9	100 6.3
２．することが多い	97 21.0	70 14.9	79 12.3	246 15.6	131 16.1	115 15.1	246 15.6
３．ときどきする	198 42.9	219 46.5	290 45.0	707 44.8	397 48.8	309 40.6	706 44.8
４．ほとんどしない	123 26.6	150 31.8	251 39.0	524 33.2	222 27.3	301 39.5	523 33.2
合　計	462 100.0	471 100.0	644 100.0	1577 100.0	813 100.0	762 100.0	1575 100.0

問 16. クラスの話し合いなどに発表したり意見を言ったりすること

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. いつも言ったり発表したりする	62 13.3	40 8.4	17 2.6	119 7.5	77 9.4	42 5.5	119 7.5
２．言ったり発表しすることが多い	93 20.0	98 20.5	61 9.5	252 15.9	153 18.7	99 12.9	252 15.9
３．ときどき言ったり発表しているする	197 42.3	216 45.1	245 38.2	658 41.5	320 39.1	338 44.1	658 41.5
４．とんど言ったり発表したりしない	114 24.5	125 26.1	319 49.7	558 35.2	269 32.8	287 37.5	556 35.1
合　計	466 100.0	479 100.0	642 100.0	1587 100.0	819 100.0	766 100.0	1585 100.0

問 17. 友達に相談する時の手段・方法

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. 直接会って話す	297 64.1	333 70.0	379 59.2	1009 63.9	452 55.5	556 72.9	1008 63.9
2. 家の電話をかける	115 24.8	155 32.6	182 28.4	452 28.6	207 25.4	243 31.8	450 28.5
3. 携帯電話で話す	8 1.7	22 4.6	52 8.1	82 5.2	37 4.5	45 5.9	82 5.2
4. メールを送る	28 6.0	111 23.3	280 43.8	419 26.5	148 18.2	270 35.4	418 26.5
5. ファックスを送る	6 1.3	13 2.7	8 1.3	27 1.7	5 .6	22 2.9	27 1.7
6. 手紙を書く	39 8.4	82 17.2	136 21.3	257 16.3	9 1.1	248 32.5	257 16.3
7. その他	7 1.5	7 1.5	7 1.1	21 1.3	13 1.6	9 1.2	22 1.4
8. 相談したいことはない	103 22.2	77 16.2	107 16.7	287 18.2	206 25.3	80 10.5	286 18.1
合　計	463 29.3	476 30.1	640 40.5	1579 100.0	814 51.6	763 48.4	1577 100.0

問 18. 自分一人で使える機器類

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. けいたい電話	204 52.2	256 58.7	361 59.8	821 57.4	387 53.5	433 61.5	820 57.4
2. ワープロ専用	57 14.6	83 19.0	129 21.4	269 18.8	146 20.2	120 17.0	266 18.6
3. コンピュータ	258 66.0	304 69.7	395 65.4	957 66.9	501 69.2	452 64.2	953 66.7
4. デジタルカメラ	141 36.1	193 44.3	211 34.9	545 38.1	309 42.7	234 33.2	543 38.0
5. ビデオカメラ	88 22.5	133 30.5	211 34.9	432 30.2	255 35.2	177 25.1	432 30.3
6. コピー機	80 20.5	145 33.3	364 60.3	589 41.2	288 39.8	300 42.6	588 41.2
7. ファックス	114 29.2	194 44.5	323 53.5	631 44.1	288 39.8	341 48.4	629 44.0
8. テープレコーダー	115 29.4	196 45.0	348 57.6	659 46.1	318 43.9	336 47.7	654 45.8
合　計	391 27.3	436 30.5	604 42.2	1431 100.0	724 50.7	704 49.3	1428 100.0

問 19. マンガ以外の読書（１月から４月までの間）

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. だいたい毎日読んだ	83 17.7	75 15.7	57 8.8	215 13.5	84 10.2	131 17.1	215 13.5
2. ときどき読んだ	255 54.5	265 55.4	287 44.4	807 50.7	385 46.7	422 55.1	807 50.8
2. あまり読まなかった	80 17.1	68 14.2	104 16.1	252 15.8	158 19.2	93 12.1	251 15.8
4. 読まなかった	42 9.0	58 12.1	193 29.9	293 18.4	180 21.8	112 14.6	292 18.4
5. その他	8 1.7	12 2.5	5 .8	25 1.6	17 2.1	8 1.0	25 1.6
合　計	468 100.0	478 100.0	646 100.0	1592 100.0	824 100.0	766 100.0	1590 100.0

問 20. 本などにわからない文字があったときの処置

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. 気にしない	88 18.8	118 24.8	206 32.1	412 26.0	202 24.6	209 27.4	411 25.9
2　親や家族に聞く	337 72.0	324 68.1	313 48.8	974 61.4	467 56.8	508 66.7	975 61.6
3　友達に聞く	28 6.0	27 5.7	36 5.6	91 5.7	44 5.4	47 6.2	91 5.7
4　学校で先生に聞く	6 1.3	3 .6	5 .8	14 .9	7 .9	7 .9	14 .9
5　辞書で調べる	162 34.6	215 45.2	285 44.4	662 41.7	341 41.5	319 41.9	660 41.7
6　その他	28 6.0	18 3.8	35 5.5	81 5.1	49 6.0	32 4.2	81 5.1
合　計	468 29.5	476 30.0	642 40.5	1586 100.0	822 51.9	762 48.1	1584 100.0

問 21. 家で書くこと

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. 日記	51 11.3	52 11.3	34 5.4	137 8.9	44 5.5	93 12.4	137 8.9
2. こうかんノート	127 28.1	155 33.8	70 11.0	352 22.8	21 2.6	332 44.3	353 22.9
3. メール	49 10.8	131 28.5	286 45.0	466 30.1	166 20.9	300 40.1	466 30.2
4. 手紙	79 17.5	98 21.4	144 22.7	321 20.8	33 4.2	289 38.6	322 20.9
5. 詩やお話	61 13.5	35 7.6	24 3.8	120 7.8	40 5.0	81 10.8	121 7.8
6. ほとんど書かない	216 47.8	175 38.1	276 43.5	667 43.1	546 68.7	117 15.6	663 42.9
合　計	452 29.2	459 29.7	635 41.1	1546 100.0	795 51.5	749 48.5	1544 100.0

問 22. 思い出に残っていること

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. キャンプ、テントを張って寝たこと	236 51.0	238 50.9	233 39.0	707 46.2	396 50.3	311 42.0	707 46.3
2. 飯ごうでご飯を炊いた	140 30.2	181 38.7	240 40.1	561 36.7	288 36.5	271 36.6	559 36.6
3. 原っぱを走り回った	109 23.5	116 24.8	134 22.4	359 23.5	202 25.6	157 21.2	359 23.5
4. 夜空の星座を見た	243 52.5	257 54.9	313 52.3	813 53.2	394 50.0	420 56.8	814 53.3
5. 虫や鳥の声に聞き入った	94 20.3	80 17.1	123 20.6	297 19.4	171 21.7	125 16.9	296 19.4
6. 雪だるまをつくった	238 51.4	201 42.9	261 43.6	700 45.8	323 41.0	377 50.9	700 45.8
7. 海や川で遊んだ	309 66.7	289 61.8	323 54.0	921 60.2	470 59.6	452 61.1	922 60.3
8. 霜柱をふんだ	161 34.8	140 29.9	163 27.3	464 30.3	232 29.4	230 31.1	462 30.2
9. 山登りをした（小学生のみ）	254 54.9	256 54.7	ー	510 33.4	273 34.6	240 32.4	513 33.6
10. 夕日・朝日に照らされた山や海を見た（小学生のみ）	95 20.5	84 17.9	ー	179 11.7	92 11.7	89 12.0	181 11.8
11. 虫をつかまえた	111 24.0	108 23.1	118 19.7	337 22.0	220 27.9	116 15.7	336 22.0
12 重い荷物を背負って歩いた（中学生のみ）	ー	ー	162 27.1	162 10.6	77 9.8	84 11.4	161 10.5
13 日の出・日の入りを眺めた（中学生のみ）	ー	ー	125 20.9	125 8.2	71 9.0	52 7.0	123 8.0
14. その他	90 19.4	68 14.5	77 12.9	235 15.4	117 14.8	117 15.8	234 15.3
合　計	463 30.3	468 30.6	598 39.1	1529 100.0	788 51.6	740 48.4	1528 100.0

問 23. 怖い思いをしたこと

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. 川や海でおぼれそうになった	114 24.9	104 22.2	122 20.1	340 22.2	195 24.6	145 19.6	340 22.2
2. 野山で道に迷った	28 6.1	31 6.6	47 7.7	106 6.9	64 8.1	41 5.6	105 6.9
3. 坂道をころげ落ちた	35 7.7	47 10.0	50 8.2	132 8.6	78 9.8	54 7.3	132 8.6
4. 木から落ちた	67 14.7	57 12.2	83 13.7	207 13.5	141 17.8	65 8.8	206 13.5
5. 雷がすぐ近くに落ちた	46 10.1	59 12.6	79 13.0	184 12.0	92 11.6	91 12.3	183 12.0
6. 真っ暗な夜道を歩いた	177 38.7	232 49.6	284 46.7	693 45.2	316 39.8	375 50.8	691 45.1
7. 強い風雨の中を歩いた	101 22.1	129 27.6	146 24.0	376 24.5	191 24.1	187 25.3	378 24.7
8. ヘビに出あった	85 18.6	105 22.4	103 16.9	293 19.1	160 20.2	133 18.0	293 19.1
9. ハチに追いかけられた	77 16.8	82 17.5	100 16.4	259 16.9	153 19.3	106 14.4	259 16.9
10. 落石にあった	6 1.3	1 .2	10 1.6	17 1.1	15 1.9	2 .3	17 1.1
11. その他	101 22.1	106 22.6	104 17.1	311 20.3	147 18.5	164 22.2	311 20.3
12 こわい思いをしたことがない	74 16.2	52 11.1	94 15.5	220 14.4	138 17.4	81 11.0	219 14.3
合　計	457 29.8	468 30.5	608 39.7	1533 100.0	793 51.8	738 48.2	1531 100.0

問 24. 山登りをどんなときに体験したか

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. セカンドスクールで	6 1.3	430 89.8	591 91.6	1027 64.7	513 62.2	510 67.1	1023 64.5
2. セカンドスクール以外の学校行事で	229 49.5	230 48.0	245 38.0	704 44.4	343 41.6	358 47.1	701 44.2
3. 地域の行事やジャンボリーで	223 48.2	269 56.2	306 47.4	798 50.3	403 48.8	395 52.0	798 50.3
4. 友達同士で	22 4.8	29 6.1	44 6.8	95 6.0	57 6.9	38 5.0	95 6.0
5. 家族で	223 48.2	220 45.9	242 37.5	685 43.2	356 43.2	329 43.3	685 43.2
6. 土曜学校で	2 .4	1 .2	4 .6	7 .4	2 .2	5 .7	7 .4
7. その他	72 15.6	50 10.4	35 5.4	157 9.9	77 9.3	79 10.4	156 9.8
8. したことがない	22 4.8	1 .2	5 .8	28 1.8	20 2.4	8 1.1	28 1.8
合　計	463 29.2	479 30.2	645 40.6	1587 100.0	825 52.1	760 47.9	1585 100.0

問 25. 農作業をどんなときに体験したか

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. セカンドスクールで	0 .0	376 78.8	568 88.2	944 60.1	467 57.2	474 63.1	941 60.0
2. セカンドスクール以外の学校行事で	105 23.4	117 24.5	112 17.4	334 21.3	181 22.2	150 20.0	331 21.1
3. 地域の行事やジャンボリーで	77 17.1	54 11.3	40 6.2	171 10.9	84 10.3	87 11.6	171 10.9
4. 友達同士で	20 4.5	9 1.9	13 2.0	42 2.7	16 2.0	26 3.5	42 2.7
5. 家族で	101 22.5	89 18.7	97 15.1	287 18.3	135 16.5	152 20.2	287 18.3
6. 土曜学校で	56 12.5	28 5.9	40 6.2	124 7.9	55 6.7	69 9.2	124 7.9

7. その他	174 38.8	33 6.9	30 4.7	237 15.1	144 17.6	95 12.6	239 15.2
8. したことがない	449 28.6	477 30.4	644 41.0	1570 100.0	817 52.1	751 47.9	1568 100.0

問 26. 家でよくやっていること

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. 食事の準備や片づけ	227 49.5	277 59.2	337 55.3	841 54.8	378 48.3	461 61.5	839 54.7
2. 買い物やその他のおつかい	177 38.6	182 38.9	207 34.0	566 36.8	288 36.8	276 36.8	564 36.8
3. ペットの世話	93 20.3	98 20.9	125 20.5	316 20.6	155 19.8	160 21.3	315 20.5
4. 植木や草花の世話	31 6.8	25 5.3	29 4.8	85 5.5	40 5.1	45 6.0	85 5.5
5. ふろ場の掃除	167 36.4	199 42.5	241 39.6	607 39.5	334 42.7	273 36.4	607 39.6
6. ふとんやベッドの整理	105 22.9	121 25.9	151 24.8	377 24.5	197 25.2	178 23.7	375 24.5
7. 家の内外の掃除	56 12.2	67 14.3	71 11.7	194 12.6	87 11.1	108 14.4	195 12.7
8. 洗たく物干し、取り込み	96 20.9	117 25.0	184 30.2	397 25.8	128 16.3	268 35.7	396 25.8
9. ゴミの分別、運び出し	148 32.2	152 32.5	130 21.3	430 28.0	261 33.3	167 22.3	428 27.9
10. その他	72 15.7	50 10.7	45 7.4	167 10.9	89 11.4	77 10.3	166 10.8
合 計	459 29.9	468 30.5	609 39.6	1536 100.0	783 51.1	750 48.9	1533 100.0

問 27. 学校に行く日の食事

Ａ.「朝食」

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. かならず食べる	384 82.8	367 77.1	450 70.0	1201 75.9	625 76.6	575 75.2	1200 75.9
2. だいたい食べる	71 15.3	86 18.1	106 16.5	263 16.6	130 15.9	132 17.3	262 16.6
3. 食べないことが多い	8 1.7	18 3.8	61 9.5	87 5.5	46 5.6	41 5.4	87 5.5
4..食べない	1 .2	5 1.1	26 4.0	32 2.0	15 1.8	17 2.2	32 2.0
合 計	464 100.0	476 100.0	643 100.0	1583 100.0	816 100.0	765 100.0	1581 100.0

Ｂ.「夕食」

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. 家族と話をしながら食べる	190 41.8	179 38.0	158 25.0	527 33.8	252 31.6	274 36.1	526 33.8
2. 家族とテレビをながら食べ	240 52.7	257 54.6	368 58.3	865 55.6	445 55.8	419 55.3	864 55.6
3. ほとんど黙って食べる	15 3.3	21 4.5	42 6.7	78 5.0	51 6.4	27 3.6	78 5.0
4. 一人で食べる	10 2.2	14 3.0	63 10.0	87 5.6	49 6.1	38 5.0	87 5.6
合 計	455 100.0	471 100.0	631 100.0	1557 100.0	797 100.0	758 100.0	1555 100.0

問 28. 学校から帰ってからの勉強

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. 自分で予習や復習をする	170 37.8	249 53.1	235 37.5	654 42.3	308 39.0	344 45.7	652 42.3
2. 塾で勉強する	160 35.6	164 35.0	431 68.8	755 48.9	401 50.8	352 46.8	753 48.8
3. 家庭教師に教えてもらう	10 2.2	11 2.3	35 5.6	56 3.6	27 3.4	29 3.9	56 3.6
4. 毎月送られてくる教材で勉強する	101 22.4	120 25.6	67 10.7	288 18.6	135 17.1	152 20.2	287 18.6
5. 家の人に教えてもらう	180 40.0	147 31.3	108 17.3	435 28.2	194 24.6	239 31.8	433 28.1
6. 友達と勉強する	36 8.0	34 7.2	40 6.4	110 7.1	38 4.8	71 9.4	109 7.1
7. その他	55 12.2	54 11.5	62 9.9	171 11.1	85 10.8	87 11.6	172 11.2
合　計	450 29.1	469 30.4	626 40.5	1545 100.0	790 51.2	752 48.8	1542 100.0

問 29. 土・日によく行くところ

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. 友達の家	128 28.4	187 40.1	231 37.0	546 35.5	340 43.2	207 27.6	547 35.6
2. 近くの公園・広場	183 40.7	156 33.5	83 13.3	422 27.4	241 30.6	183 24.4	424 27.6
3. 地域の図書館	60 13.3	60 12.9	47 7.5	167 10.8	54 6.9	113 15.0	167 10.9
4. スポーツセンター・体育館	38 8.4	38 8.2	73 11.7	149 9.7	91 11.6	58 7.7	149 9.7
5. ビデオ屋	20 4.4	28 6.0	69 11.1	117 7.6	66 8.4	51 6.8	117 7.6
6. ゲームセンター	24 5.3	28 6.0	130 20.8	182 11.8	58 7.4	123 16.4	181 11.8
7. 本屋、レコード店	41 9.1	120 25.8	219 35.1	380 24.7	158 20.1	222 29.6	380 24.7
8. 塾・おけいこの場所	110 24.4	91 19.5	153 24.5	354 23.0	157 19.9	194 25.8	351 22.8
9. コンビニ･スーパー・デパート	153 34.0	212 45.5	275 44.1	640 41.6	237 30.1	401 53.4	638 41.5
10. コミュニティーセンター・児童館	45 10.0	57 12.2	66 10.6	168 10.9	116 14.7	53 7.1	169 11.0
11. 土曜学校	41 9.1	28 6.0	6 1.0	75 4.9	53 6.7	22 2.9	75 4.9
12. その他	84 18.7	76 16.3	109 17.5	269 17.5	155 19.7	114 15.2	269 17.5
合　計	450 29.2	466 30.3	624 40.5	1540 100.0	787 51.2	751 48.8	1538 100.0

問 30. 土・日の過ごし方

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. 睡眠・休養	69 15.0	140 29.4	322 50.5	531 33.7	219 27.0	309 40.6	528 33.6
2. 勉強	146 31.7	97 20.4	135 21.2	378 24.0	183 22.6	194 25.5	377 24.0
3. スポーツ	156 33.8	153 32.1	166 26.0	475 30.2	351 43.3	123 16.1	474 30.1
4. 家の手伝い	72 15.6	54 11.3	26 4.1	152 9.7	60 7.4	90 11.8	150 9.5
5. 友達と遊ぶ	193 41.9	267 56.1	359 56.3	819 52.0	406 50.1	413 54.2	819 52.1
6. 地域の行事や活動	6 1.3	10 2.1	3 .5	19 1.2	7 .9	12 1.6	19 1.2
7. ボランティア活動	2 .4	7 1.5	6 .9	15 1.0	12 1.5	3 .4	15 1.0

8. 自分の趣味	90 19.5	142 29.8	170 26.6	402 25.5	143 17.6	258 33.9	401 25.5
9. 読書	65 14.1	75 15.8	44 6.9	184 11.7	60 7.4	123 16.1	183 11.6
10. テレビ･ビデオ	119 25.8	124 26.1	136 21.3	379 24.1	169 20.8	209 27.4	378 24.0
11. パソコン	55 11.9	75 15.8	79 12.4	209 13.3	84 10.4	126 16.5	210 13.4
12. テレビゲーム	171 37.1	155 32.6	159 24.9	485 30.8	377 46.5	109 14.3	486 30.9
13. 部活動 （中学生のみ）	0 .0	0 .0	199 31.2	199 12.6	113 13.9	86 11.3	199 12.7
14. その他	55 11.9	39 8.2	24 3.8	118 7.5	44 5.4	75 9.8	119 7.6
合　計	461 29.3	476 30.2	638 40.5	1575 100.0	811 51.6	762 48.4	1573 100.0

問 31. 家庭生活で心が安まるとき

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. 家族と食事をしているとき	163 35.0	154 32.4	118 18.5	435 27.5	215 26.4	221 29.0	436 27.6
2. 仲よしの友達と遊んでいるとき	247 53.0	285 59.9	350 54.9	882 55.8	427 52.5	454 59.5	881 55.9
3. スポーツをしているとき	93 20.0	123 25.8	149 23.4	365 23.1	240 29.5	123 16.1	363 23.0
4. テレビゲームをしているとき	113 24.2	117 24.6	139 21.8	369 23.4	290 35.6	79 10.4	369 23.4
5. おけいこごとをしているき	43 9.2	15 3.2	30 4.7	88 5.6	29 3.6	58 7.6	87 5.5
6. 友達とおしゃべりをしているとき	170 36.5	244 51.3	329 51.6	743 47.0	294 36.1	449 58.8	743 47.1
7. 家でビデオを見ているとき	111 23.8	97 20.4	146 22.9	354 22.4	178 21.9	176 23.1	354 22.4
8. 自分の部屋でぼうっとしているとき	118 25.3	191 40.1	319 50.0	628 39.7	273 33.5	353 46.3	626 39.7
9. おふろに入っているとき	255 54.7	275 57.8	388 60.8	918 58.1	444 54.5	472 61.9	916 58.1
10. 勉強がよくわかったとき	113 24.2	90 18.9	105 16.5	308 19.5	141 17.3	167 21.9	308 19.5
11. パソコンをやっているとき	55 11.8	56 11.8	93 14.6	204 12.9	91 11.2	113 14.8	204 12.9
12. 家族と話をしているとき	142 30.5	126 26.5	112 17.6	380 24.1	137 16.8	243 31.8	380 24.1
13. その他	61 13.1	77 16.2	79 12.4	217 13.7	100 12.3	114 14.9	214 13.6
合　計	466 29.5	476 30.1	638 40.4	1580 100.0	814 51.6	763 48.4	1577 100.0

問 32. 学校は楽しいか

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. とても楽しい	169 36.5	172 36.0	143 22.2	484 30.5	223 27.2	260 34.0	483 30.5
2. まあ楽しい	227 49.0	230 48.1	369 57.3	826 52.1	449 54.8	375 49.1	824 52.1
2. あまり楽しくない	46 9.9	54 11.3	98 15.2	198 12.5	100 12.2	99 13.0	199 12.6
4. 楽しくない	21 4.5	22 4.6	34 5.3	77 4.9	47 5.7	30 3.9	77 4.9
合　計	463 100.0	478 100.0	644 100.0	1585 100.0	819 100.0	764 100.0	1583 100.0

問 33. 学校が楽しい理由

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. 仲よしの友達がたくさんいるから	344 86.9	354 88.1	452 88.8	1150 88.0	593 88.4	555 87.7	1148 88.0
2. 上級生が優しいから	50 12.6	0 .0	33 6.5	83 6.4	45 6.7	39 6.2	84 6.4
3. 放課後自由に遊べるから	142 35.9	208 51.7	78 15.3	428 32.7	227 33.8	199 31.4	426 32.7
4. 規則がきびしくないから	15 3.8	16 4.0	35 6.9	66 5.0	36 5.4	31 4.9	67 5.1
5. 勉強がよくわかるから	76 19.2	42 10.4	19 3.7	137 10.5	78 11.6	60 9.5	138 10.6
6. 先生が好きだから	75 18.9	46 11.4	18 3.5	139 10.6	56 8.3	82 13.0	138 10.6
7. 先生が何でも相談にのってくれるから	34 8.6	30 7.5	5 1.0	69 5.3	28 4.2	41 6.5	69 5.3
8. 調べたり、実際にやってみたりする授業が多いから	86 21.7	62 15.4	17 3.3	165 12.6	99 14.8	66 10.4	165 12.7
9. クラスや児童会でいろいろな活動ができるから	52 13.1	53 13.2	25 4.9	130 9.9	55 8.2	75 11.8	130 10.0
10. 部活があるから（中学生のみ）	ー	ー	210 41.3	210 16.1	126 18.8	83 13.1	209 16.0
11. その他	26 6.6	42 10.4	35 6.9	103 7.9	35 5.2	66 10.4	101 7.7
合　計	396 30.3	402 30.8	509 38.9	1307 100.0	671 51.5	633 48.5	1304 100.0

問 34. 学校が楽しくない理由

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. 仲よしの友達がいないから	6 9.1	12 16.2	9 6.9	27 10.0	10 6.8	17 13.6	27 10.0
2. 勉強がわからないから	12 18.2	9 12.2	36 27.7	57 21.1	27 18.5	30 24.0	57 21.0
3. いじわるされることがよくあるから	22 33.3	15 20.3	13 10.0	50 18.5	27 18.5	23 18.4	50 18.5
4. 規則がきびしいから	1 1.5	8 10.8	24 18.5	33 12.2	16 11.0	17 13.6	33 12.2
5. 好きなこと、やりたいことができないから	18 27.3	23 31.1	53 40.8	94 34.8	55 37.7	40 32.0	95 35.1
6. 好きな先生がいない、先生がきらいだから	14 21.2	33 44.6	23 17.7	70 25.9	37 25.3	33 26.4	70 25.8
7. 学校が忙しくてゆっくりできないから	19 28.8	19 25.7	43 33.1	81 30.0	48 32.9	34 27.2	82 30.3
8. 家にいた方がいいから	30 45.5	34 45.9	64 49.2	128 47.4	65 44.5	64 51.2	129 47.6
9. その他	10 15.2	18 24.3	29 22.3	57 21.1	32 21.9	26 20.8	58 21.4
合　計	66 24.4	74 27.4	130 48.1	270 100.0	146 53.9	125 46.1	271 100.0

問 35. 家族から「苦しくてもがんばれ」と言われたこと

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. いつも言われている	53 11.5	57 12.0	117 18.3	227 14.4	128 15.7	98 13.0	226 14.4
2. ときどき言われる	231 50.2	219 46.2	304 47.4	754 47.9	413 50.6	340 45.0	753 47.9
3. 言われたことがない	176 38.3	198 41.8	220 34.3	594 37.7	276 33.8	318 42.1	594 37.8
合　計	460 100.0	474 100.0	641 100.0	1575 100.0	817 100.0	756 100.0	1573 100.0

問 36. どちらの考えに近いか

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. 今､苦しくても頑張る	245 53.6	262 56.2	325 51.3	832 53.4	462 56.8	368 49.7	830 53.4
2. 今の生活を楽しく過ごしたい	212 46.4	204 43.8	309 48.7	725 46.6	352 43.2	373 50.3	725 46.6
合　計	457 100.0	466 100.0	634 100.0	1557 100.0	814 100.0	741 100.0	1555 100.0

問 37. 進みたい進路

	小学４年生	小学６年生	中学２年生	合計	男子	女子	合計
1. 中学校を卒業して仕事につく	16 3.5	3 .6	2 .3	21 1.3	18 2.2	3 .4	21 1.3
2. 高校を卒業して仕事につく	77 16.6	62 13.0	121 18.9	260 16.4	159 19.5	100 13.1	259 16.4
3. 専門学校を卒業して仕事につく	49 10.6	59 12.4	64 10.0	172 10.9	51 6.3	121 15.9	172 10.9
4. 短期大学･大学まで進学する	127 27.4	178 37.3	363 56.6	668 42.3	334 40.9	333 43.6	667 42.2
5. 海外留学する	19 4.1	36 7.5	38 5.9	93 5.9	45 5.5	48 6.3	93 5.9
6. その他	19 4.1	22 4.6	53 8.3	94 5.9	54 6.6	38 5.0	92 5.8
7. わからない（小学生のみ）	156 33.7	117 24.5	0 .0	273 17.3	155 19.0	120 15.7	275 17.4
合　計	463 100.0	477 100.0	641 100.0	1581 100.0	816 100.0	763 100.0	1579 100.0

保護者調査集計表

（上段：サンプル数、下段：%）

問 3. 同居の家族の人数

	父	母	合　計	小学生保護者	中学生保護者	合　計
1.　２人	1 .9	22 1.8	23 1.7	17 2.0	6 1.2	23 1.7
2.　３人	22 19.6	157 12.9	179 13.4	121 14.3	58 11.5	179 13.3
3.　４人	49 43.8	594 48.7	643 48.3	404 47.8	242 48.1	646 47.9
4.　５人	26 23.2	299 24.5	325 24.4	208 24.6	123 24.5	331 24.6
5.　６人以上	14 12.5	148 12.1	162 12.2	95 11.2	74 14.7	169 12.5
合　　計	112 100.0	1220 100.0	1332 100.0	845 100.0	503 100.0	1348 100.0

問 4. 市内居住年数

	父	母	合　計	小学生保護者	中学生保護者	合　計
1.　1～ 5年	15 13.5	213 17.5	228 17.2	166 19.7	62 12.4	228 17.0
2.　6～10年	19 17.1	319 26.3	338 25.5	229 27.2	117 23.4	346 25.8
3.　11～15年	28 25.2	284 23.4	312 23.5	200 23.8	113 22.6	313 23.3
4.　16年以上	49 44.1	399 32.8	448 33.8	246 29.3	208 41.6	454 33.9
合　　計	111 100.0	1215 100.0	1326 100.0	841 100.0	500 100.0	1341 100.0

問 5. 通学日の子どもの朝食

	小学生保護者	中学生保護者	合　計
1.　家族揃って食べる	472 55.7	219 43.6	691 51.2
2.　一人で食べる	168 19.8	144 28.7	312 23.1
3.　食欲なく食べない	12 1.4	17 3.4	29 2.1
4.　余裕がなく食べない	10 1.2	18 3.6	28 2.1
5.　その他	186 21.9	104 20.7	290 21.5
合　　計	848 100.0	502 100.0	1350 100.0

問６．通学日の子どもの夕食

	小学生保護者	中学生保護者	合　計
1.　家族揃って食べる	258 30.5	134 26.6	392 29.0
2.　帰宅した順に食べる	14 1.7	24 4.8	38 2.8
3.　いる者が一緒に食べる	533 62.9	331 65.7	864 64.0
4.　外食することが 多い	1 .1	0 .0	1 .1
5.　その他	41 4.8	15 3.0	56 4.1
合　　計	847 100.0	504 100.0	1351 100.0

問 7. 子どもの日常生活で特に心配なこと

	父	母	合　計	小学生保護者	中学生保護者	合　計
1.　いじめ	16 17.6	96 9.3	112 10.0	81 11.8	32 7.1	113 9.9
2.　不登校	3 3.3	20 1.9	23 2.1	18 2.6	5 1.1	23 2.0
3.　勉強しないこと	29 31.9	340 33.0	369 32.9	208 30.2	164 36.6	372 32.7
4.　学校から疲れて帰宅	11 12.1	130 12.6	141 12.6	51 7.4	94 21.0	145 12.8
5.　異性との交遊	0 .0	6 .6	6 .5	1 .1	5 1.1	6 .5
6.　長電話やメールの交換	3 3.3	59 5.7	62 5.5	19 2.8	43 9.6	62 .5
7.　朝なかなか起きない	29 31.9	313 30.4	342 30.5	216 31.4	129 28.8	345 30.4
8.　根気がない	15 16.5	210 20.4	225 20.1	132 19.2	99 22.1	231 20.3
9.　体力がない	7 7.7	130 12.6	137 12.2	86 12.5	54 12.1	140 12.3
10.　夜遊びすること	0 .0	6 .6	6 .5	3 .4	3 .7	6 .5
11.　お小遣いの使い過ぎ	4 4.4	27 2.6	31 2.8	14 2.0	17 3.8	31 2.7
12.　言葉遣いが悪い	24 26.4	216 21.0	240 21.4	169 24.6	75 16.7	244 21.5
13.　教師に不信感をもつ	8 8.8	100 9.7	108 9.6	60 8.7	48 10.7	108 9.5
14　その他	18 19.8	170 16.5	188 16.8	126 18.3	64 14.3	190 16.7
合　　計	91 8.1	1030 91.9	1121 100.0	688 60.6	448 39.4	1136 100.0

問 8. 子どもが特によくやっている家事

	父	母	合　計	小学生保護者	中学生保護者	合　計
1.　食事の準備、後片付け	60 56.6	642 55.2	702 55.3	473 57.9	236 50.3	709 55.1
2.　買い物やお使い	31 29.2	333 28.6	364 28.7	245 30.0	123 26.2	368 28.6
3.　ペット動物の世話	25 23.6	214 18.4	239 18.8	173 21.2	70 14.9	243 18.9
4.　植木や草花の世話	7 6.6	32 2.7	39 3.1	35 4.3	5 1.1	40 3.1
5.　風呂場の掃除	28 26.4	351 30.2	379 29.8	244 29.9	137 29.2	381 29.6
6.　布団・ベッドの整理	17 16.0	217 18.6	234 18.4	148 18.1	92 19.6	240 18.7
7.　家の内外の掃除	3 2.8	54 4.6	57 4.5	42 5.1	17 3.6	59 4.6
8.　洗濯・取り込み	22 20.8	232 19.9	254 20.0	143 17.5	115 24.5	258 20.1
9.　ゴミの分別運び出し	17 16.0	259 22.3	276 21.7	189 23.1	91 19.4	280 21.8
10.　その他	12 11.3	106 9.1	118 9.3	65 8.0	54 11.5	119 9.3
合　　計	106 8.3	1164 91.7	1270 100.0	817 63.5	469 36.5	1286 100.0

問 9. 子どもの言葉遣い

	父	母	合　計	小学生保護者	中学生保護者	合計
1. マスコミ、TVの影響	40 36.7	516 42.8	556 42.3	372 44.4	193 39.2	565 42.5
2. 家庭での注意が大切	59 54.1	788 65.3	847 64.4	548 65.4	309 62.8	857 64.4
3. 友達間の流行り	32 29.4	463 38.4	495 37.6	322 38.4	176 35.8	498 37.4
4. 子ども文化として容認	14 12.8	37 3.1	51 3.9	31 3.7	20 4.1	51 3.8
5. 学校での指導が必要	31 28.4	134 11.1	165 12.5	111 13.2	58 11.8	169 12.7
6. その他	4 3.7	58 4.8	62 4.7	28 3.3	35 7.1	63 4.7
合　　計	109 8.3	1206 91.7	1315 100.0	838 63.0	492 37.0	1330 100.0

問 10. 家族同士のあいさつ

	父	母	合　計	小学生保護者	中学生保護者	合 計
1.　いつもする	68 60.7	779 63.8	847 63.5	570 67.5	287 57.1	857 63.6
2.　することが多い	30 26.8	328 26.9	358 26.9	206 24.4	156 31.0	362 26.9
3.　時々する	11 9.8	100 8.2	111 8.3	64 7.6	48 9.5	112 8.3
4.　ほとんどしない	3 2.7	14 1.1	17 1.3	5 .6	12 2.4	17 1.3
合　　計	112 100.0	1221 100.0	1333 100.0	845 100.0	503 100.0	1348 100.0

問 11. 子どもの自然体験の充実策

	父	母	合　計	小学生保護者	中学生保護者	合　計
1. 農山村留学の制度化	21 19.3	151 12.6	172 13.2	97 11.6	78 16.0	175 13.2
2. セカンドスクール充実	32 29.4	317 26.5	349 26.7	227 27.2	125 25.6	352 26.6
3. 市の校外施設の充実	31 28.4	374 31.2	405 31.0	262 31.4	146 29.9	408 30.8
4. 市内の自然環境保護	41 37.6	611 51.0	652 49.9	422 50.5	237 48.6	659 49.8
5.　身近な環境整備	33 30.3	315 26.3	348 26.6	220 26.3	133 27.3	353 26.7
6. プログラムの充実	16 14.7	168 14.0	184 14.1	135 16.2	54 11.1	189 14.3
7.　その他	4 3.7	27 2.3	31 2.4	23 2.8	8 1.6	31 2.3
合　　計	109 8.3	1198 91.7	1307 100.0	835 63.1	488 36.9	1323 100.0

問 12. 体験活動と子どもの心身の成長

	父	母	合　計	小学生保護者	中学生保護者	合 計
1. 感動が心を豊かにする	72 66.7	888 73.3	960 72.7	625 74.5	344 69.4	969 72.6
2. 思いやりの心を育む	44 40.7	527 43.5	571 43.3	367 43.7	211 42.5	578 43.3
3. 得るものは個人で違う	36 33.3	360 29.7	396 30.0	236 28.1	167 33.7	403 30.2
4. 体験後の補充指導が必要	21 19.4	236 19.5	257 19.5	175 20.9	84 16.9	259 19.4
5. 体系的な知識の学習が必要	5 4.6	7 .6	12 .9	12 1.4	2 .4	14 1.0
6. 一律の直接体験は避ける	7 6.5	62 5.1	69 5.2	41 4.9	29 5.8	70 5.2
7. その他	1 .9	22 1.8	23 1.7	14 1.7	9 1.8	23 1.7
合　　計	108 8.2	1212 91.8	1320 100.0	839 62.8	496 37.2	1335 100.0

問 13. 子どもの進路についての希望

	父	母	合 計	小学生保護者	中学生保護者	合　計
1. 中学校を卒業して就職						
2. 高校を卒業して就職	2 1.8	18 1.5	20 1.5	9 1.1	16 3.2	25 1.9
3. 専門学校	1 .9	31 2.5	32 2.4	16 1.9	17 3.4	33 2.5
4. 短期大学	2 1.8	18 1.5	20 1.5	10 1.2	10 2.0	20 1.5
5. 大学･大学院	40 35.7	489 40.2	529 39.8	53 41.9	182 36.2	535 39.8
6. 海外留学	8 7.1	43 3.5	51 3.8	35 4.2	16 3.2	51 3.8
7. 本人の意思に任せる	59 52.7	618 50.8	677 50.9	419 49.8	262 52.1	681 50.6
合　　計	112 100.0	217 100.0	1329 100.0	842 100.0	503 100.0	1345 100.0

問 14. 市の公立学校に特に望むこと

	父	母	合 計	小学生保護者	中学生保護者	合計
1. 学校情報の公開を進める	22 20.2	229 18.8	251 19.0	156 18.5	97 19.5	253 18.9
2. 理数系の学力を高める	17 15.6	139 11.4	156 11.8	109 12.9	50 10.1	159 11.9
3. 英語を話せる力をつける	34 31.2	387 31.9	421 31.8	249 29.6	177 35.6	426 31.8
4. 国語力をつける	27 24.8	225 18.5	252 19.0	175 20.8	85 17.1	260 19.4
5. 体力をつける	12 11.0	116 9.5	128 9.7	101 12.0	28 5.6	129 9.6
6. 進学指導を充実する	7 6.4	179 14.7	186 14.0	90 10.7	97 19.5	187 14.0
7. 道徳教育を徹底する	19 17.4	168 13.8	187 14.1	117 13.9	72 14.5	189 14.1
8. ルールやマナーを教える	35 32.1	263 21.6	298 22.5	203 24.1	104 20.9	307 22.9
9. ボランティア活動を盛んにする	14 12.8	146 12.0	160 12.1	98 11.6	66 13.3	164 12.2
10. 感性を豊かにす	41 37.6	413 34.0	454 34.3	300 35.6	157 31.6	457 34.1
11. 少人数指導をおこなう	20 18.3	441 36.3	461 34.8	276 32.8	187 37.6	463 34.6

12. 安全確保を万全にする	17 15.6	210 17.3	227 17.1	165 19.6	63 12.7	228 17.0
13. その他	10 9.2	112 9.2	122 9.2	78 9.3	45 9.1	123 9.2
合　　計	109 8.2	1215 91.8	1324 100.0	842 62.9	497 37.1	1339 100.0

問 15 ．教師に望むこと

	父	母	合　計	小学生保護者	中学生保護者	合 計
1. 子ども理解に基づく指導	60 54.5	928 76.7	988 74.8	638 75.9	362 73.1	1000 74.9
2. わかる授業、楽しい授業	62 56.4	899 74.3	961 72.8	595 70.7	373 75.4	968 72.5
3. 教科の専門的な能力	15 13.6	241 19.9	256 19.4	142 16.9	118 23.8	260 19.5
4. ルールやマナーの指導	31 28.2	172 14.2	203 15.4	151 18.0	56 11.3	207 15.5
5. 地域行事への参加	6 5.5	38 3.1	44 3.3	29 3.4	16 3.2	45 3.4
6. 地域活動への子どもの参加	8 7.3	37 3.1	45 3.4	29 3.4	16 3.2	45 3.4
7. 保護者とのコミュニケーション	9 8.2	141 11.7	150 11.4	96 11.4	54 10.9	150 11.2
8. 子どもに夢を持たせる	50 45.5	417 34.5	467 35.4	304 36.1	170 34.3	474 35.5
9. その他	12 10.9	80 6.6	92 7.0	65 7.7	28 5.7	93 7.0
合　　計	110 8.3	1210 91.7	1320 100.0	841 62.9	495 37.1	1336 100.0

問 16. 関心をもっている公立学校の改善充実策

	父	母	合　計	小学生保護者	中学生保護者	合　計
1. 一貫教育	30 28.0	428 36.2	458 35.5	289 35.3	177 36.4	466 35.7
2. 学校運営への参画	7 6.5	68 5.8	75 5.8	46 5.6	31 6.4	77 5.9
3. 小学校の教科担任制	18 16.8	313 26.5	331 25.7	250 30.6	83 17.1	333 25.5
4. 通学区域の弾力化	20 18.7	188 15.9	208 16.1	146 17.8	65 13.4	211 16.2
5. 学校と公共施設の複合化	17 15.9	129 10.9	146 11.3	88 10.8	58 11.9	146 11.2
6. 校長の民間人登用	15 14.0	109 9.2	124 9.6	85 10.4	41 8.4	126 9.7
7. 習熟度別などの小人数指導	33 30.8	579 49.0	612 47.5	359 43.9	256 52.7	615 47.2
8. 外部の学校評価	23 21.5	143 12.1	166 12.9	106 13.0	63 13.0	169 13.0
9.業績評価による教員の処遇	25 23.4	282 23.9	307 23.8	186 22.7	126 25.9	312 23.9
10.児童生徒の絶対評価	12 11.2	120 10.2	132 10.2	74 9.0	59 12.1	133 10.2
11.授業への地域人材の参加	23 21.5	180 15.2	203 15.7	118 14.4	89 18.3	207 15.9
12.学校支援ボランティア	14 13.1	136 11.5	150 11.6	77 9.4	73 15.0	150 11.5
13. 学校情報の公開	22 20.6	160 13.5	182 14.1	106 13.0	80 16.5	186 14.2
14 PTA活動の見直し	19 17.8	282 23.9	301 23.4	188 23.0	117 24.1	305 23.4
15. 地域コミュニティづくり	16 15.0	118 10.0	134 10.4	85 10.4	50 10.3	135 10.4

合　　計	107 8.3	1182 91.7	1289 100.0	818 62.7	486 37.3	1304 100.0

問 17. 学校週 5 日制実施の影響

	父	母	合　計	小学生保護者	中学生保護者	合 計
1. 家族との諸活動が増えた	22 20.8	153 12.6	175 13.3	139 16.6	36 7.2	175 13.5
2　体験的な学習ができる	5 4.7	72 5.9	77 5.8	65 7.8	13 2.6	78 5.8
3　親子の触れ合いが増えた	34 32.1	243 20.0	277 21.0	195 23.3	89 17.9	284 21.3
4. 家庭学習の時間が増えた	12 11.3	90 7.4	102 7.7	69 8.2	33 6.6	102 7.6
5　学習塾の時間が増えた	15 14.2	117 9.6	132 10.0	75 9.0	58 11.7	133 10.0
6　学力の低下が心配	44 41.5	639 52.7	683 51.8	431 51.5	260 52.3	691 51.8
7. 子どもの生活にゆとりができた	21 19.8	226 18.6	247 18.7	146 17.4	103 20.7	249 18.7
8　生活リズムが乱れ気味	13 12.3	240 19.8	253 19.2	141 16.8	112 22.5	253 19.0
9　学校生活にゆとりがなくなった	35 33.0	651 53.7	686 52.0	421 50.3	272 54.7	693 51.9
10. 子どもが家にいてうっとうしい	3 2.8	25 2.1	28 2.1	21 2.5	8 1.6	29 2.2
11. その他	14 13.2	159 13.1	173 13.1	105 12.5	69 13.9	174 13.0
合　　計	106 8.0	1213 92.0	1319 100.0	837 62.7	497 37.3	1334 100.0

（注）提出されたアンケートのうち、学年別、男女別、父母別、小中学生保護者別の記入欄に未記入のものがあるため、学年別合計数と男女別合計数、父母別合計数と小中学生保護者合計数が一致しない場合があります。

武蔵野市子ども生活実態調査（小学生用）

答え方

＊答えを選べるように書いてありますから、その中からあてはまるものをさがして番号を○でかこんで下さい。

＊「その他」を選んだときは、自分の答えを（　　）の中に書いてください。

＊　あてはまる答えがいくつもあるときは、（○は２つまで）とか（○はいくつでもよい）とか書いてありますから、そのとおりにしてください。

小学生用質問紙

問1　あなたの学校はどれですか。下の学校の番号を○でかこんでください。

1 第一小　2 第二小　3 第三小　4 第四小　5 第五小　6 大野田小
7 境南小　8 本宿小　9 千川小　10 井之頭小　11 関前南小　12 桜野小

問２　あなたは何年生ですか。　1　四年生　2　六年生

問３　あなたの性別はどれですか。　1 男　2 女

問４　放課後（ほうかご）や休日に、友だちといっしょによくする遊びはどれですか。（○は３つまで）

1 サッカー　2 野球　3 ドッジボール　4 なわとび　5 自転車のり　6 つり
7 虫とり　8 散歩　9 かくれんぼやおにごっこ　10 スケボー　11 電子ゲーム
12 おしゃべり　13 トランプやカード　14 ビデオ　15 その他（　　）

問５　地域のスポーツクラブやスポーツ教室に入っていますか。（○は３つまで）

1 野球　2 サッカー　3 テニス　4 卓球　5 バトミントン　6 水泳
7 体操　8 柔道　9 相撲　10 剣道　11 その他（　　）　12 入っていない

問６ 武蔵野市内のグループ活動をなにかやっていますか。（○は３つまで）

1 こども会　2 ボーイスカウト･ガールスカウト　3 少年赤十字･交通少年団・少年消防団
4　合唱，絵，演劇などの文化クラブ　5 その他（　　）

問７　あなたは自分の体力に自信（じしん）がありますか。（○は１つ）

1 自信がある　2まあ自信がある　3 あまり自信がない　4 自信がない

問８　あなたは次のようなことがよくありますか。（○は３つまで）

1 頭が重くなってぼうっとする　2 肩（かた）がこる　3 下痢（げり）をする
4 やる気がおきない　5 食欲がない　6 夜、なかなか眠れない　7 つかれる
8 イライラする　9 あてはまるものはない

問９　あなたが、今、とくになやんでいることはどんなことですか。（○は２つまで）

1勉強のこと　2 進学する学校がきめられないこと　3 自分のスタイルや顔だちのこと
4自分の性格のこと　5　友だちのこと　6　家族のこと　7　その他（　　）

問10 あなたが、こまったときに一番よく相談（そうだん）する身内（みうち）の人はだれですか。（○は1つ）

1 父母　2 兄弟・姉妹　3 祖父母　4 おじ、おば　5 相談できる人がいない

問11 あなたは，家族に「おはようございます」、「いただきます」「おやすみなさい」などのあいさつをどれくらいしていますか。（○は1つ）

1 とてもよくする　2 することが多い　3 ときどきする　4 ほとんどしない

問12 あなたは、よく注意をして先生や友だちの話を聞きますか。（○は1つ）

1 とてもよくする　2 することが多い　3 ときどきする　4 ほとんどしない

問13 あなたは家で教科書や本を読むときに声を出して読みますか。（○は1つ）

1 とてもよくする　2 することが多い　3 ときどきする　4 ほとんどしない

問14 授業中，友だちとおしゃべりをしますか。（○は1つ）

1 とてもよくする　2 することが多い　3 ときどきする　4 あまりしない

問15 授業中，ていねいにノートを書きますか。（○は1つ）

1 とてもよく書く　2 書くことが多い　3 ときどき書く　4 あまり書かない

問16 授業中，わからないことがあれば質問（しつもん）しますか。（○は1つ）

1 とてもよくする　2 することが多い　3 ときどきする　4 あまりしない

問17 クラスの話し合いのとき、自分の意見（いけん）を言いますか。（○は1つ）

1 とてもよく言う　2 言うことが多い　3 ときどき言う　4 あまり言わない

問18 あなたは，友だちと相談（そうだん）したいとき，どうすることが多いですか。

（○はいくつでもよい）

1 あって話す　2 家の電話をかける　3 自分の携帯（けいたい）電話をかける
4 メールを送る　5 ファクスを送る　6 手紙を書く　7 その他（　　）
8 相談したいと思うことはない

問19 次のうち、あなたが人の助けがなくても使えるものはどれですか。

（○はいくつでもよい）

1 けいたい電話　2 ワープロ専用機　3 コンピュータ　4 デジタルカメラ
5 ビデオカメラ　6 コピー機　7 ファックス　8 テープレコーダー

問20 あなたは家でマンガでない本（物語（ものがたり）や伝記（でんき）など）を読みますか。（○は1つ）

1 だいたい毎日読む　2 読みたい本があったときだけ読む
3 本を読みたいと思わない　4 わからない文字やことばが多いので読まない
5 ほかにすることがあるので読まない

問２１ あなたは本を読んでいてわからない文字やことばがあったとき，どうしますか。
（○は２つまで）

1 わからなくても気にしない　2 親や家族に聞く　3 友だちに聞く
4 先生に聞く　5 国語辞典（じてん）や辞書（じしょ）で調べる

問２２　あなたは学校の作文などのほかに、よく書くものがありますか。（○は２つまで）

1 日記　2 こうかんノート　3 メール　4 手紙　5 詩やお話　6 ほとんど書かない

問２３　あなたは近所の人にあったとき，あいさつをしますか。（○は１つ）

1 自分からすすんであいさつする　2 あいさつされたときはする
3 はずかしいのであまりあいさつしない　4 話したくないのであいさつしない

問２４　あなたは次のうちに思い出にのこっていることがありますか。（○は３つまで）

1 キャンプをした　2 飯ごうでご飯をたいた　3 原っぱを走りまわった
4 夜空の星座を見た　5 虫や鳥の声に聞き入った　6 雪だるまをつくった
7 海や川で遊んだ　8 霜柱（しもばしら）をふんだ　9 スキーをした
10 スケートをした　11 山のぼりをした　12 夕日(朝日)に照らされた山を見た

問２５ あなたは次のようなこわい思いをしたことがありますか。（○は３つまで）

1 川や海でおぼれそうになった　2 野山で道でまよった　3 坂道をころげ落ちた
4 木から落ちた　5 かみなりが近くに落ちた　6 まっ暗な夜道を歩いた
7 強い風雨の中を歩いた　8 ヘビにであった　9 ハチに追いかけられた
10 落石にあった　11 その他（　　）　12 こわい思いをしたことがない

問２６　あなたは山のぼりをどんなときに体験しましたか。（○は３つまで）

1 セカンドスクールで　2 学校行事や授業で　3 地域行事で、ジャンボリーで
4 友だち同士で　5 家族で　6 したことがない

問２７　あなたはスキーをどんなときに体験しましたか。（○は３つまで）

1 セカンドスクールで　2 学校行事や授業で　3 地域行事、ジャンボリーで
4 友だち同士で　5 家族で　6 したことがない

問２８　あなたは農作業をどんなときに体験しましたか。（○はい３つ）

1 セカンドスクールで　2 学校行事や授業で　3 地域行事、ジャンボリーで
4 友だち同士で　5 家族で　6 したことがない

問２９ あなたが家で毎日のようにやっている仕事は次のどれですか。（○は４つまで）

1 食事の準備やあとかたづけ　2 買い物やお使い　3 ペットの世話
4 植木や草花の世話　5 ふろ場の掃除（そうじ）　6 ふとんやベッドの整理
7 家の外の掃除（そうじ）　8 洗たくものの整理　9　ゴミのぶん別、はこび出し

問３０ 学校へ行く日の食事のようすはどのようですか。（○は３つまで）

1 朝食はかならず食べる　2 朝食を食べないことが多い　3 朝食は食べない
4 夕食はだいたいおなじ時間に食べる　5 夕食の時間はきまっていない
6 食事の間でおかしやインスタント食品をよく食べる

問３１　学校からかえってからの勉強は、どのようにしますか。（○は３つまで）
1 自分で予習や復習をする　2 塾で勉強する　3 家庭教師に教えてもらう
4 毎月送られてくる教材で勉強する　5 家の人に教えてもらう　6 友だちと勉強する
7 その他（　　）

問３２ 土曜日や日曜日に、よくいくところはどこですか。（○は３つまで）
1 友だちの家　2 近くの公園･広場　3 図書館や児童館　4 スポーツセンター
5 ビデオ屋　6 ゲームセンター　7 本屋，レコード店　8 塾・おけいこの場所
9 コンビニ・スーパー　10 コミュニティセンター　11 その他（　　）

問３３　あなたは土曜日や日曜日にはどんなことをして過していますか。（○は３つまで）
1 すいみん・休養　2 勉強　3 スポーツ　4 家族と過す　5 友達と遊ぶ
6 地域の行事や活動　7 ボランティア活動　8 自分の趣味　9 読書
10 テレビ・ビデオ　11 パソコン　12 テレビゲーム　13 その他（　　）

問３４　あなたの心がとても休まるのはどんな時ですか。（○は３つまで）
1 家族と食事をしているとき　2 なかよしの友だちと遊んでいるとき
3 スポーツをしているとき　4 学校の保健室にいるとき
5 おけいこごとをしているとき　6 友だちとおしゃべりをしているとき
7 家でビデオを見ているとき　8 自分の部屋でぼーっとしているとき
9 おふろに入っているとき　10 勉強がよくわかったとき
11 学校の休み時間　12 わからない

問３５　武蔵野市に対してどんな気持をもっていますか。（3 つまで○）
1 武蔵野市という地名が好き　2 有名なところがあって自慢（じまん）できる
3 スポーツやいろいろなことができる施設がたくさんあって楽しい。
4 おとな中心のまちだ　5 駅から離れているので不便だ
6 自動車が多すぎてあぶない　7 ほかのところに住みたい

問３６　あなたは学校が楽しいですか。
1 とても楽しい　2 まあ楽しい　3 あまり楽しくない　4 楽しくない

⇒ *上の問３６で１か２を選んだ人は、次の問３７で学校が「楽しい理由」を選んでください。*
上の問３６で３か４を選んだ人は、問３８で学校が「楽しくない理由」を選んでください。

問３７ 学校が「楽しい理由」のおもなものはどれですか。（○は３つまで）
1 なかよしの友だがたくさんいるから　2 上級生がやさしいから
3 放課（ほうか）後、自由に遊べるからら　4 規則がきびしくないから
5 先生がよくわかるように教えてくれるから
6 調べたり，実際にやってみたりする授業が多いから
7 クラスや児童会でいろいろな活動ができるから　8 その他（　　）

問３８ 学校が「楽しくない理由」のおもなものはどれですか。（○は３つまで）
1 仲よしの友だちがいないから　2 勉強がわからないから
3 いじわるされることがよくあるから　4 規則がきびしいから
5 好きなこと，やりたいことができないから　6 先生がきらいだから

7 朝から学校が終わるまでいそがしくて、ゆっくりできないから
8 家にいたほうがいいから　　9 その他（　　）

問 39 あなたは自分の将来についてどのように考えていますか。（○は 1 つ）
1 大学までいって社会で活躍する人になりたい。
2 短大か専門学校にいって職業にやくに立つ勉強をしたい。
3 学校の勉強は好きでないけれど，高等学校までは行きたい。
4 働きたいので、中学校を出たら就職したい。
5 外国の学校で勉強してみたい。

以　上

ご協力ありがとうございました。

武蔵野市子ども生活実態調査（中学生用）

答え方

＊各問についての答えは問いの下か、右の方にありますので、その中からあてはまるものを選んで番号を○で囲んでください。

＊「その他」を選んだときは，自分の答えを（　　）の中に記入してください。

＊あてはまる答えがいくつもある場合は，いくつ答えるかを各問ごとにきめてありますので、その数だけ番号を○で囲んでください。

中学生用質問紙

問１　あなたの学校はどれですか。

1 第一中　　2 第二中　　3 第三中　　4 第四中　　5 第五中　　6 第六中

問２　あなたの性別はどれですか。　　1 男　　2 女

問３　あなたは部活動に入っていますか。（○は１つ）

1　運動部に入っている　　2　運動部以外の部に入っている

3　以前は入っていたが今は入っていない　　4　一度も入ったことはない

⇒*上の１か２を選んだ人は、問５に進んでください。*

上の３か４を選んだ人は、次の問４に答えてから問５以降に進んでください。

問４　あなたが部活動に入っていない一番大きな理由は次のどれにあてはまりますか。（○は１つ）

1　自分が入りたい部がないから　　2　学校外で個人的にやっていることがあるから

3　勉強と両立させることができないから　　4　人間関係がうまくいかないから

5　なんとなくやる気がしないから　6　その他（　　）

問５　地域のスポーツクラブやスポーツ教室に入っていますか。（○はいくつでもよい）

1　野球　　2　サッカー　　3　テニス　　4　卓球　　5　バトミントン　　6　水泳

7　体操　8　柔道　9　剣道　10 相撲　11 ラグビー　12 空手　13 その他（　　）

12 入っていない

問６　武蔵野市内のグループ活動に参加していますか。（○は３つまで）

1　こども会　　2　ボーイスカウト・ガールスカウト　　3　青少年赤十字・交通少年団

4　合唱，絵，演劇などの文化クラブ　　5　その他（　　）

問７　あなたは，自分の体力に自信がありますか。（○は１つ）

1　自信がある　　2　まあ自信がある　　3　あまり自信がない　　4　自信がない

問８　あなたは次のようなことがよくありますか。（○は３つまで）

1　頭が重くなってぼうっとする　　2　肩がこる　　3　下痢（げり）をする

4　やる気が起きない　　5　食欲がない　　6　夜、なかなか眠れない

7　疲（つか）れる　　8　イライラする　　9　あてはまるものはない

問９　あなたは､今、特に困っていることや悩んでいることがありますか。(○は２つまで)
１ 成績　　２ 進路　　３ 容姿　　４ 性格　　５ 健康･体力　　６ 家族のこと
７ 友達関係　　8 学校･クラスのこと　　9 その他（　　）　10 特にない

問１０ あなたは困ったときや苦しいときに一番よく相談する身内は誰ですか。(○は１つ)
１ 父・母　　２ 兄弟・姉妹　　３ 祖父・祖母　　４ おじ・おば　　５ いない

問 １１　あなたは，家庭で家族に「おはようございます」「いただきます」「おやすみなさい」などのあいさつをしていますか。(○は１つ)
１ とてもよくする　２ することが多い　３ 時々する　４ ほとんどしない

問１２ あなたは、よく注意をして先生や友達の話を聞きますか。(○は１つ)
１ とてもよく言う　２ 言うことが多い　３ 時々言う　４ ほとんど言わない

問１３ あなたは乱暴な言葉や汚い言葉を使うことがありますか。(○は１つ)
１ とてもよく使う　２ 使うことが多い　３ 時々使う　４ ほとんど使わない

問１４ あなたは、授業中、友だちとおしゃべりをしますか。(○は１つ)
１ とてもよくする　２ することが多い　３ 時々する　４ ほとんどしない

問１５ あなたは、授業中、ノートをきちんと書きますか。(○は１つ)
１ とてもよくする　２ することが多い　３ 時々する　４ ほとんどしない

問１６ あなたは、授業中、わからないことがあれば質問しますか。(○は１つ)
１ とてもよくする　２ することが多い　３ 時々する　４ ほとんどしない

問１７ あなたはクラスの話し合いで自分の考えを発表しますか。(○は１つ)
１ とてもよくする　２ することが多い　３ 時々する　４ ほとんどしない

問１８　あなたは近所の人に会ったとき、あいさつをしますか。(○は１つ)
１ 自分からすすんでする　　２ あいさつされたときはあいさつを返す
３ 恥ずかしいのであまりしない　　４ 話したくないのであまりあいさつしない
５ なんとなくしない　　６ その他（　　）

問１９ あなたは友達と相談したいとき，どうすることが一番多いですか。(○は２つ以内)
１ 直接会って話す　２ 電話をかける　３ 自分の携帯電話で話す　４ 手紙を書く
５ メールを送る　　６ ファクスを送る　７ その他（　　）

問２０　次のうち、あなたが人の助けを借りずに使えるものはどれですか。
(○はいくつでもよい)
１ 携帯電話　　２ ワープロ専用機　　３ コンピュータ　　４ デジタルカメラ
５ ビデオカメラ　　６ コピー機　　７ テープレコーダー　　８ ファックス

問２１ あなたは家で伝記や物語、小説や詩（マンガでない本）を読みますか。(○は１つ)
１ だいたい毎日読む　　２ 読みたい本があったときだけ読む
３ 他にしたいことがあるのでほとんど読まない　　４ 読みたいと思わない

問２２ あなたは伝記や物語・小説や詩を読んで感動したことがありますか。（○は１つ）
１ とてもよくある　２ 時々ある　３ 数えるくらいしかない　４ まったくない

問２３ あなたは本を読んでいてわからない文字や言葉があったとき、どうしますか。
（○は２つまで）
１ わからなくても気にしない　２ 親や家族に聞く　３ 友達に聞く
４ 先生に聞く　５ 国語辞典や辞書で調べる　６ その他（　　）

問２４ あなたは学校の作文や感想文以外によく書くものがありますか。（○は２つまで）
１ 日記　２ 交換ノート　３ メール　４ 手紙　５ 詩　６ ほとんど書かない

問２５ あなたは次のうちに思い出に残っていることがありますか。（○は３つまで）
１ テントを張って寝た　２ 飯ごうでご飯を炊いた　３ 雪だるまをつくった
４ 霜柱を踏みつけた　５ 海や川で遊んだ　６ 原っぱを走り回る
７ 虫や鳥の声に聞き入った　８ 夜空の星座を見た　９ 日の出・日の入りを眺めた
10 重い荷物を背負って歩いた　11 思い出に残っているものはない

問２６ あなたは次のようなこわい思いをしたことがありますか。（○は３つまで）
１ 川や海でおぼれそうになった　２ 野山で道に迷った　３ 坂道を転げ落ちた
４ 木から落ちた　５ 雷がすぐ近くに落ち た　６ 真っ暗な道を歩いた
７ 強い風雨の中を歩いた　８ ヘビに出会った　９ ハチに追いかけられた
10 落石にあった　11 その他（　　）　12 怖い思いをしたことがない

問２７ あなたは山登りをどんなときに体験しましたか。（○は３つまで）
１ セカンドスクールで　２ 学校の行事や授業で　３ 地域行事､ジャンボリーで
４ 友だち同士で　５ 家族で　６ したことがない

問２８ あなたはスキーをどんなときに体験しましたか。（○は３つまで）
１ セカンドスクールで　２ 学校の行事や授業で　３ 地域行事､ジャンボリーで
４ 友だち同士で　５ 家族で　６ したことがない

問２９ あなたは農作業をどんなときに体験しましたか。（○は３つまで）
１ セカンドスクールで　２ 学校の行事や授業で　３ 地域行事､ジャンボリーで
４ 友だち同士で　５ 家族で　６ したことがない

問３０ あなたが家で毎日のようにやっている仕事は次ぎのどれですか。（○は４つまで）
１ 食事の準備や後片付け　２ 買い物やその他のお使い　３ ペットの世話
４ 植木や草花の世話　５ 風呂場の掃除　６ 布団の上げ下ろしやベッドの整理
７ 家の外回りの掃除　８ 洗濯物干し，取りこみ　９ ゴミの分別，運び出し

問３１ 学校へ行く日の食事のようすはどのようですか。（○は３つ以内）
１ 朝食はかならず食べる　２ 朝食を食べないことが多い
３ 朝食は食べない　４ 夕食はだいたいおなじ時間にちゃんと食べる
５ 夕食の時間はきまっていない　６ お菓子やインスタント食品をよく食べる

問３２ 学校から帰ってからの勉強は、どのようにしますか。（○３つ以内）
１ 自分で予習や復習をする　２ 塾で勉強する　３ 家庭教師に教えてもらう

4 毎月送られてくる教材で勉強する　　5 家の人に教えてもらう
6 友だちと勉強する　　7 その他（　　）

問 33 土曜日や日曜日に、よくいくところはどこですか。（○は 3 つ以内）
1 友達の家　2 近くの公園･広場　3 図書館や児童館　4 スポーツセンター
5 塾・おけいこの場所　6 ゲームセンター　7 ビデオ屋　8 デパート
9 コンビニ　10 本屋, レコード店　11 コミセン　13 その他（　　）

問 34 あなたは，土曜日や日曜日はどんなことをして過ごしていますか。（○は 3 つ以内）
1 睡眠・休養　2 勉強　3 スポーツ　4 家族と過ごす
5 友だちと遊ぶ　6 地域の行事や活動　7 ボランティア活動
8 自分の趣味　9 テレビ・ビデオ　10 パソコン　11 テレビゲーム
12 その他（　　）

問 35 あなたの心がとても休まるのは､次のどんな時ですか。（○は 3 つ以内）
1 家族と食事をしているとき　2 仲よしの友達と遊んでいるとき
3 スポーツをしているとき　4 学校の保健室にいるとき
5 おけいこごとをしているとき　6 友だちとおしゃべりをしているとき
7 家でビデオを見ているとき　8 自分の部屋でぼーっとしているとき
9 おふろに入っているとき　10 勉強がよくわかったとき
11 学校の休み時間　12 どんな時かわからない

問 36 武蔵野市に対してどんな気持をもっていますか。（○は 3 つまで）
1 武蔵野市というなまえが好きだ　2 有名なところがあって自慢できる
3 いろいろなことができる施設や場所がたくさんあって楽しい
4 おとな中心のまちだ　5 駅から離れているので不便だ
6 自動車が多すぎて　危険だ　7 他のところに住みたい

問 37 あなたは学校が楽しいですか。（○は 1 つ）
1 とても楽しい　2 まあ楽しい　3 あまり楽しくない　4 楽しくない

⇒ *上の問 37 で1か2を選んだ人は､次の 問 38 で学校が「楽しい理由」を選んでください。*
上の問 37 で3か 4 を選んだ人は、問 39 で学校が「楽しくない理由」を選んでください。

問 38 あなたの、学校が「楽しい理由」は次ぎのどれですか。（○は 3 つまで）
1 仲よしの友だちがたくさんいるから　2 上級生がやさしいから
2 放課後、自由に遊べるから　3 部活があるから　4 規則が厳しくないから
5 先生がよくわかるように教えてくれるから
6 調べたり，実際にやってみたりする授業が多いから
7 クラスや生徒会でいろいろな活動ができるから　8 その他(　　)

問 39 あなたの、学校が「楽しくない理由」は次ぎのどれですか。（○は 3 つまで）
1 仲よしの友だちがいないから　2 勉強がわからないから
3 いじわるされることがよくあるから　4 規則が厳しいから
5 好きなこと，やりたいことができないから　6 先生がきらいだから
7 朝から学校が終わるまで忙しくて、ゆっくりできないから
8 家にいたほうがいいから　9 その他（　　）

問４０ あなたは，将来の進路についてどのように考えていますか。（○は２つまで）

1 社会で活躍するために大学や大学院で専門的な学力を身に付けたい。
2 自分がしたい仕事があるので，そのために必要な学歴が得られればよい。
3 学校の勉強はしたくないので，できるだけ早く就職したい。
4 学校の勉強はしたくないけれど，よい仕事につくために進学したい。
5 日本の学校よりも，外国の高校や大学に留学したい。

以　上

ご協力有難うございました。

武蔵野市子ども生活実態調査（保護者対象）

武蔵野市立小中学校在学生の保護者様へ

この調査は武蔵野市の委託によるもので、武蔵野市教育委員会の基礎資料を得るため生涯体験活動振興協会の調査委員会が企画し実施するものです。武蔵野市立学校の教育充実のために、何卒ご協力下さいますようお願い申し上げます。

平成 15 年 2 月

生涯体験活動振興協会　調査委員会

お願い　－ 回答及び質問紙の回収について －

1. 回答はすべてこの質問紙にご記入し，回答紙全部を教育委員会宛の封筒に入れて封をし，お子さんに託して在学の学校にご提出下さい。
2. 回答のし方は、質問の下にある回答選択肢の該当する項目の番号を○で囲んで下さい。回答の ○の数は、必ず指定数の範囲内にして下さい。
3. 回答が「その他」の場合は、番号を○で囲み（　　）内に自由記述でお答え下さい。

保護者用質問紙

以下の 問 1 から問 21 までに洩れなくお答え下さい。

問 1　あなたとお子さんの続き柄は、次のどれですか。

1 父　　2 母　　3 祖父　　4 祖母　　5 その他（　　）

問 2　あなたのお子さんは何人ですか。

1 就学前児（　　）人　2 小学生(　　) 人　3 中学生(　　)人

4 高校生以上（　　）人

問 3　あなたの同居の家族は、あなたを含めて何人ですか。

1. 2 人　　2. 3 人　　3. 4 人　　4. 5 人　　5. 6 人以上

問 4　あなたご自身は武蔵野市に住んで何年になりますか。

1. 1～5 年　　2. 6～10 年　　3. 11～15 年　　4. 16 年以上

問 5　通学日のお子さんの朝食のとり方は次のどれに近いですか。（○は 1 つ）

1 家族とそろって食べる　　2 家を出る順に食べる　　3 一人で食べる

4 朝は食欲がなく食べないことが多い　　5 時間の余裕がなく食べないことが多い

問６　あなたの家族の夕食のとり方は次のどれに近いですか。（○は１つ）

1 家族全員がそろって家で食べる　　2 帰宅した順に準備してあるものを食べる
3 帰宅した順に各自がつくって食べる　　4 家族一緒に外食することが多い
5 その他（　　）

問７　あなたのお子さんの日常生活について特に心配していることがありますか。

（○は３つ以内）

1 いじめや不登校　　2 勉強しないこと　　3 部活動で疲れて帰ってくること
4 異性との交遊　　5 友達との長電話やメールの交換　　6 朝なかなか起きないこと
7 根気がないこと　　8 体力がないこと　　9 夜遊びすること　　10 小遣いの使いすぎ
11 言葉遣いが悪いこと　　12 直接体験がとても少ないこと　　13 手足が不器用なこと
14 教師､学校に不信感を持っていること　　15 その他（　　）
16 特にない

問８　あなたは、子どものことばの乱れについてどのように思いますか。（○は２つ以内）

1 マスコミやテレビの影響が大きい　　2 家庭での会話や言葉遣いも原因になっている
3 友だちの間で流行る一過性のもの　　4 子どもの文化として容認してもよい
5 正しい日本語の指導を学校ですることが必要だ　　6 自分の子については心配していない

問９　次にあげた家事のうち、あなたのお子さんが特によくやっている仕事はどれですか。

（○は３つ以内）

1 食事の準備や後片付け　　2 買い物やその他のお使い　　3 ペット動物の世話
4 植木や草花の世話　　5 風呂場の掃除　　6 ふとんの上げ下ろしやベッドの整頓
7 家の外回りの掃除　　8 洗濯もの干しや取りこみ　　9 ゴミの分別や運び出し

問10　あなたの家では、家族同士で「おはようございます」「いただきます」「お休みなさい」等のあいさつをどれ位しますか。（○は１つ）

1 とてもよくする　　2 することが多い　　3 時々する　　4 ほとんどしない

問11　次のうち、あなたの家でよく使っている機器はどれですか。（当てはまるものに○）

1 携帯電話　　2 ワープロ専用機　　3 コンピュータ　　4 デジタルカメラ
5 ビデオカメラ　　6 コピー機　　7 テープレコーダー　　8 ファックス

問12　あなたが武蔵野市の公立学校に特に望んでいることは何ですか。（○は３つ以内）

1 学校の情報公開や情報提供を進めてほしい　　2 理数系の学力をもっと高めてほしい
3 英語を話せる力をつけてほしい　　4 国語力をつけて欲しい
5 進学指導を充実してほしい　　6 道徳教育を徹底してほしい
7 ボランティア活動を盛んにしてほしい　　8 感性を豊かにする教育に力を入れて欲しい
9 少人数指導を徹底してほしい　　10 学校生活の安全確保を万全にしてほしい
11 その他（　　）

問13　あなたは教師の指導についてどのようなことを望みますか。（○は３つ以内）

1 児童生徒をよく理解して指導をしてほしい　　2 わかる授業、楽しい授業をしてほしい
3 教科についての専門的な能力を身につけてほしい　　4 他の先生との交流を深めてほしい
5 地域行事にもっと参加してほしい　　6 地域活動に子どもたちを出すようにしてほしい

7 保護者とのコミュニケーションを深めてほしい　　8 子どもに夢を持たせてほしい
9 その他（　　）

問 14　あなたは学校週 5 日制についてどのように思っていますか。（○は 3 つ以内）
1 土・日曜日は家族で文化・スポーツ活動などで過ごし充実している
2 親子のふれあいの時間が多くなった　　3 家庭学習の時間が増え充実した
4 子どもの生活にゆとりができた　　5 授業時数が減り学力の低下が心配だ
6 毎週の連休で子どもの生活リズムが乱れ気味だ
7 月～金に授業が集中し、学校の生活にゆとりがなくなった
8 子どもの家にいる時間が長くなり、うっとおしい
9 保護者が土曜勤務の子どもの過し方が気がかりだ
10 その他（　　）

問 15　公立学校を改善充実するため、次のような施策や学校等での取り組みが行われていますが、あなたはどれに関心をもちますか。（○は 4 つ以内）
1 一貫教育(小中学校・中高等学校)　　2　学校評議員などの学校運営参画
3 小学校への教科担任制の導入　　4 入学する学校の選択の自由化
5 学校とその他の公共施設の合築　　6 校長の民間人登用　　7 少人数指導の推進
8 習熟度別学習の充実　　9 外部評価者による学校評価　10 業績評価による教員の処遇
11 児童生徒の絶対評価　　12 授業や諸活動への保護者や地域人材の参加
13 学校支援ボランティアの導入　　14 情報公開等による開かれた学校づくり
15　PTA 活動のあり方や組織の見直し　16 学校を中心とした地域コミュニティづくり

問16　武蔵野市の子どもたちの自然体験をもっと豊かにするためにはどのようにしたらよいと思いますか。（○は 2 つ以内）
1 地方と連携して農山村留学を制度化する
2 セカンドスクールの現地での指導態勢を充実する
3 市の校外施設を充実して気軽に行けるようにする
4 市内の自然環境を保護し豊かにして、日常的に触れられるようにする
5 身近で自然体験ができるように環境整備（ビオトープ，都市農園など）をする
6 その他（　　）

問 17　体験活動と子どもの心身の成長について、あなたはどのようにお考えですか。
（近いもの 2 つ以内に○）
1 直接体験から得られる感動や成就感は子どもの心を豊かにする
2 体験活動は思いやりや助け合いの心を育む有効な場になる
3 体験から得るものは個人ごとに違うのでそれを大切にすることが必要だ。
4 直接体験のやり放しではいけない。体験後の補充指導が必要だ。
5 これからの科学・文化の高度な社会では体系的な知識をしっかりと学習させることのほうが大切だ。
6 子どもには個性，特性があるので，一律に直接体験をさせることは避けた方がよい。
7 その他（　　）

問１８　あなたは武蔵野市内の地域活動に参加していますか。（○は１つ）

1 参加している　　**2** 今は休止している　　**3** 参加したい活動が見当たらない

4 参加したいが時間がとれない　　**5** 参加する気はない

問１９　上の問１８で「1 参加している」と答えた方にお尋ねします。どのような地域活動に参加していますか。

1 団体名（　　）　　2 活動内容（　　）

問２０　あなたは武蔵野市にどのような気持ちをもっていますか。（○は１つ）

1 武蔵野市という名前が好きだ　　2 文化的な雰囲気の豊かな街だ

3 自然の豊かさがあってよい　　**4** スポーツ･文化施設などが充実している

5 駅まで遠いので不便だ　　**6** 自動車の通行が多く安全に気を使う

問２１　あなたはお子さんを将来どのような進路に進ませたいですか。（○は１っ以内）

1 中学を卒業して就職　　**2** 高校を卒業して就職　　**3** 専門学校　　**4** 短期大学

5 大学・大学院　　**6** 海外留学　　7 本人の意思に任せる

以　上

ご協力有難うございました。

お願い

この質問紙全部(４枚)を封筒に入れ、お子さんに託して学校へご提出して下さるようお願い致します。